

常磐自動車道
三郷 I C～谷田部 I C間耐震補強工事
契約参考図書
(率計上項目及び概算数量、図面)

令和 7 年 1 1 月

東日本高速道路株式会社 関東支社
谷 和 原 管 理 事 務 所

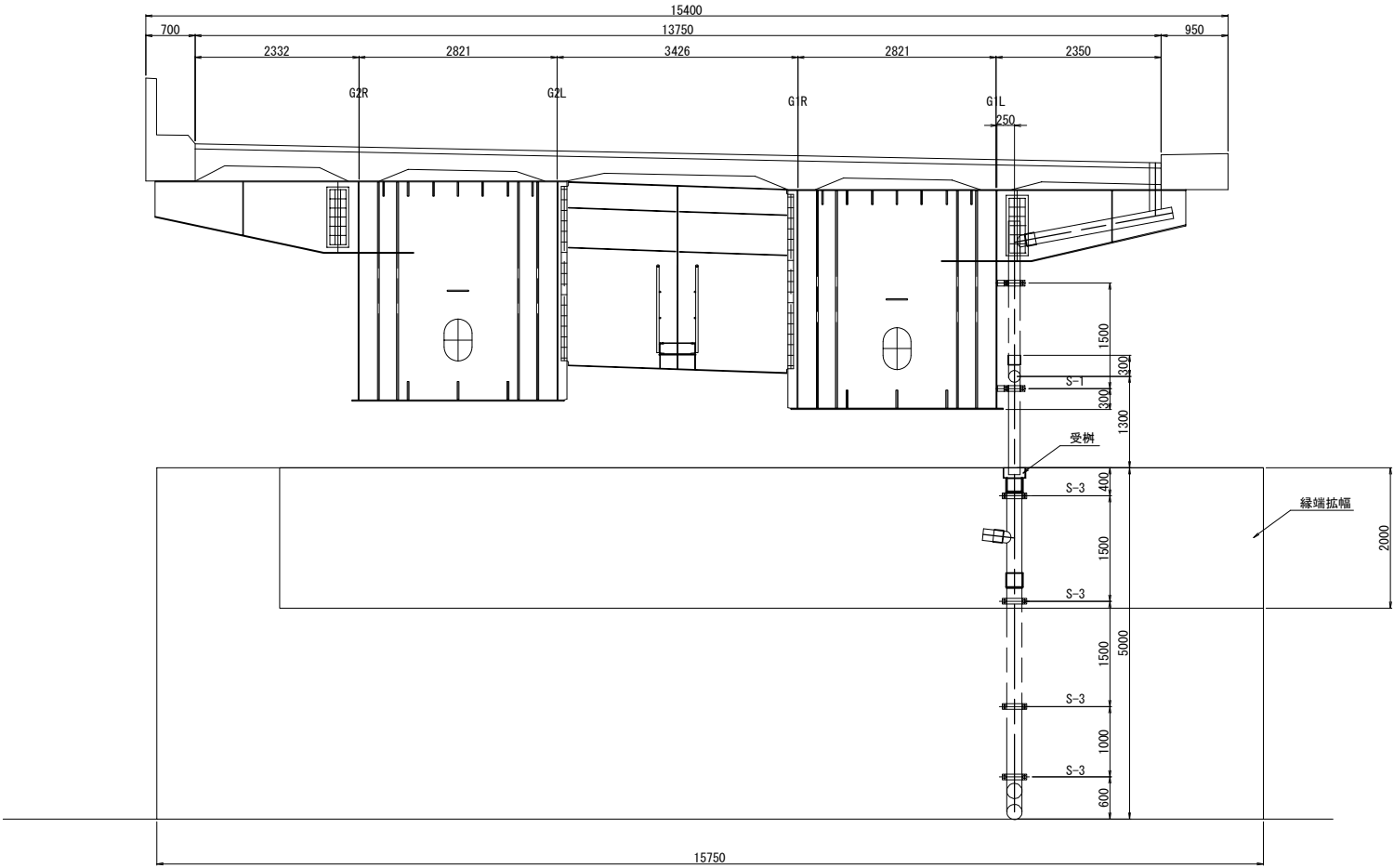
- ・ 契約参考図書は、率計上項目や概算数量等を指示する資料であり、設計書第 1 条にいう設計図書でない。（請負契約上拘束力しない）
- ・ 当該内容は、受注後に協議を開始する項目であるため、内容に関する質問は受付けない。

図面目次

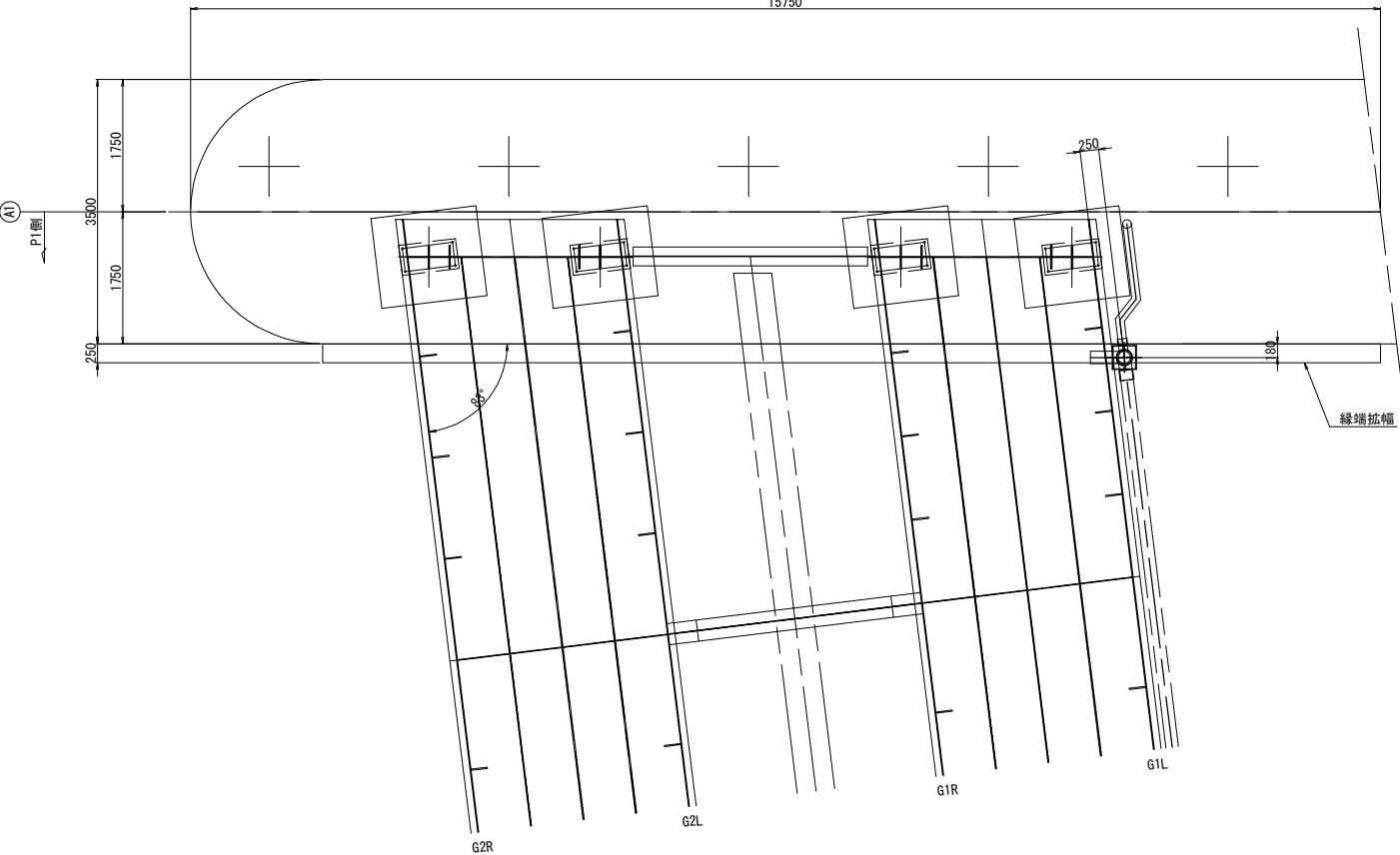
図面番号	図面名称	備考	図面番号	図面名称	備考
1	数量総括表		36	土取場・土捨場配置図	
2	利根川橋（上り線） A1橋台排水装置撤去図		37		
3	利根川橋（上り線） A1橋台排水装置改良図（その1）		38		
4	利根川橋（上り線） A1橋台排水装置改良図（その2）		39		
5	小貝川橋（上り線） A1橋台排水装置撤去図		40		
6	小貝川橋（上り線） A1橋台排水装置改良図		41		
7	小貝川橋（上り線） A2橋台排水装置撤去図		42		
8	小貝川橋（上り線） A2橋台排水装置改良図（その1）		43		
9	小貝川橋（上り線） A2橋台排水装置改良図（その2）		44		
10	今上川橋（上り線） P1橋脚検査路撤去図		45		
11	今上川橋（上り線） P1橋脚検査路改良図（その1）		46		
12	今上川橋（上り線） P1橋脚検査路改良図（その2）		47		
13	小貝川橋（上り線） A1橋台下部工検査路撤去図		48		
14	小貝川橋（上り線） A1橋台下部工検査路改良図（その1）		49		
15	小貝川橋（上り線） A1橋台下部工検査路改良図（その2）		50		
16	小貝川橋（上り線） A1橋台下部工検査路改良図（その3）		51		
17	小貝川橋（上り線） A1橋台下部工検査路改良図（その4）		52		
18	小貝川橋（上り線） A2橋台下部工検査路撤去図		53		
19	小貝川橋（上り線） A2橋台下部工検査路改良図（その1）		54		
20	小貝川橋（上り線） A2橋台下部工検査路改良図（その2）		55		
21	小貝川橋（上り線） A2橋台下部工検査路改良図（その3）		56		
22	小貝川橋（上り線） A2橋台下部工検査路改良図（その4）		57		
23	江戸川橋（上り線） A2橋台転落防止柵撤去図		58		
24	江戸川橋（上り線） A2橋台転落防止柵改良図		59		
25	江戸川橋（下り線） A2橋台転落防止柵撤去図		60		
26	江戸川橋（下り線） A2橋台転落防止柵改良図		61		
27	江戸川橋（上り線） P3橋脚既設落橋防止構造撤去図		62		
28	江戸川橋（下り線） P3橋脚既設落橋防止構造撤去図		63		
29	小貝川橋 水管橋詳細図（その1）		64		
30	小貝川橋 水管橋詳細図（その2）		65		
31	小貝川橋 水管橋詳細図（その3）		66		
32	小貝川橋 水管橋詳細図（その4）		67		
33	小貝川橋 水管橋撤去仮設図（その1）		68		
34	小貝川橋 水管橋撤去仮設図（その2）		69		
35	小貝川橋 水管橋撤去工事用道路計画		70		

橋梁名	区分		番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			項目番号										
			振替項目	排水装置	橋台路	撤去設置工				撤去工			水管格撤去工
				排水管 A	B	排水管A	検査路B	転落防止柵A	転落防止柵B	排水管A	検査路B	落橋防止柵造	
			備考									臥設	
	分類Ⅰ	分類Ⅱ	単位	m	kg	m	kg	m	m	m	kg	箇所	箇所
三郷高架橋	下り線												
	上り線												
	合計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
江戸川高架橋	下り線												
	上り線												
	合計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
江戸川橋	下り線							14.6	2.1			4.0	
	上り線	上下線一体型下部工数量を含む						14.6	2.1			4.0	
	合計			0.0	0.0	0.0	0.0	29.2	4.2	0.0	0.0	8.0	0.0
今上川橋	下り線												
	上り線				11.0		1,539.0				6.0		
	合計			0.0	11.0	0.0	1,539.0	0.0	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0
利根川橋	下り線												
	上り線			1.7		5.0				1.0			
	合計			1.7	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0
小貝川橋	下り線												
	上り線			6.9	3,714.0	24.7				5.7	2,144.0		1.0
	合計			6.9	3,714.0	24.7	0.0	0.0	0.0	5.7	2,144.0	0.0	1.0
合計				8.6	3,725.0	29.7	1,539.0	29.2	4.2	7.3	2,150.0	8.0	1.0

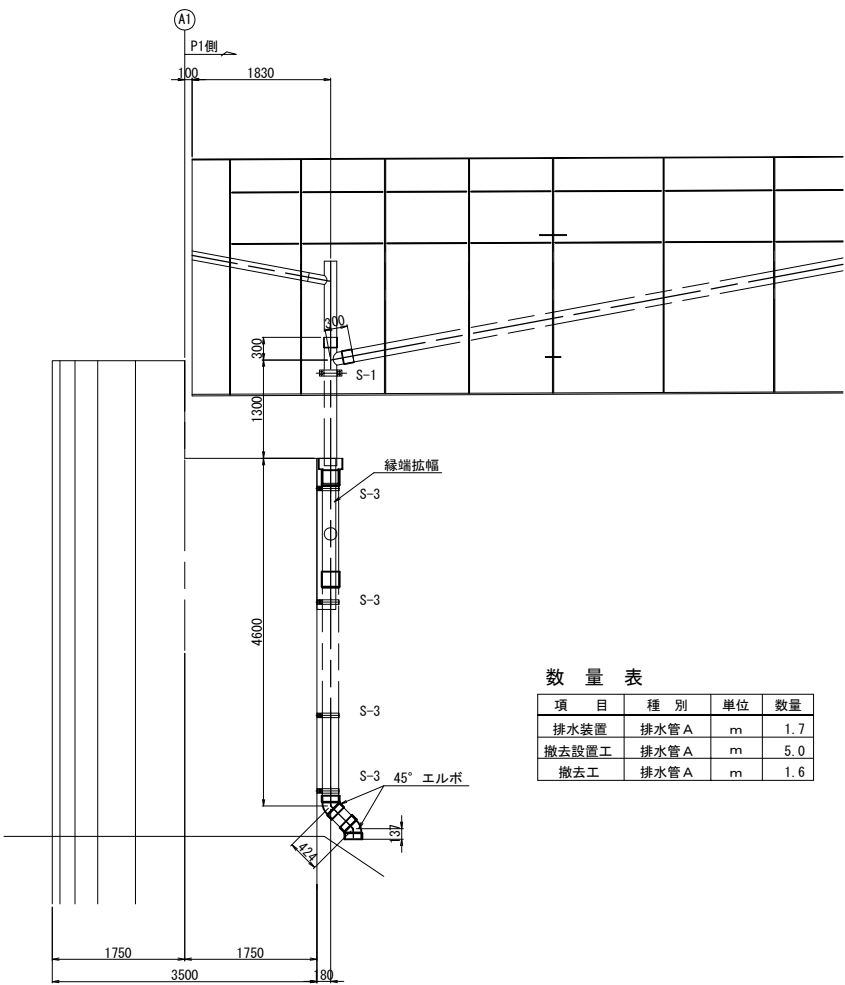
正面図



平面図



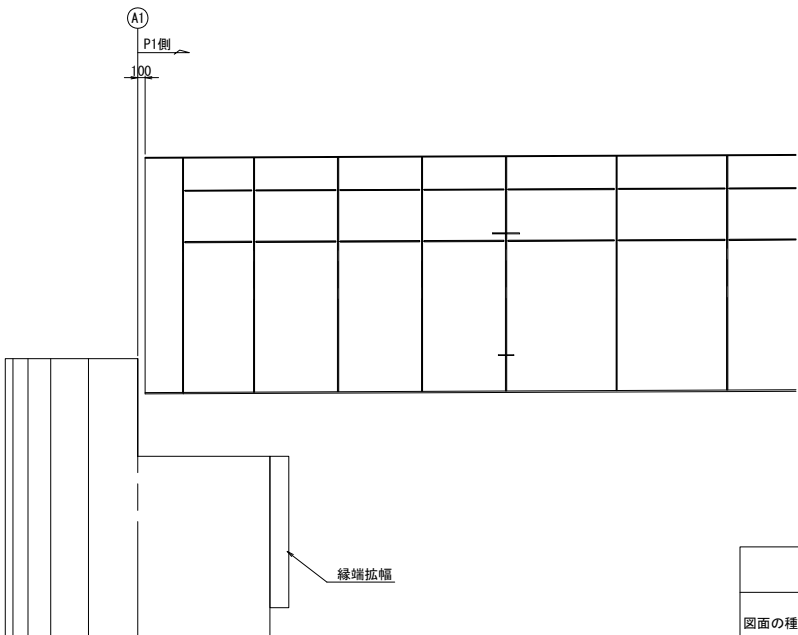
側面図(外側)



数 量 表

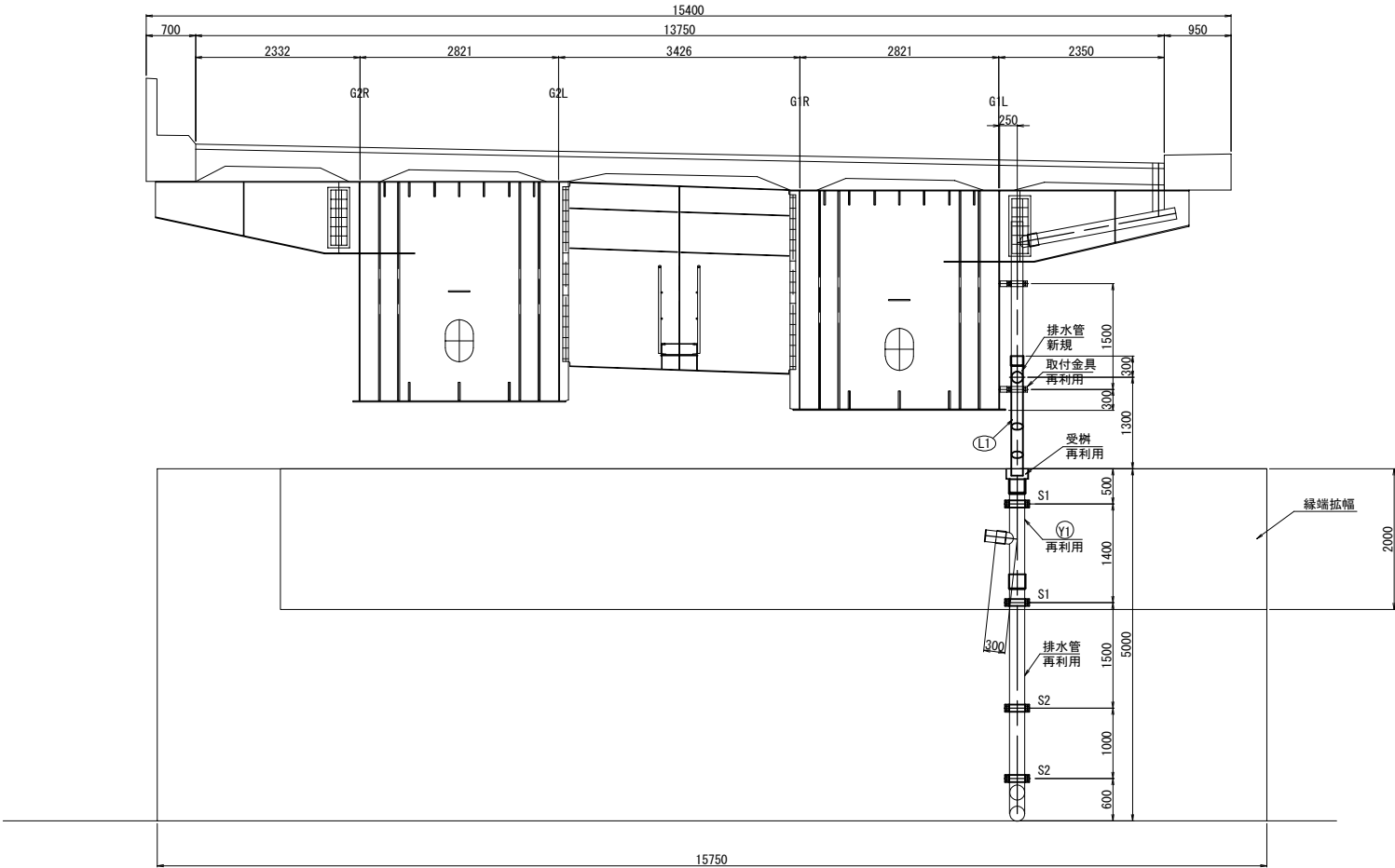
項 目	種 別	単 位	数 量
排水装置	排水管 A	m	1.7
撤去設置工	排水管 A	m	5.0
撤去工	排水管 A	m	1.6

側面図(内側)

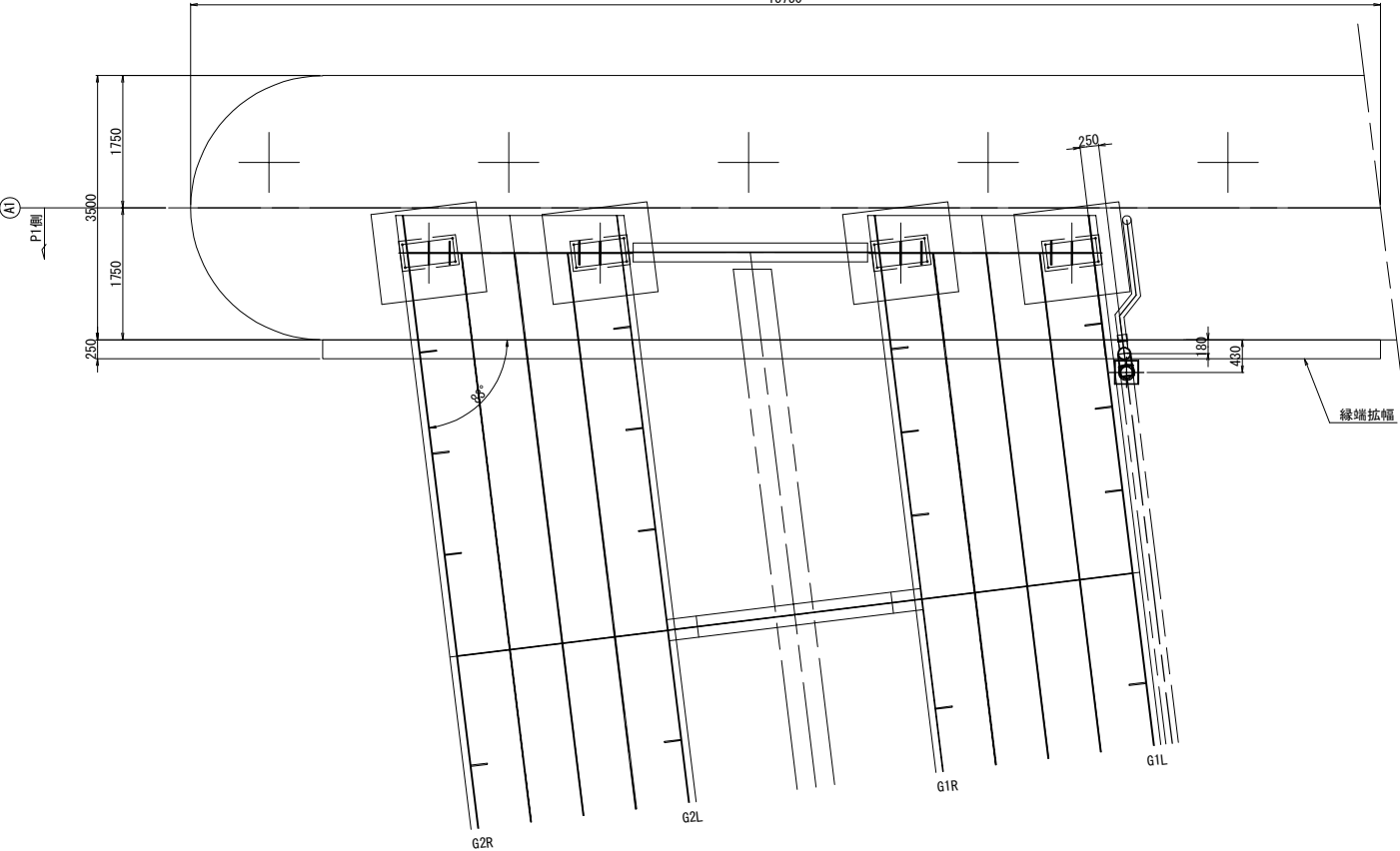


常磐自動車道 三郷 I C～谷田部 I C間耐震補強工事			
図面の種類	利根川橋(上り線) A1橋台排水装置撤去図		
縮 尺	1:100	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

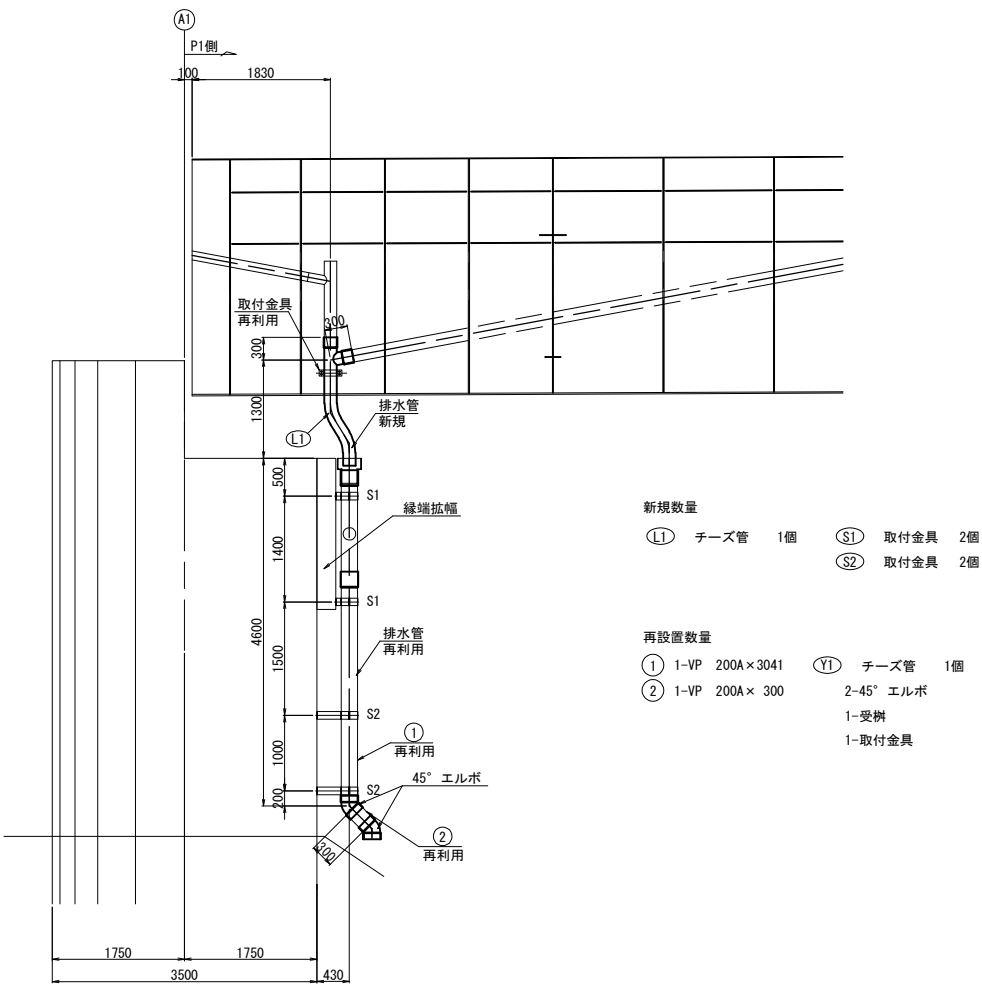
正面図



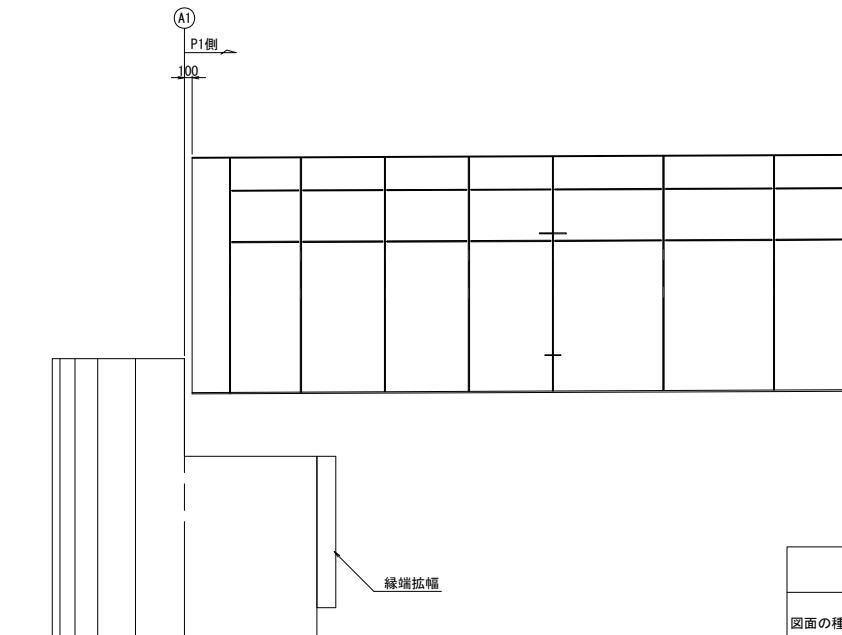
平面図



側面図(外側)



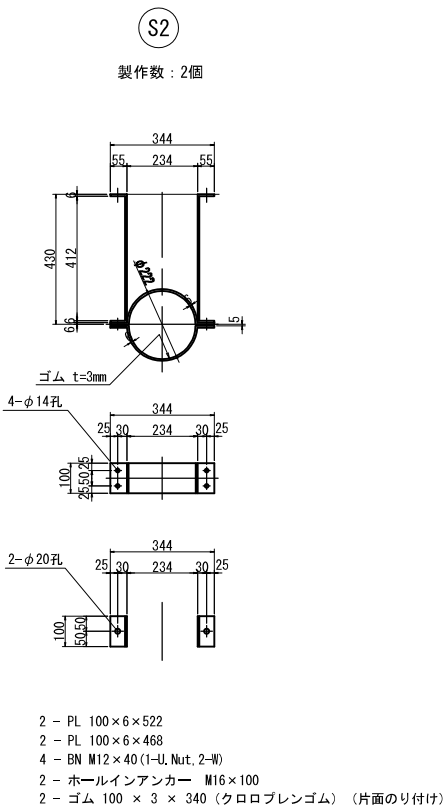
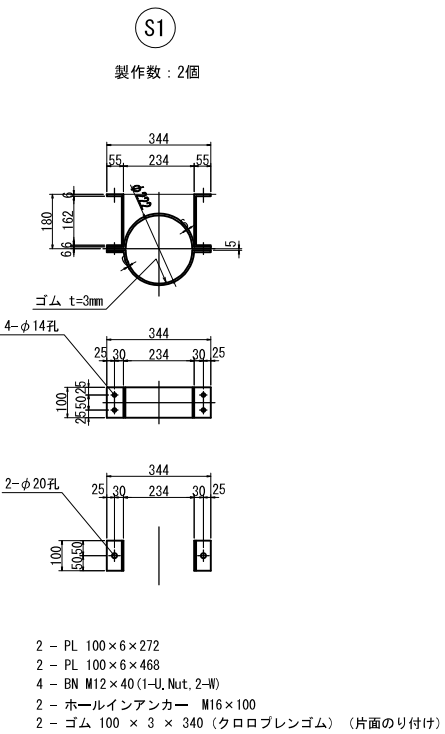
側面図(内側)



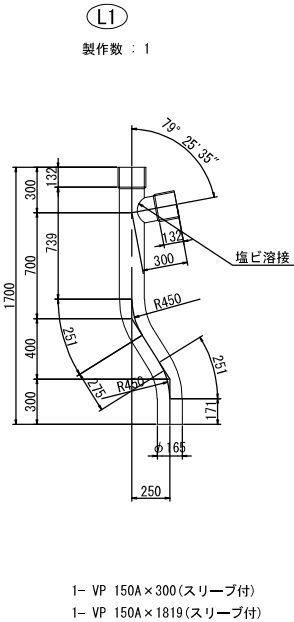
- 新規数量
- (L1) チーズ管 1個
 - (S1) 取付金具 2個
 - (S2) 取付金具 2個
- 再設置数量
- (1) 1-VP 200A×3041
 - (2) 1-VP 200A×300
 - (Y1) チーズ管 1個
 - 2-45°エルボ
 - 1-受樹
 - 1-取付金具

常磐自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	利根川橋(上り線) A1橋台排水装置改良図(その1)		
縮尺	1:100	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

取付金具詳細 S=1:25



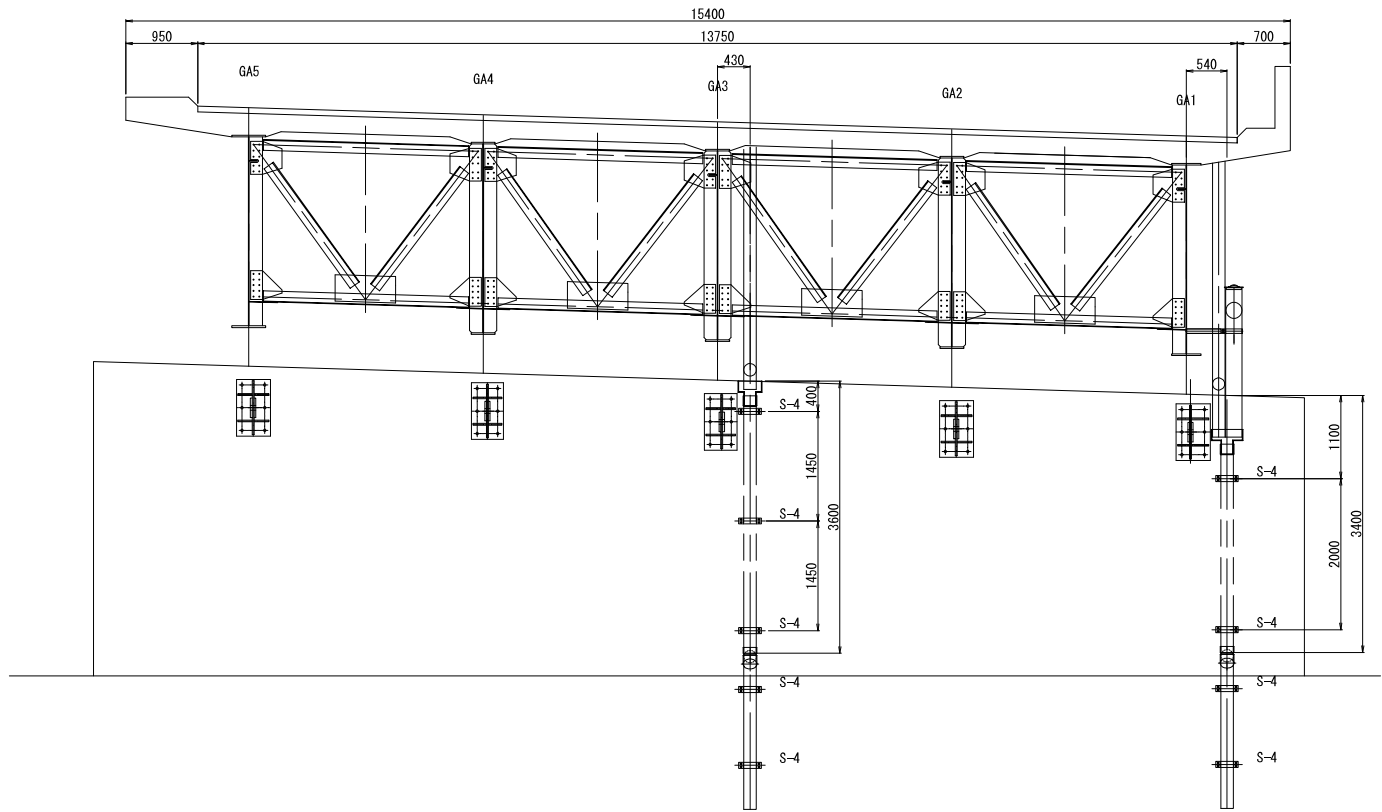
チーズ管詳細 S=1:50



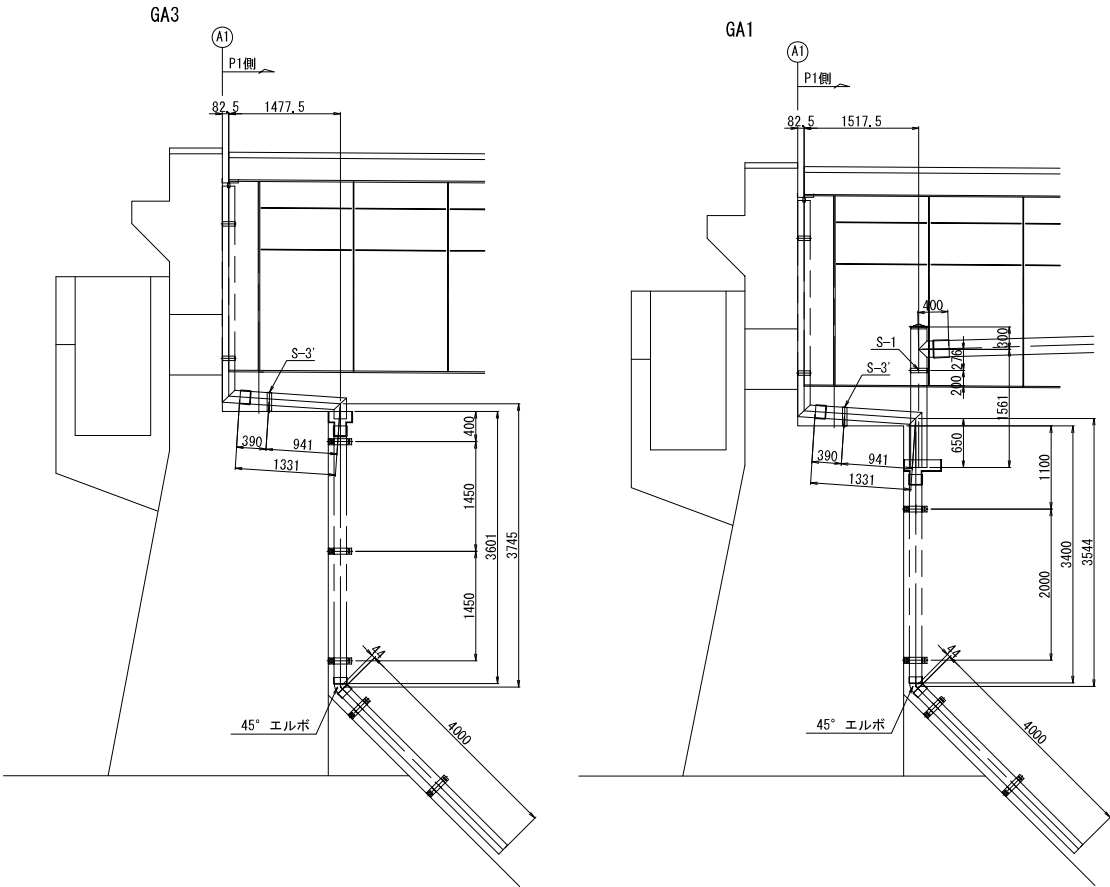
注記)
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. ※印以外の部材は、熔融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55 とする。
但しボルト・ナット類及び板厚3.2mm未満の部材は、
JIS H8641 HDZ35 とする。
ボルト・ナットはゆるみ止め機能を有する
ものとする。

常盤自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	利根川橋(上り線) A1橋台排水装置改良図(その2)		
	縮尺	図示	図面番号
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

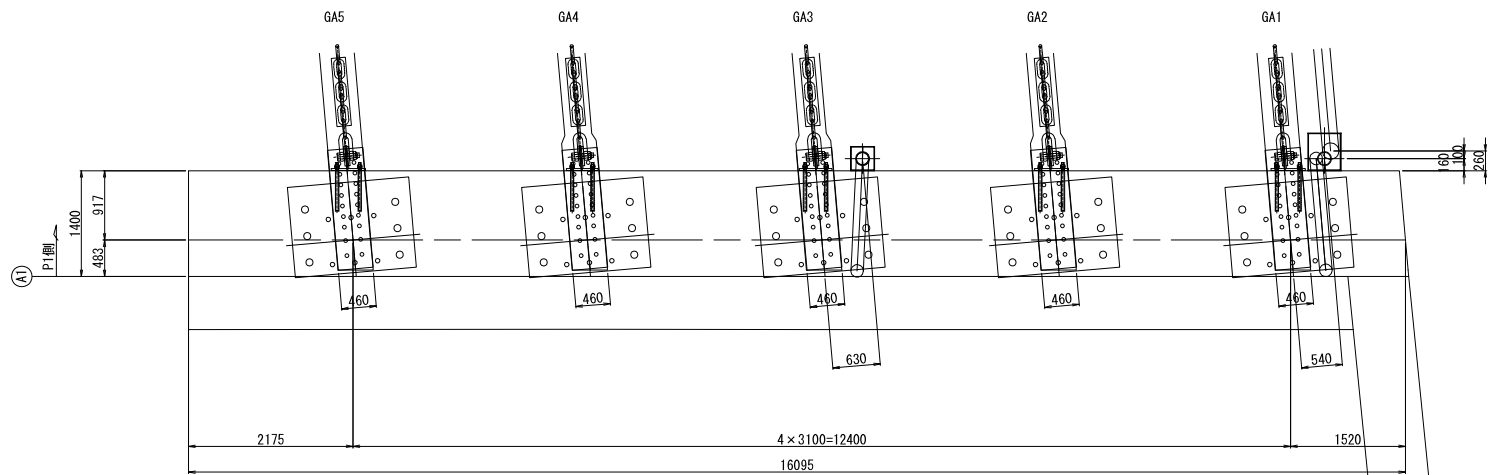
正面図



側面図



平面図

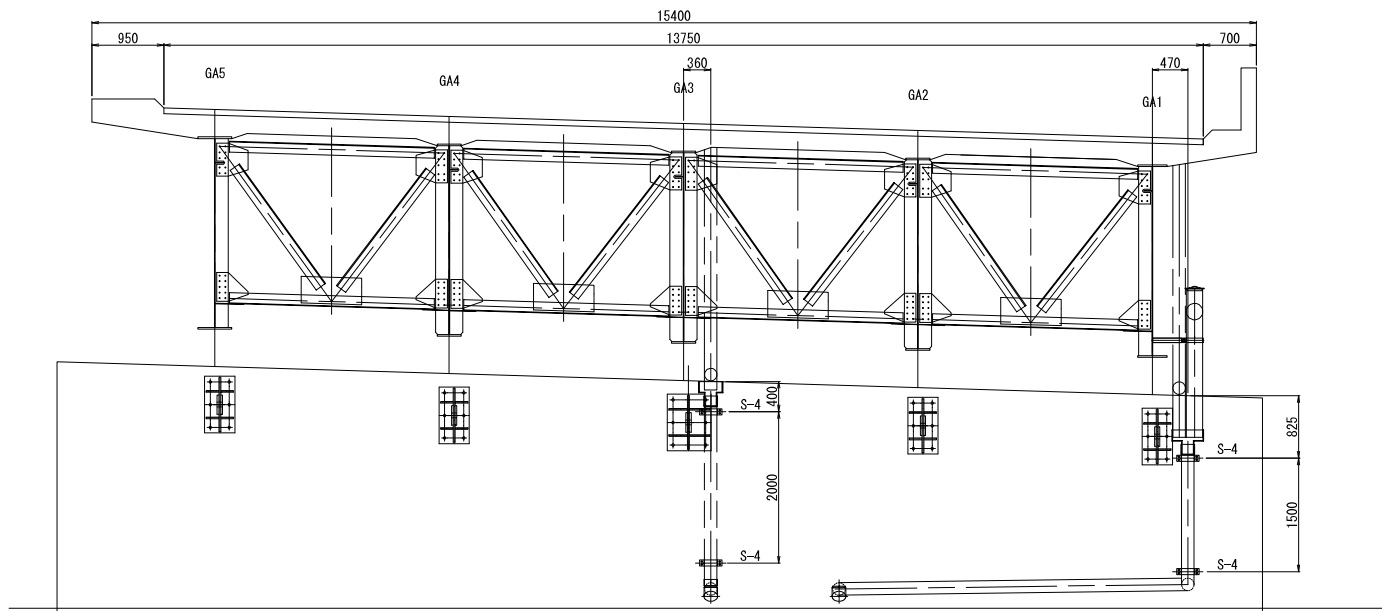


数量表

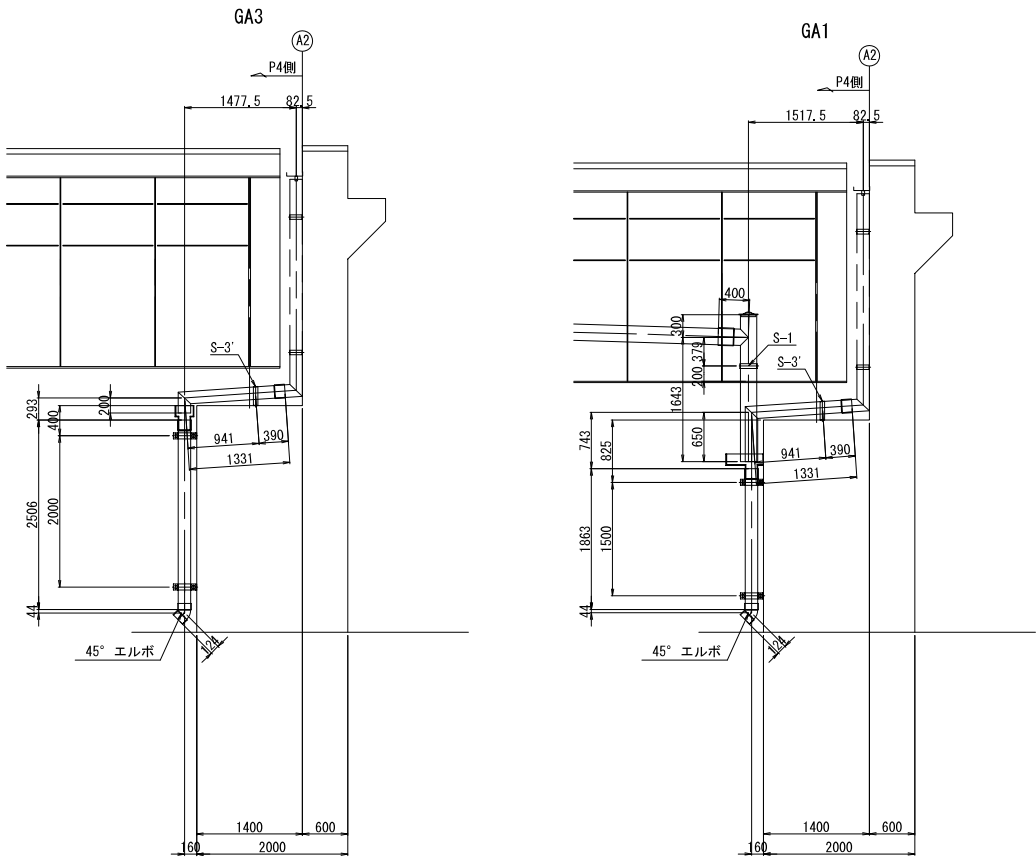
項 目	種 別	単 位	数 量
撤去設置工	排水管 A	m	20.0

常盤自動車道 三郷 I C～谷田部 I C間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋(上り線) A1橋台排水装置撤去図		
縮 尺	1:100	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

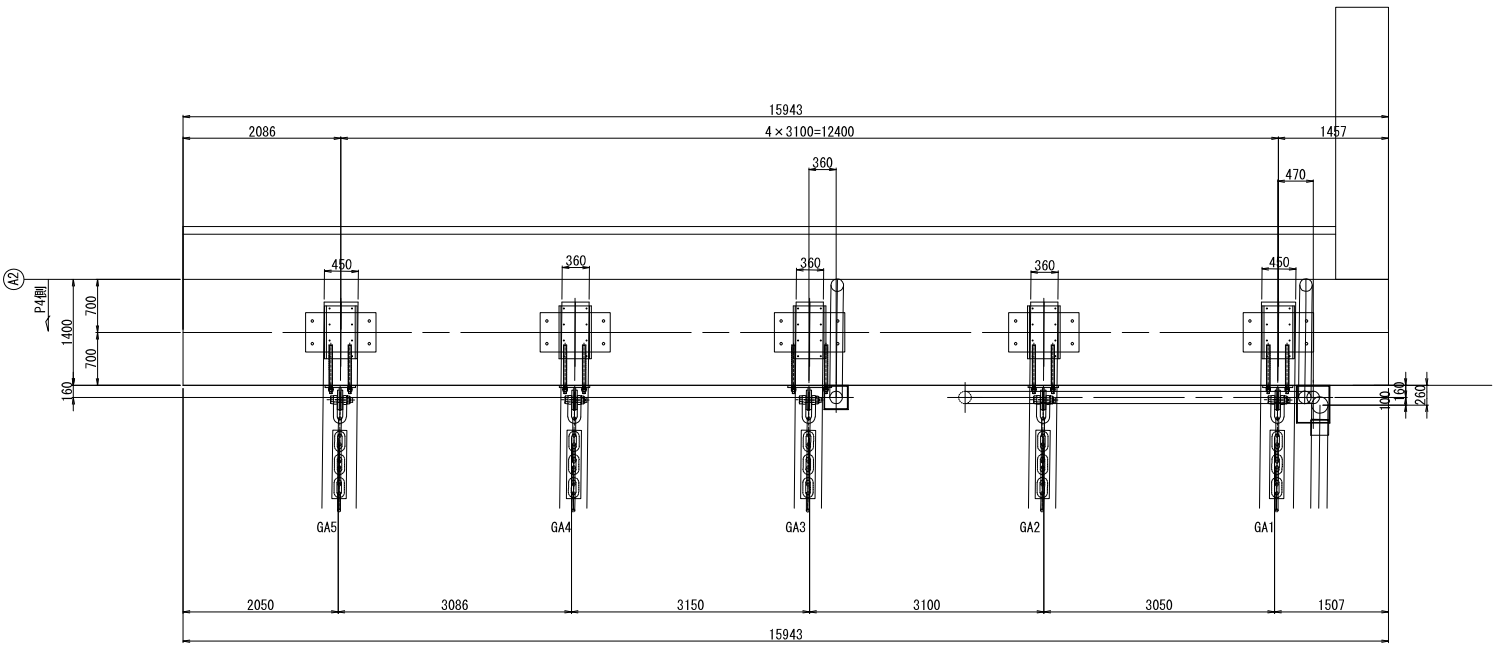
正面図



側面図



平面図

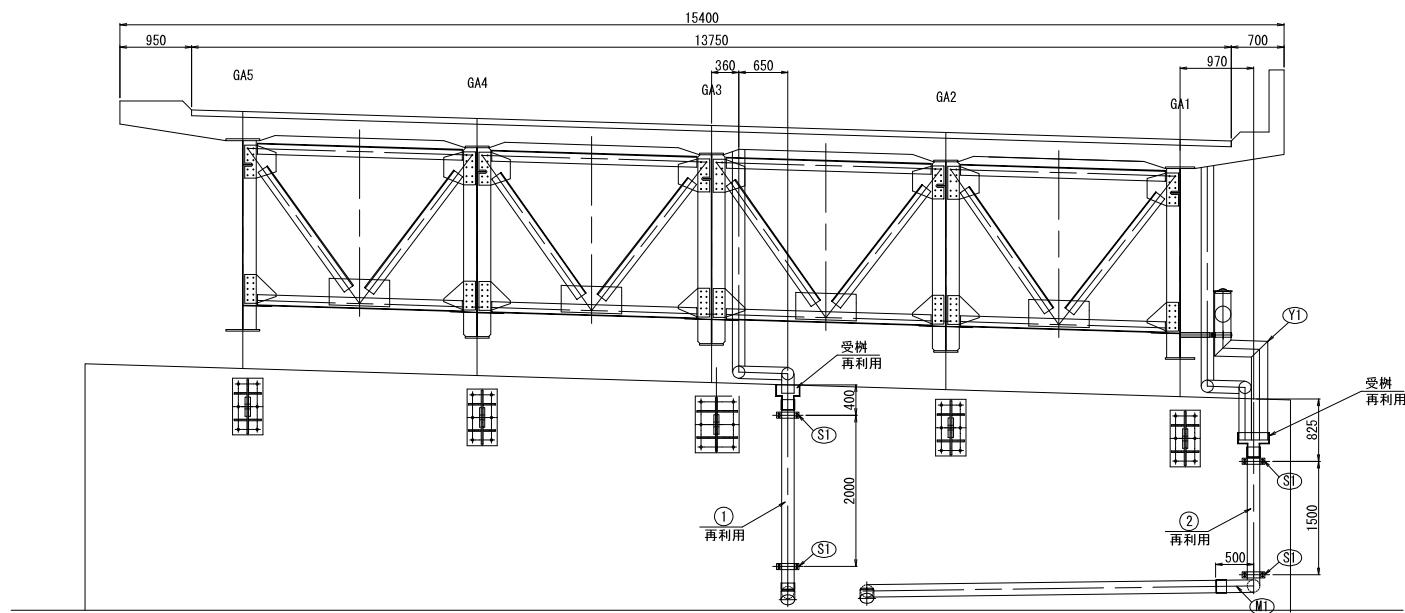


数量表

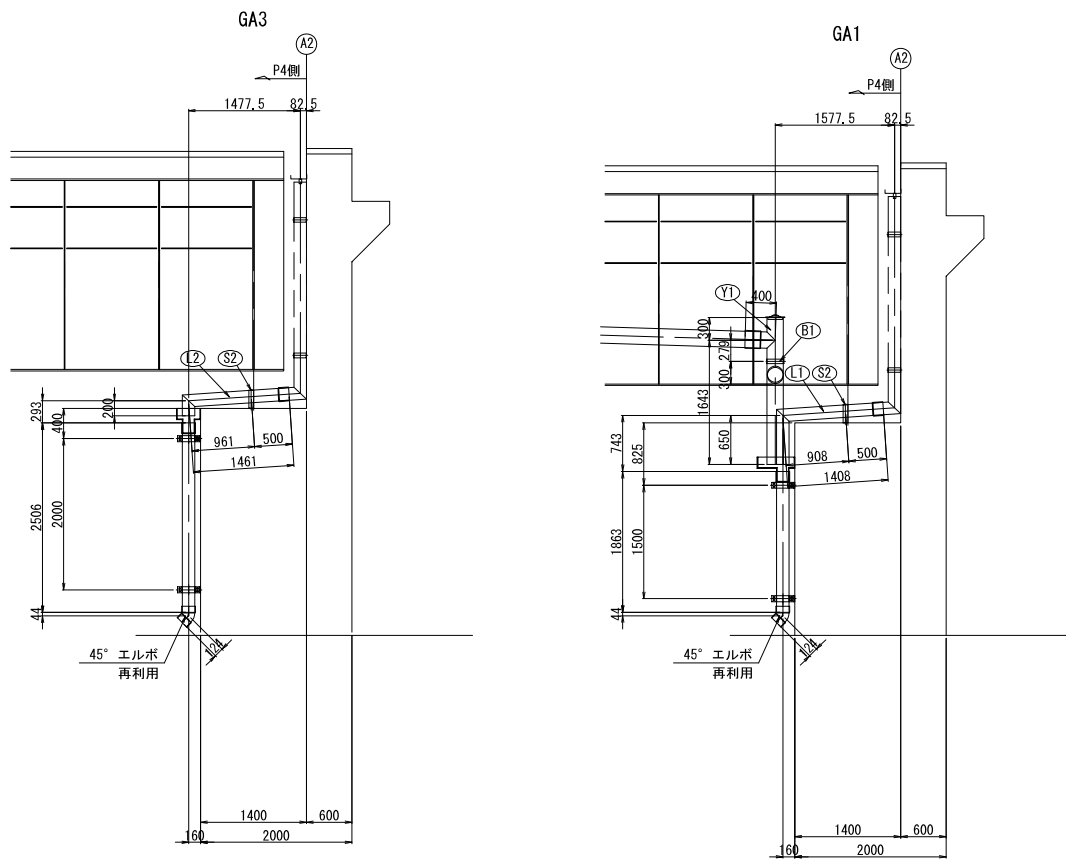
項 目	種 別	単 位	数 量
排水装置	排水管 A	m	6.9
撤去設置工	排水管 A	m	4.7
撤去工	排水管 A	m	5.7

常盤自動車道 三郷 I C～谷田部 I C間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋(上り線) A2橋台排水装置撤去図		
縮 尺	1:100	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

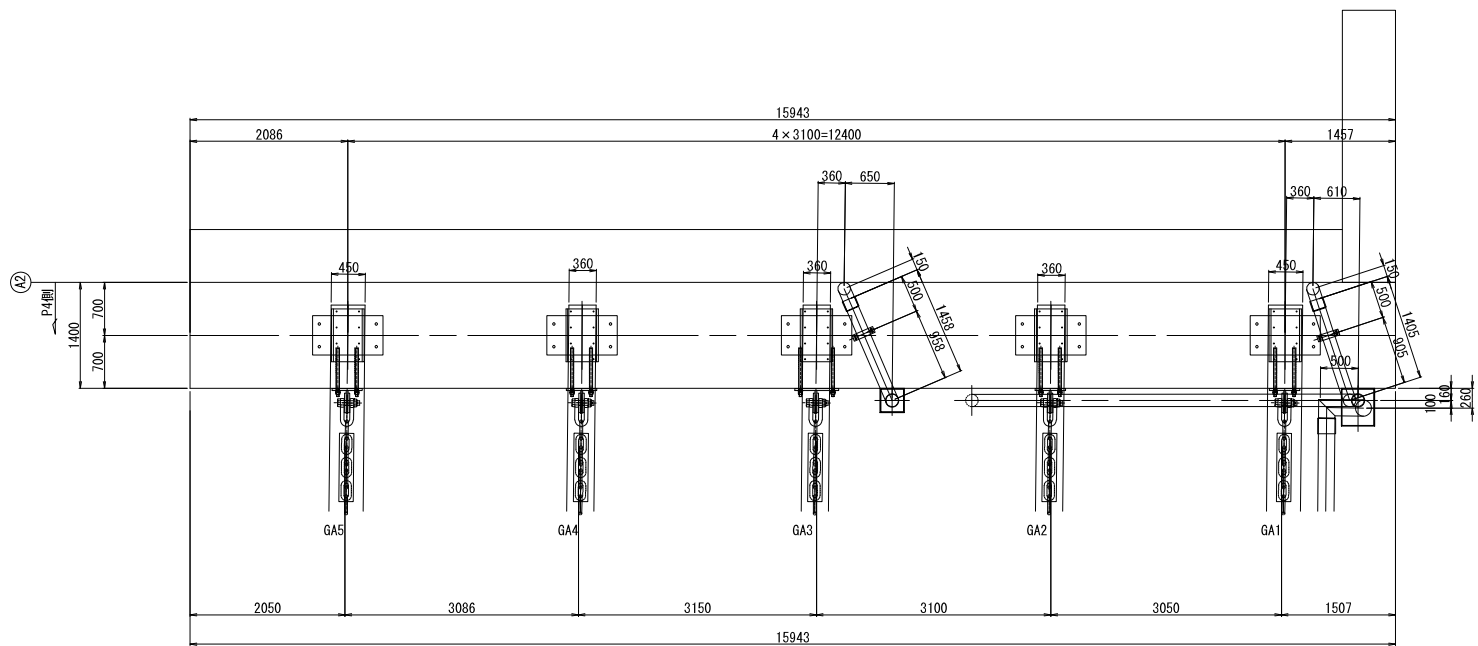
正面図



側面図



平面図



新規数量

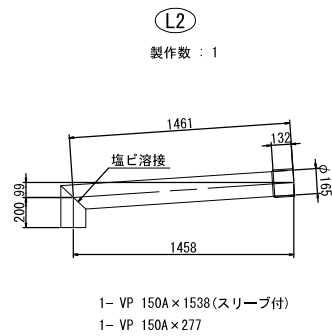
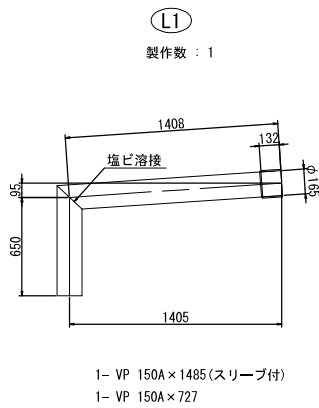
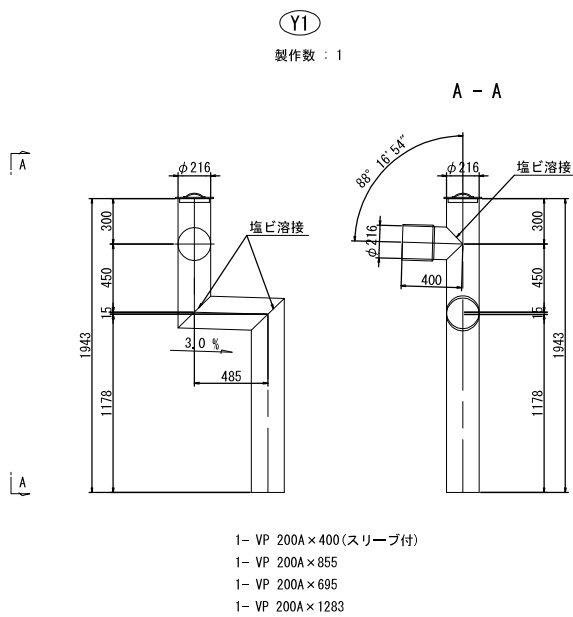
- (L1) チーズ管 1個 (B1) 取付金具 1個
- (L2) チーズ管 1個 (S1) 取付金具 4個
- (Y1) チーズ管 1個 (S2) 取付金具 2個
- (M1) 1-VP 150A×500

再設置数量

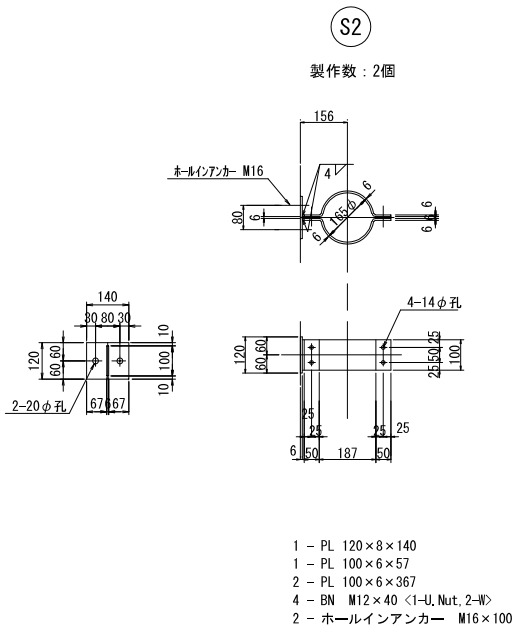
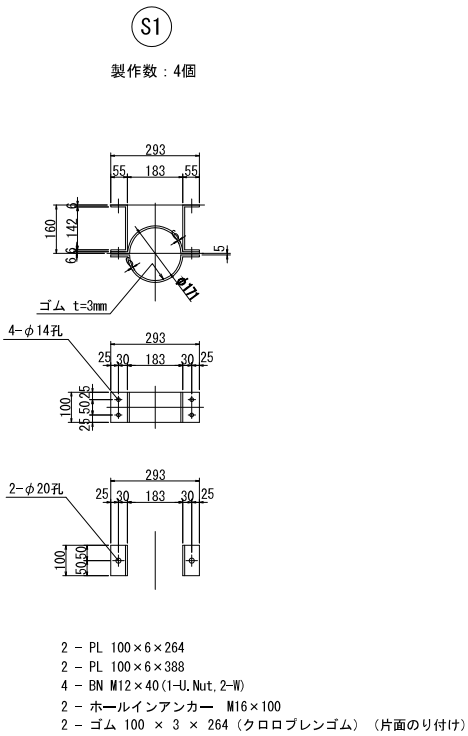
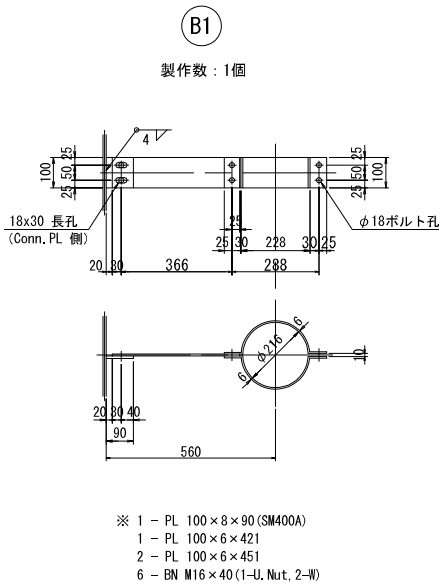
- (1) 1-VP 150A×2506 2-45° エルボ
- (2) 1-VP 150A×1863 2-受樹

常盤自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋(上り線) A2橋台排水装置改良図(その1)		
縮尺	1:100	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

チーズ管詳細 S=1:50



取付金具詳細 S=1:25



注 記)
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. ※印以外の部材は、溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55 とする。
但しボルト・ナット類及び板厚3.2mm未満の部材は、
JIS H8641 HDZ35 とする。
ボルト・ナットはゆるみ止め機能を有する
ものとする。

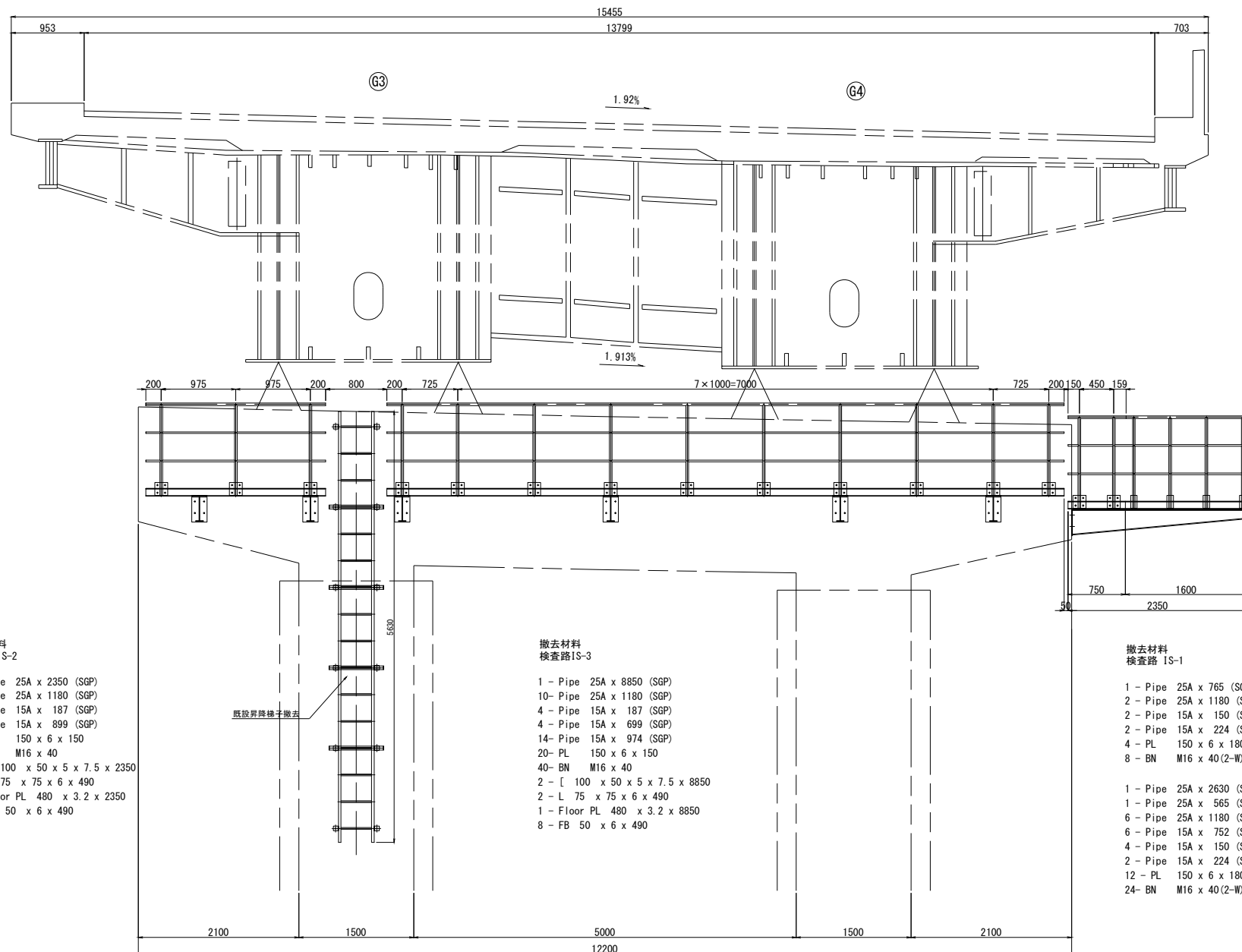
常盤自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋(上り線) A2橋台排水装置改良図(その2)		
縮 尺	図示	図面番号	／
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

正面図

A - A

側面図

B - B



撤去材料
検査路 IS-1

- 1 - Pipe 25A x 1180 (SGP)
- 1 - Pipe 25A x 2715 (SGP)
- 6 - Pipe 15A x 1180 (SGP)
- 2 - Pipe 15A x 874 (SGP)
- 6 - Pipe 15A x 781 (SGP)
- 2 - Pipe 15A x 150 (SGP)
- 12 - PL 150 x 6 x 180
- 24 - BN M16 x 40(2-W)
- 1 - Pipe 25A x 737 (SGP)
- 2 - Pipe 25A x 1180 (SGP)
- 1 - Pipe 25A x 238 (SGP)
- 2 - Pipe 15A x 343 (SGP)
- 4 - PL 150 x 6 x 180
- 8 - BN M16 x 40(2-W)

撤去材料
検査路 IS-1

- 1 - [100 x 50 x 5 x 7.5 x 1200
- 1 - [100 x 50 x 5 x 7.5 x 2720
- 1 - [100 x 50 x 5 x 7.5 x 750
- 1 - [100 x 50 x 5 x 7.5 x 500
- 1 - [100 x 50 x 5 x 7.5 x 250
- 1 - [100 x 50 x 5 x 7.5 x 1269
- 1 - [100 x 50 x 5 x 7.5 x 2635
- 1 - [100 x 50 x 5 x 7.5 x 550
- 1 - [100 x 50 x 5 x 7.5 x 3553
- 2 - [100 x 50 x 5 x 7.5 x 590
- 2 - [100 x 50 x 5 x 7.5 x 545
- 1 - PL 250 x 9 x 1427
- 1 - PL 250 x 9 x 1413
- 8 - BN M16 x 45(2-W)
- 1 - Floor PL 1130 x 3.2 x 4118
- 53 - BN M12 x 35(2-W)

撤去材料
ブラケット① 製作数: 1

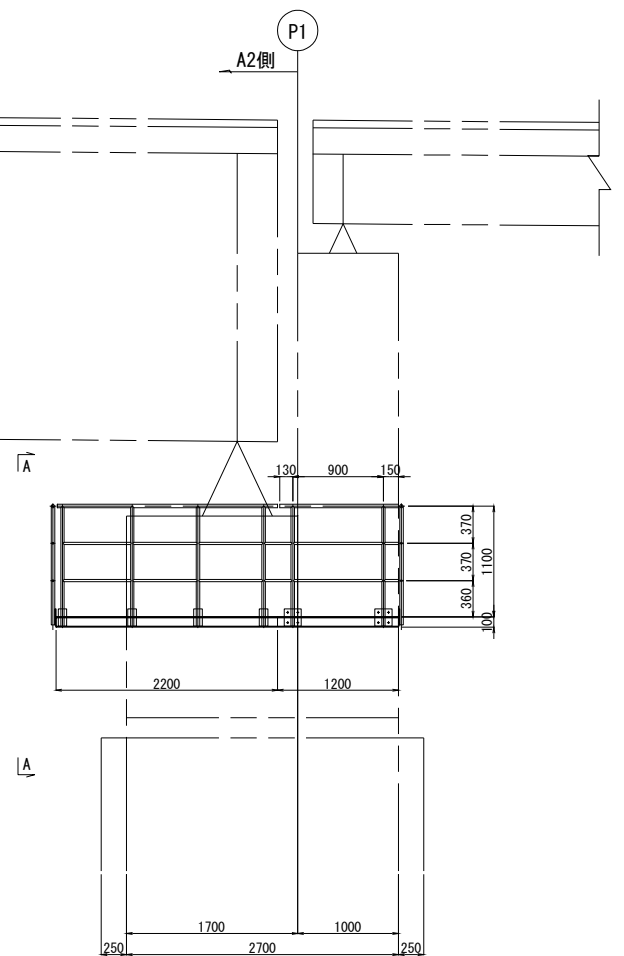
- 1 - PL 250 x 9 x 2301
- 1 - PL 312 x 9 x 2291
- 1 - PL 150 x 9 x 2311
- 1 - PL 270 x 9 x 700
- 1 - PL 170 x 9 x 350
- 8 - ホールインアンカー M16

ブラケット② 製作数: 1

- 1 - PL 250 x 9 x 1594
- 1 - PL 312 x 9 x 1493
- 1 - PL 150 x 9 x 1572
- 1 - PL 270 x 9 x 700
- 1 - PL 170 x 9 x 350
- 8 - ホールインアンカー M16

ブラケット③ 製作数: 6

- 1 - PL 200 x 10 x 350
- 1 - PL 180 x 10 x 700
- 1 - PL 310 x 9 x 690
- 1 - PL 100 x 10 x 731
- 4 - BN M16 x 40
- 4 - ホールインアンカー #78S



数量表

項 目	種 別	単 位	数 量
撤去設置工	検査路B	kg	1539.0
撤去工	検査路B	kg	6.0
検査路	B	kg	11.0

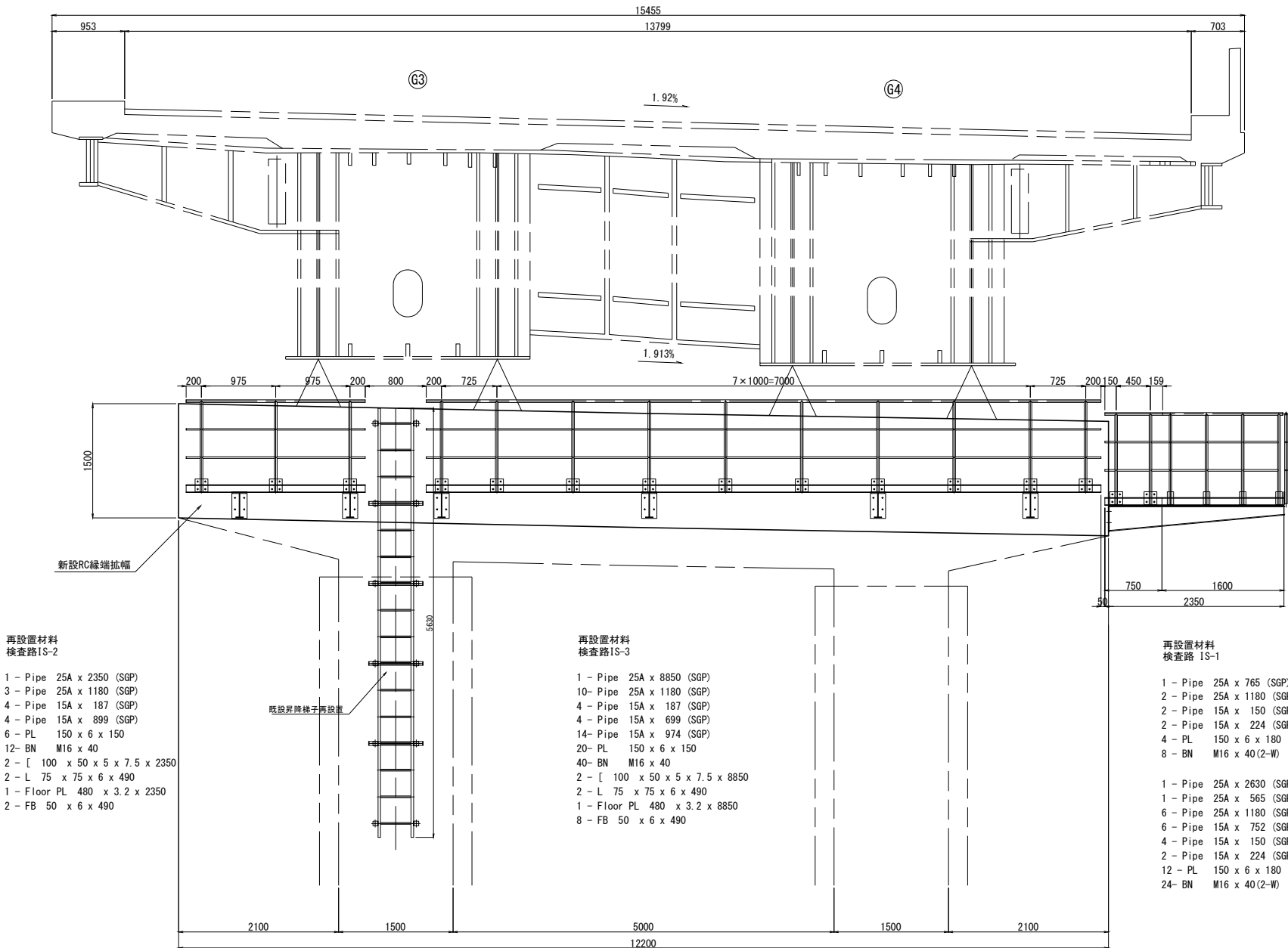
注記)

- 本図の既設構造物の基準寸法・部材寸法などは全て完成図を基に作図を行っている。
- 部材加工・製作に際しては現地計測を行い実測結果を反映すること。
- アンカーボルトの削孔は部材製作前に鉄筋探査を行い既設鉄筋を切断しない位置とすること。
また、アンカー位置を部材製作に反映すること。
- 特記なき材質は、全てSS400とする。

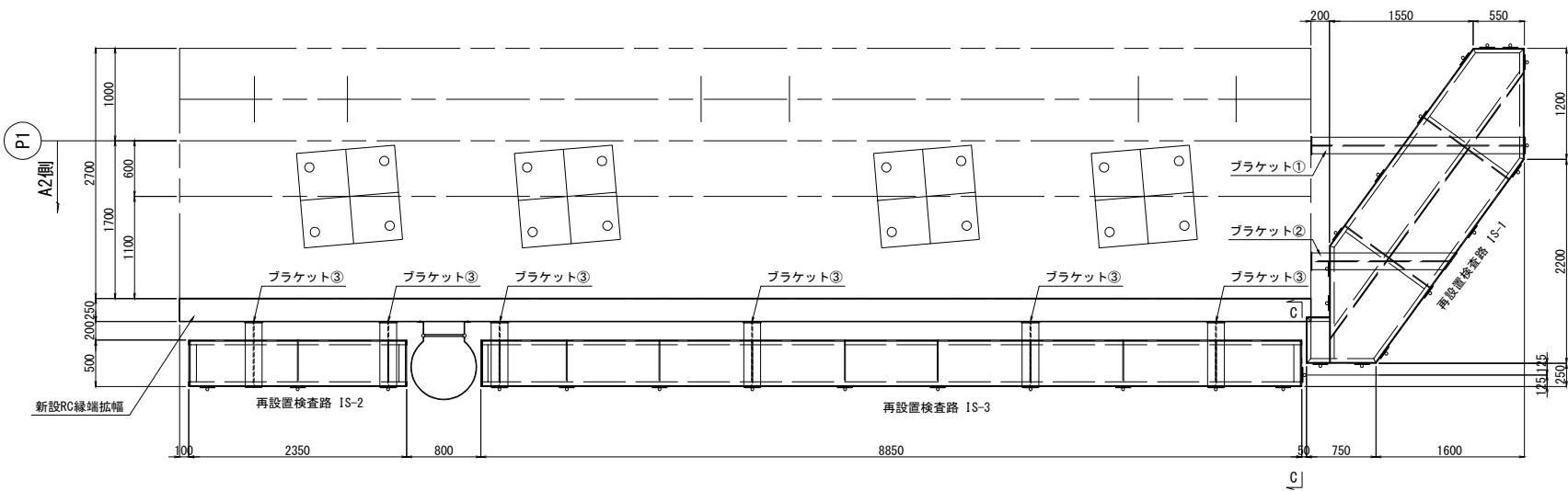
常磐自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	今上川橋(上り線) P1橋脚検査路撤去図		
縮 尺	1:75	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

今上川橋(上り線) P1橋脚検査路改良図 (その1) S=1:75

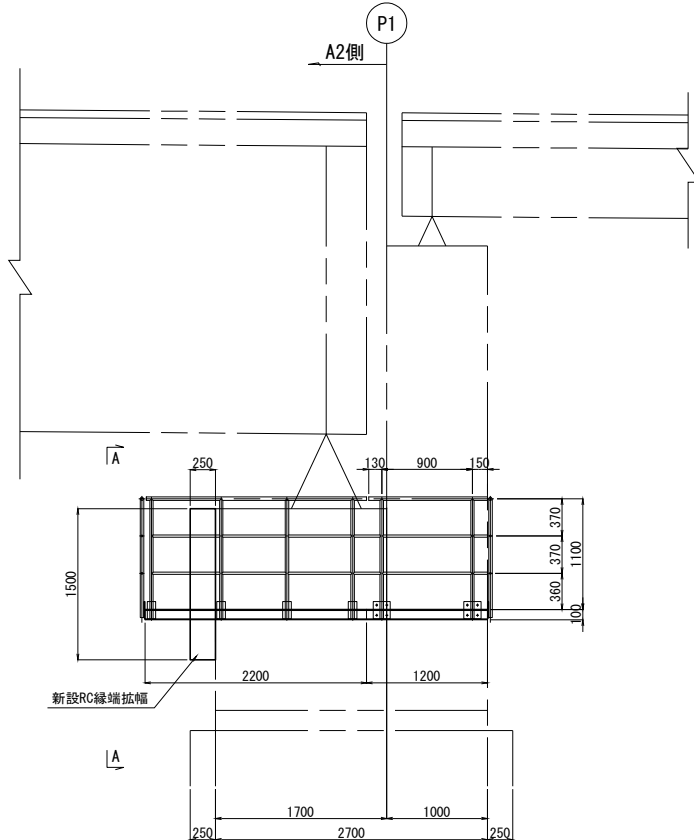
正 面 图
A - A



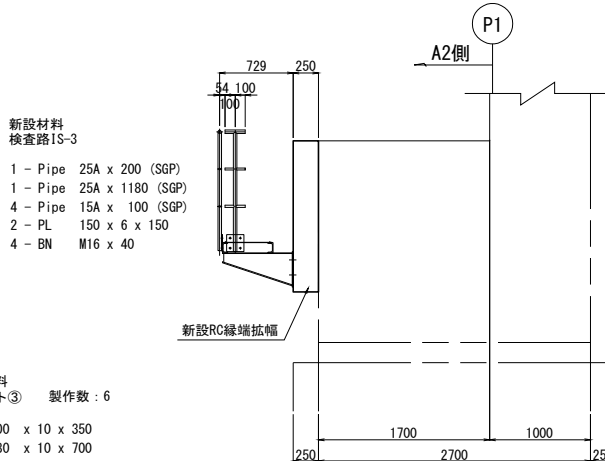
平面图



側 面 図
B - B



側 面 図
C - C



注記)

1. 製作は現地に再度寸法を計測し確認後行なうこと。
2. 施工にあたっては事前に鉄筋探索を行い、既設鉄筋を切らないよう、アンカー削孔位置の調整をすること。
3. 特記なき材質は、全てSS400とする。

常磐自動車道			
三郷1C～谷田部1C間耐震補強工事			
図面の種類	上川橋(より線) P1橋脚検査改良図 (その1)		
縮 尺	1:75	図面番号	／
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

再設置材料
検査路 IS-1

- | | | |
|----------|----------------|-------|
| 1 - Pipe | 25A x 1180 | (SGP) |
| 1 - Pipe | 25A x 2715 | (SGP) |
| 6 - Pipe | 15A x 1180 | (SGP) |
| 2 - Pipe | 15A x 874 | (SGP) |
| 6 - Pipe | 15A x 781 | (SGP) |
| 2 - Pipe | 15A x 150 | (SGP) |
| 12 - PL | 150 x 6 x 180 | |
| 24- BN | M16 x 40 (2-W) | |
| 1 - Pipe | 25A x 737 | (SGP) |
| 2 - Pipe | 25A x 1180 | (SGP) |
| 1 - Pipe | 25A x 238 | (SGP) |
| 2 - Pipe | 15A x 343 | (SGP) |
| 4 - PL | 150 x 6 x 180 | |
| 8 - BN | M16 x 40 (2-W) | |

再設置材料
検査路IS-1

- | | | | | | | | | | | |
|----|---|-------|-----|------|----|-------|---|-----|---|-------|
| 1 | - | 100 | x | 50 | x | 5 | x | 7.5 | x | 1200 |
| 1 | - | 100 | x | 50 | x | 5 | x | 7.5 | x | 2700 |
| 1 | - | 100 | x | 50 | x | 5 | x | 7.5 | x | 750 |
| 1 | - | 100 | x | 50 | x | 5 | x | 7.5 | x | 500 |
| 1 | - | 100 | x | 50 | x | 5 | x | 7.5 | x | 250 |
| 1 | - | 100 | x | 50 | x | 5 | x | 7.5 | x | 12635 |
| 1 | - | 100 | x | 50 | x | 5 | x | 7.5 | x | 2639 |
| 1 | - | 100 | x | 50 | x | 5 | x | 7.5 | x | 500 |
| 1 | - | 100 | x | 50 | x | 5 | x | 7.5 | x | 3553 |
| 2 | - | 100 | x | 50 | x | 5 | x | 7.5 | x | 590 |
| 2 | - | 100 | x | 50 | x | 5 | x | 7.5 | x | 545 |
| 1 | - | PL | 250 | x | 9 | x | | | | 1427 |
| 1 | - | PL | 250 | x | 9 | x | | | | 1413 |
| 8 | - | BN | M16 | x | 45 | (2-W) | | | | |
| 1 | - | Floor | PL | 1130 | x | 3.2 | x | | | 4118 |
| 53 | - | BN | M12 | x | 35 | (2-W) | | | | |

新設材料
検査路IS-3

- | | |
|----------|------------------|
| 1 - Pipe | 25A x 200 (SGP) |
| 1 - Pipe | 25A x 1180 (SGP) |
| 4 - Pipe | 15A x 100 (SGP) |
| 2 - PL | 150 x 6 x 150 |
| 4 - BN | M16 x 40 |

再設置材料
ブラケット① 製作数：1

- 1 - PL 250 x 9 x 2301
1 - PL 312 x 9 x 2291
1 - PL 150 x 9 x 2311
1 - PL 270 x 9 x 700
1 - PL 170 x 9 x 350

新設材料
ブラケット 製作数：1

- 8 - ホールインアンカー M16 x 125

再設置材料
ブラケット② 製作数：1

- 1 - PL 250 x 9 x 1594
1 - PL 312 x 9 x 1493
1 - PL 150 x 9 x 1572
1 - PL 270 x 9 x 700
1 - PL 170 x 9 x 350

新設材料
ブラケット 製作数：1

- 8 - ホールインアンカー M16 x 125

再設置材料
ブラケット③ 製作数：6

- 1 - PL 200 x 10 x 350
1 - PL 180 x 10 x 700
1 - PL 310 x 9 x 690
1 - PL 100 x 10 x 731
4- BN M16 x 40

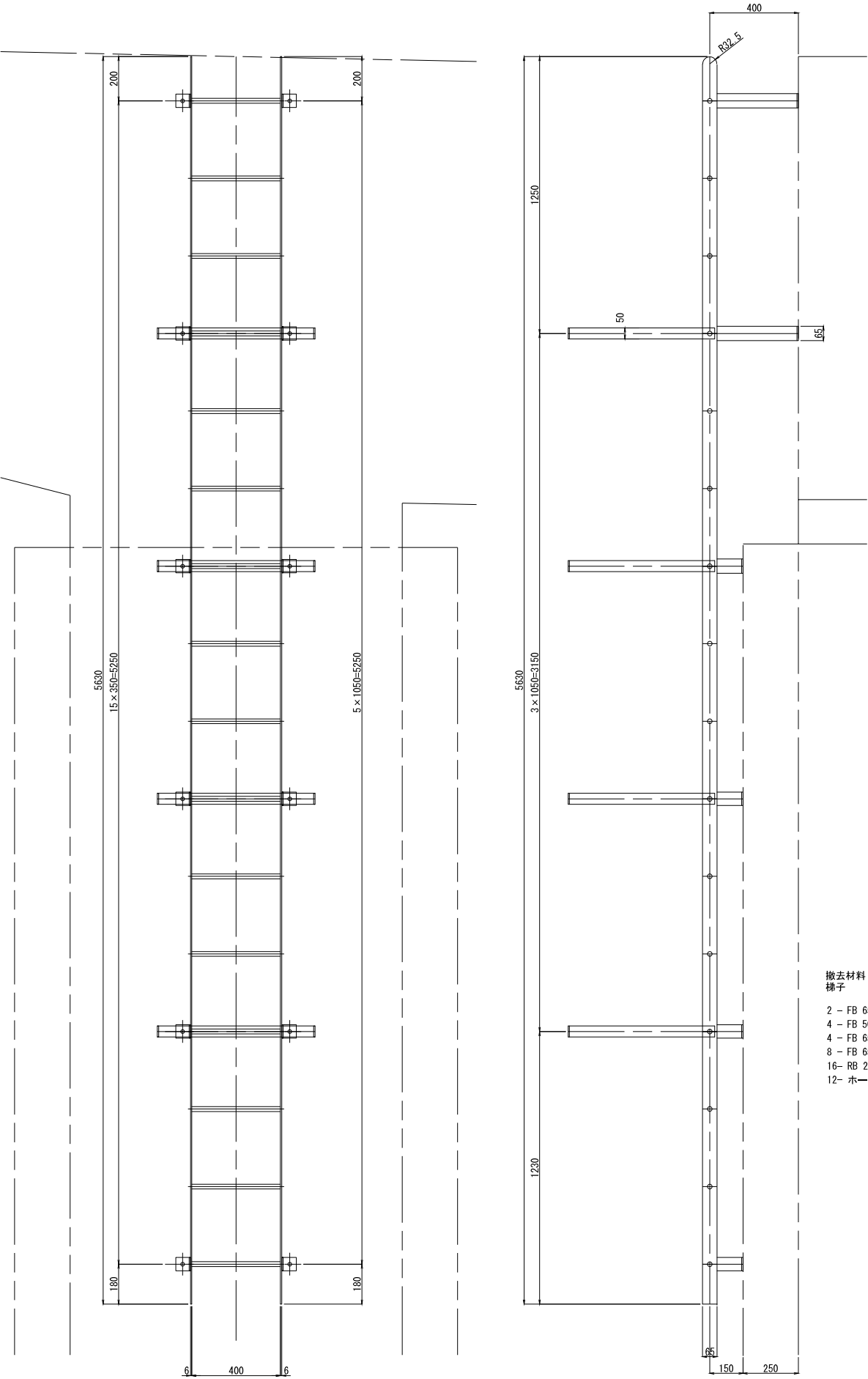
新設材料
ブラケット 製作数：6

- 4 - ホールインアンカー M22 x 200

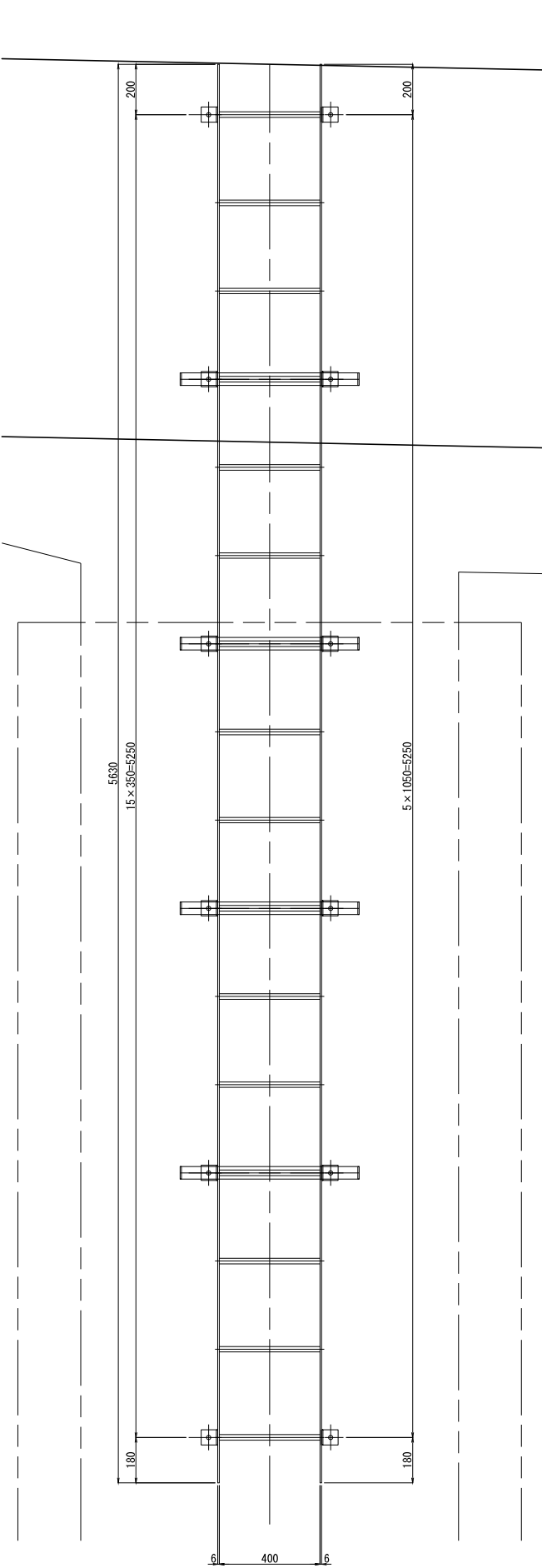
昇降梯子 撤去・再設置工

撤去図

改良図



撤去材料
梯子 製作数: 1
2 - FB 65 x 6 x 5630
4 - FB 50 x 6 x 1839
4 - FB 65 x 6 x 485
8 - FB 65 x 6 x 235
16- RB 22φ x 400(SR24)
12- ホールインアンカー #78S



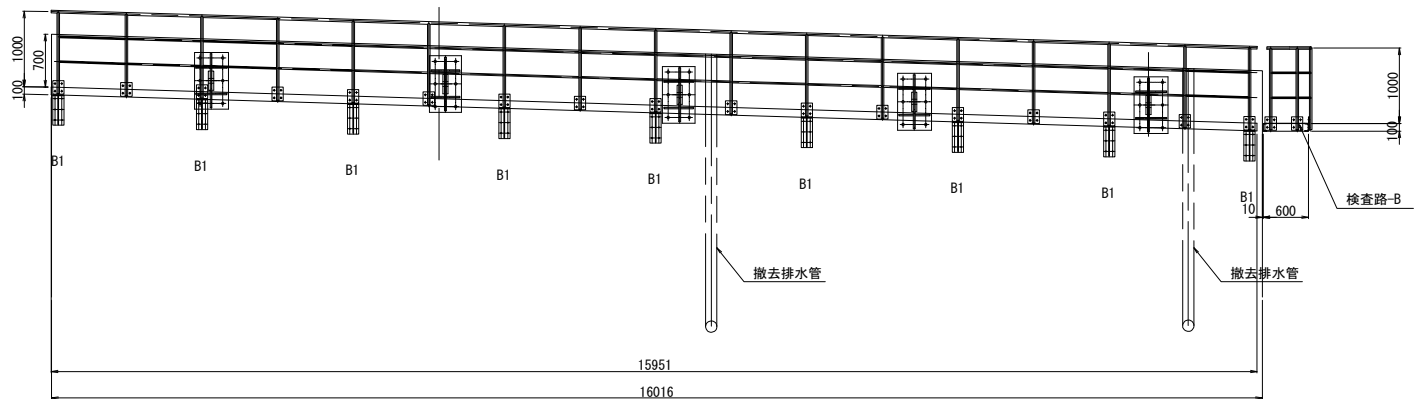
再設置材料
梯子 製作数: 1
2 - FB 65 x 6 x 5630
4 - FB 50 x 6 x 1839
8 - FB 65 x 6 x 235
16- RB 22φ x 400(SR24)

新設材料
ブラケット 製作数: 1
4 - FB 65 x 6 x 235
12 - ホールインアンカー M22 x 200

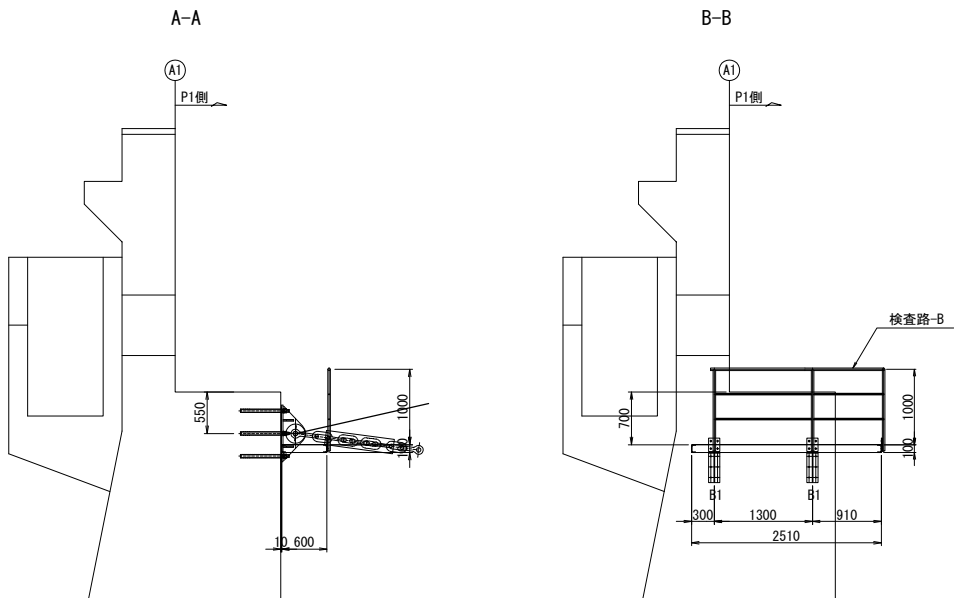
注記)
1. 製作は現地にて再度寸法を計測し確認後行なうこと。
2. 施工にあたっては事前に鉄筋探索を行い、既設鉄筋を切らないよう、アンカー削孔位置の調整をすること。
3. 特記なき材質は、全てSS400とする。

常磐自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	今上川橋(上り線) P1橋脚検査路改良図(その2)		
縮尺	1:25	図面番号	／
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

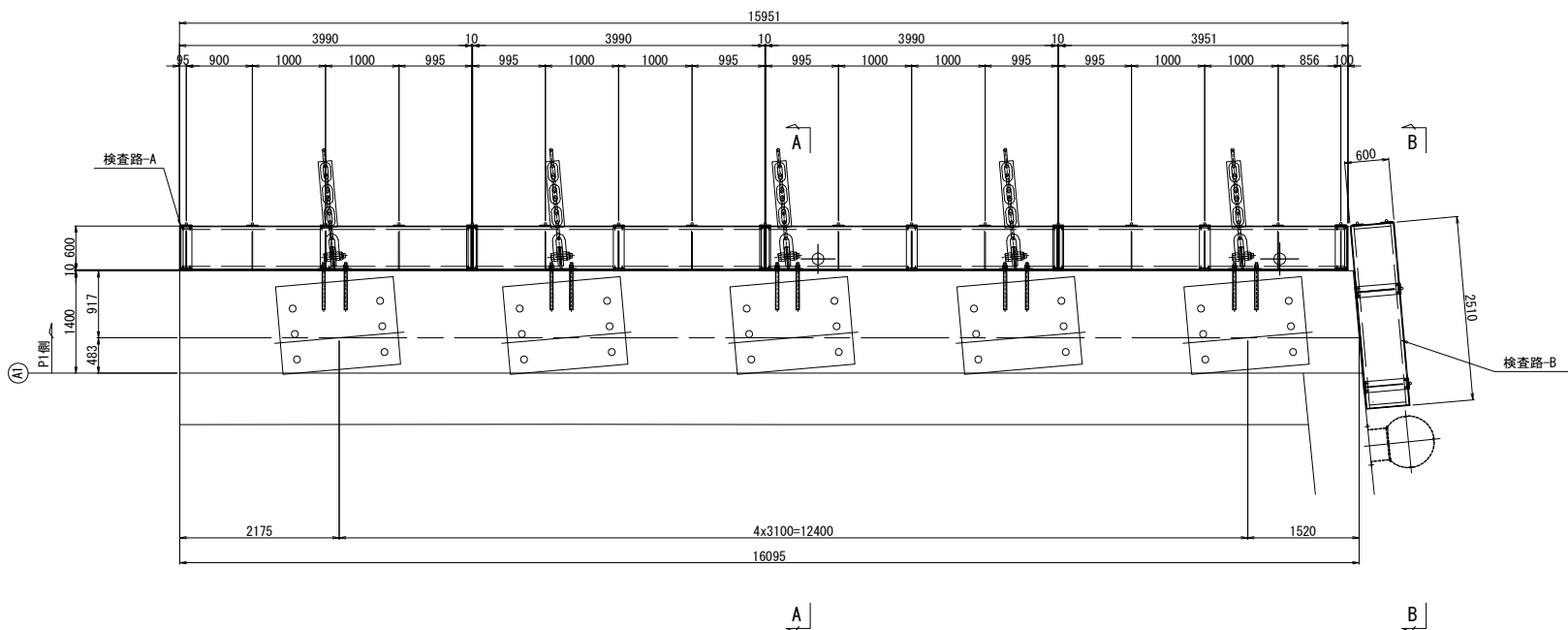
正面図



側面図



平面図



検査路-A

撤去数量 全1組
1-PIPE 25Ax 3789 (SGP)
4-PIPE 25Ax 1090 (SGP)
4-PIPE 15Ax 974 (SGP)
2-PIPE 15Ax 868 (SGP)
2-PIPE 15Ax 830 (SGP)
2-[100x50x5x7. 5x3956
2-L 100x75x7x 590
1-Ch. PL 550x3. 2x4043
4-FB 50x6x590

撤去数量 全2組
1-PIPE 25Ax 3983 (SGP)
4-PIPE 25Ax 1090 (SGP)
6-PIPE 15Ax 974 (SGP)
2-PIPE 15Ax 868 (SGP)
2-PIPE 15Ax 87 (SGP)
2-[100x50x5x7. 5x3985
2-L 100x75x7x 590
1-Ch. PL 550x3. 2x3972
3-FB 50x6x590

撤去数量 全1組
1-PIPE 25Ax 4053 (SGP)
4-PIPE 25Ax 1090 (SGP)
6-PIPE 15Ax 974 (SGP)
2-PIPE 15Ax 868 (SGP)
2-PIPE 15Ax 87 (SGP)
2-[100x50x5x7. 5x3985
2-L 100x75x7x 590
1-Ch. PL 550x3. 2x3972
4-FB 50x6x590

検査路-B

撤去数量 全1組
1-PIPE 25Ax 2306 (SGP)
1-PIPE 25Ax 596 (SGP)
4-PIPE 25Ax 1090 (SGP)
2-PIPE 15Ax 1274 (SGP)
2-PIPE 15Ax 937 (SGP)
2-PIPE 15Ax 324 (SGP)
2-PIPE 15Ax 177 (SGP)
2-[100x50x5x7. 5x2510
2-L 100x75x7x 590
1-Ch. PL 550x3. 2x2490
2-FB 50x6x590

ブラケットB1

撤去数量 全11組
1-PL 150x 8x 620
1-PL 150x 8x 394
1-PL 100x 8x 602
1-PL 100x 8x 282
1-L 75x75x6x 560
4-BN M16x40
6-HAWK ANG M16

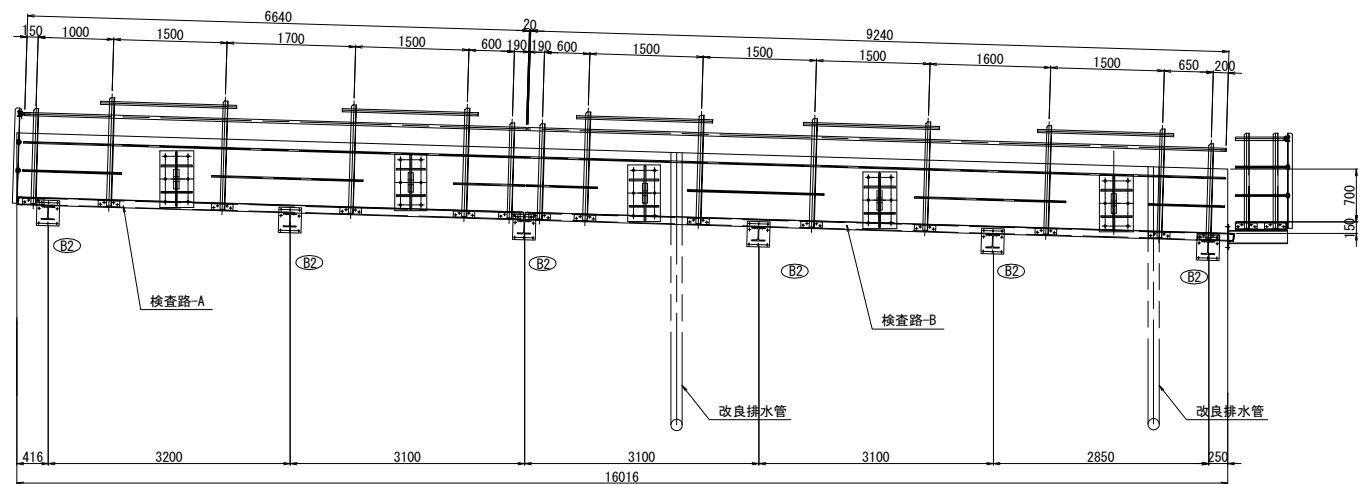
数量表

項 目	種 別	単 位	数 量
撤去工	検査路B	kg	1073.0
検査路	B	kg	1829.0

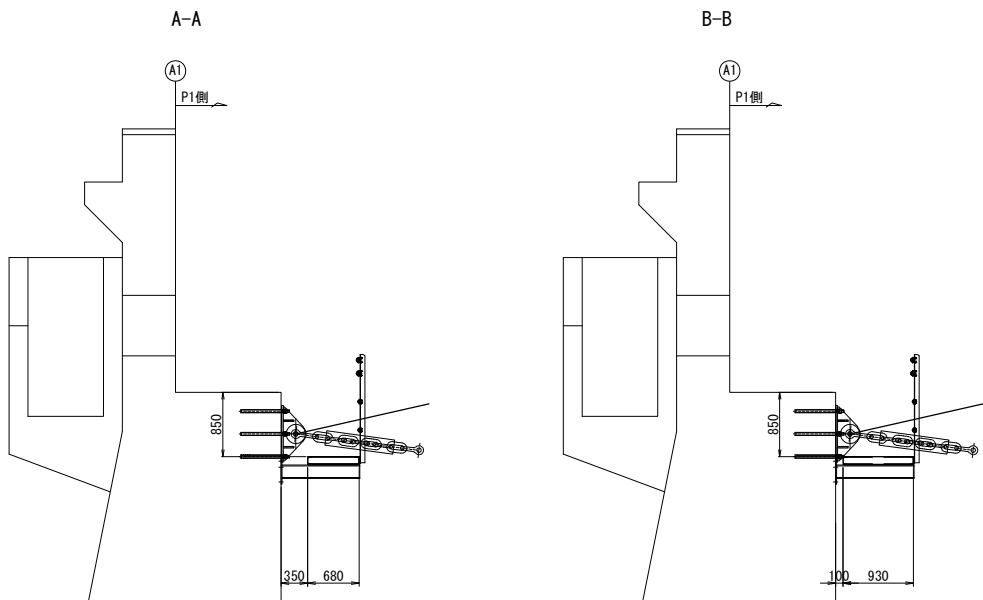
注記)
1. 現場実測の上、製作及び施工を行うこと。

常磐自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋(上り線) A1橋台下部工検査路撤去図		
縮 尺	1:100	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

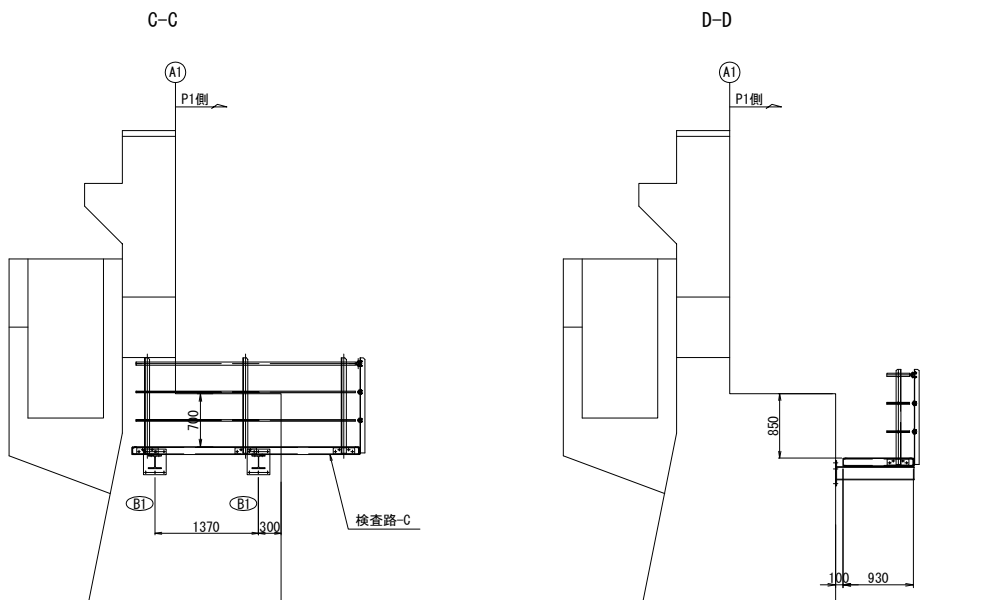
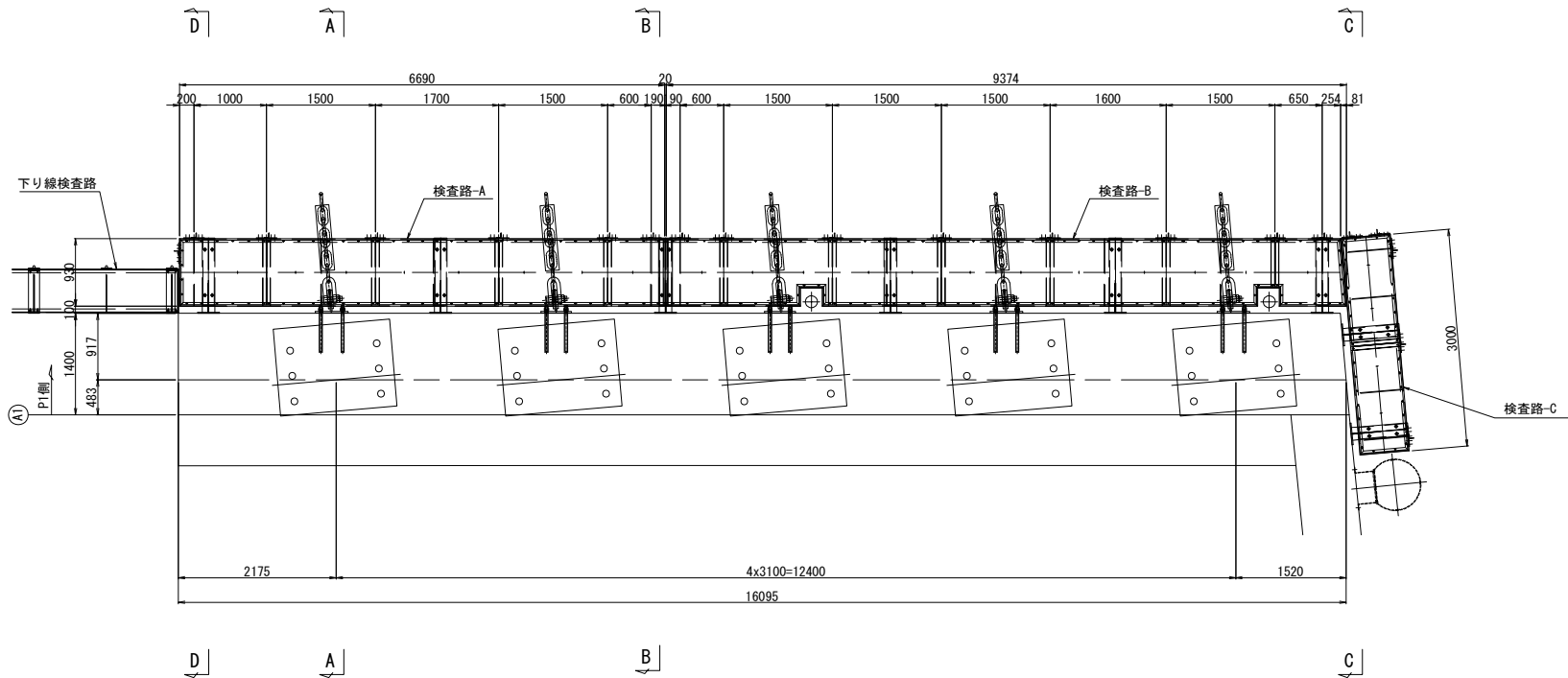
正面図



側面図



平面図

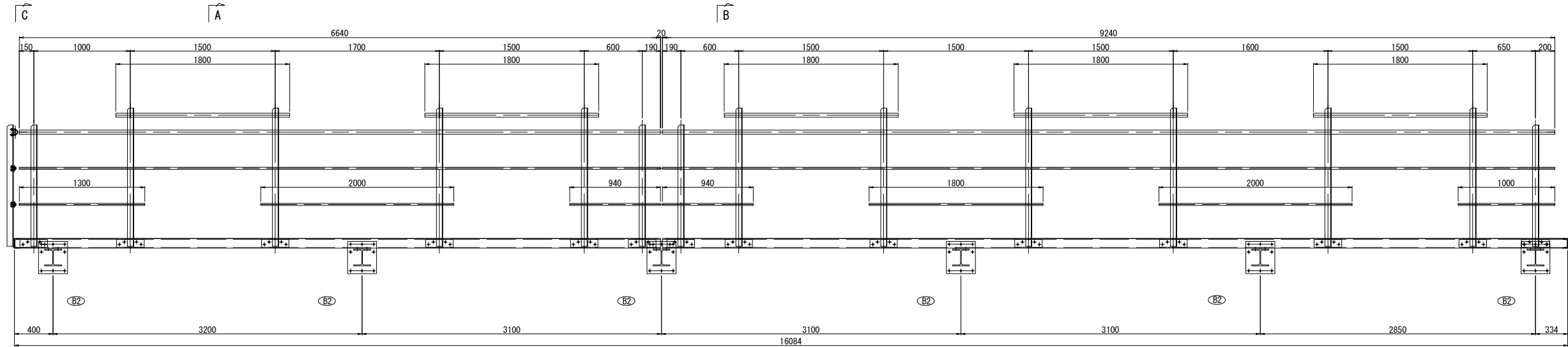


注記)
1. 現場実測の上、製作及び施工を行うこと。

常磐自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋(上り線) A1橋台下部工検査路改良図(その1)		
縮尺	1:100	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

検査路-A詳細

検査路-B詳細

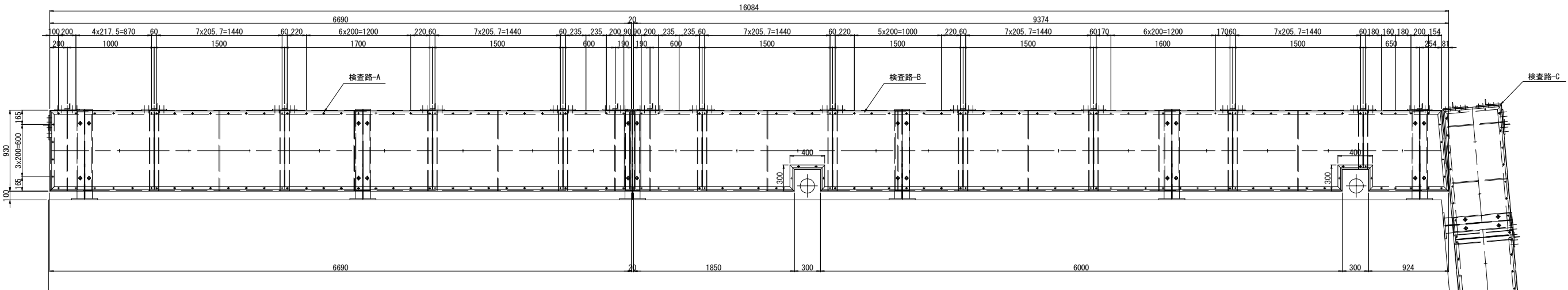


製作数 : 1

- 1 - PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 6640$ (STK400)
- 2 - PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 1800$ (STK400)
- 1 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 6640$ (STK400)
- 1 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 1300$ (STK400)
- 1 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 2000$ (STK400)
- 1 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 940$ (STK400)
- 2 - L $65 \times 65 \times 6 \times 1258$
- 4 - L $65 \times 65 \times 6 \times 1433$
- 6 - PL $80 \times 12 \times 285$ (SM400A)
- 24 - B.N M16 $\times 45$ (2-W付)
- 10 - U.Bolt 呼び 32C
- 12 - U.Bolt 呼び 15C

製作数 : 1

- 1 - PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 9240$ (STK400)
- 3 - PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 1800$ (STK400)
- 1 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 9240$ (STK400)
- 1 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 940$ (STK400)
- 1 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 1800$ (STK400)
- 1 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 2000$ (STK400)
- 1 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 1000$ (STK400)
- 2 - L $65 \times 65 \times 6 \times 1258$
- 6 - L $65 \times 65 \times 6 \times 1433$
- 8 - PL $80 \times 12 \times 285$ (SM400A)
- 32 - B.N M16 $\times 45$ (2-W付)
- 14 - U.Bolt 呼び 32C
- 16 - U.Bolt 呼び 15C



製作数 : 1

- 1-[100x50x5x7.5x930
- 2-[100x50x5x7.5x6690
- 1-L 75x75x6x920
- 8-L 50x50x6x920
- 5-FB 90x9x920

- 1-Ch. PL 890x3. 2x1179 (SS400相当品)
- 2-Ch. PL 890x3. 2x1498 (SS400相当品)
- 1-Ch. PL 890x3. 2x1698 (SS400相当品)
- 1-Ch. PL 890x3. 2x764 (SS400相当品)
- 74-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
- 2-PL 160x9x910 (SM400A)
- 1-PL 80x9x910 (SM400A)

製作数 : 1

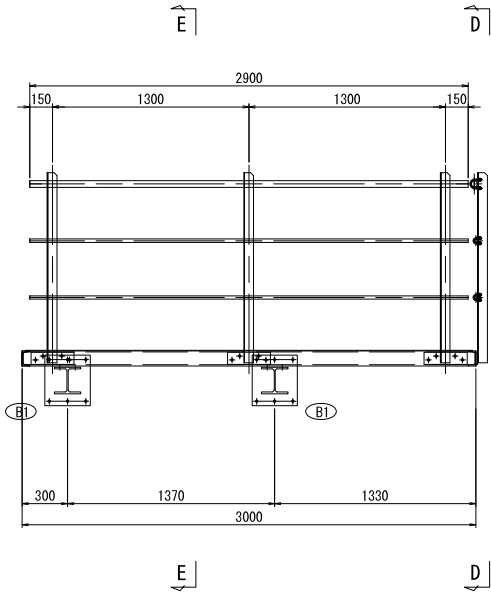
- 1-[100x50x5x7.5x934
- 1-[100x50x5x7.5x9374
- 1-[100x50x5x7.5x1850
- 4-[100x50x5x7.5x 300
- 2-[100x50x5x7.5x 400
- 1-[100x50x5x7.5x6000
- 1-[100x50x5x7.5x 924
- 1-L 75x75x6x920
- 10-L 50x50x6x920
- 2-L 50x50x6x670
- 7-FB 90x9x920

- 1-Ch. PL 890x3. 2x764 (SS400相当品)
- 4-Ch. PL 890x3. 2x1498 (SS400相当品)
- 1-Ch. PL 890x3. 2x1598 (SS400相当品)
- 1-Ch. PL 890x3. 2x961 (SS400相当品)
- 104-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
- 3-PL 160x9x910 (SM400A)
- 1-PL 80x9x910 (SM400A)

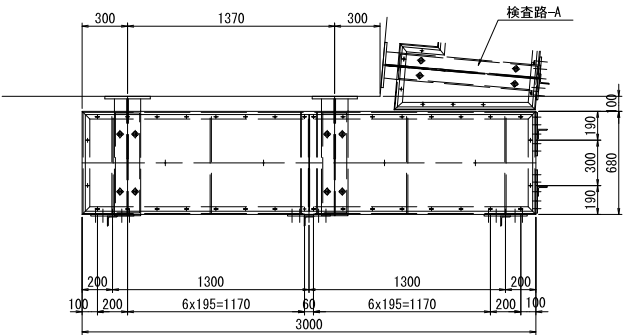
注 記
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. 特記なきスカーラップは、全てR=35とする。
3. ※印部材以外は、全て溶融亜鉛メッキとする。
付着量はJIS H 8641のHD255とする。
尚、ボルト、ナット及び板厚3.2mm未満の鋼材はJIS H 8641 HD235とする。
6mm未満の鋼板は、メッキ前にプラスト処理とする。
4. Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。

常磐自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋(上り線) A1橋台下部工検査路改良図(その2)		
	縮 尺	1:50	図面番号 /
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

検査路-C詳細

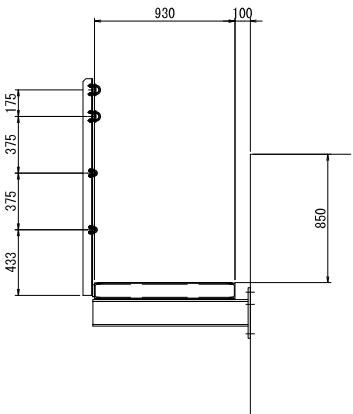


- 製作数 : 1
- 1 - PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 2900$ (STK400)
 - 2 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 2900$ (STK400)
 - 3 - L 65 x 65 x 6 x 1258
 - 3 - PL 80 x 12 x 285 (SM400A)
 - 12 - B.N M16 x 45 (2-W付)
 - 3 - U.Bolt 呼び 32C
 - 6 - U.Bolt 呼び 15C

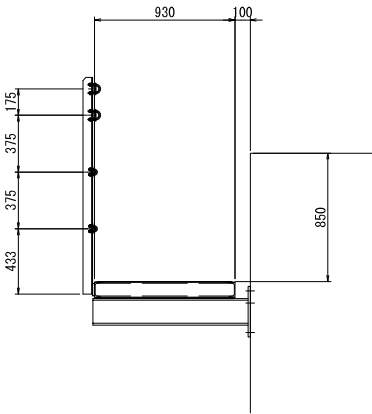


- 製作数 : 1
- 2-[100x50x5x7, 5x680
 - 2-[100x50x5x7, 5x3000
 - 2-L 50x50x6x670
 - 4-FB 90x9x670
 - 2-Ch, PL 640x3, 2x1479 (SS400相当品)
 - 36-BN M10x30 (1-W, 1-TW)
 - 2-PL 160x9x660 (SM400A)

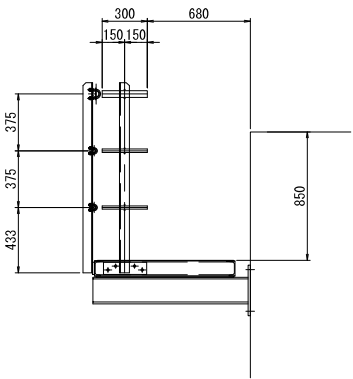
A - A



B - B

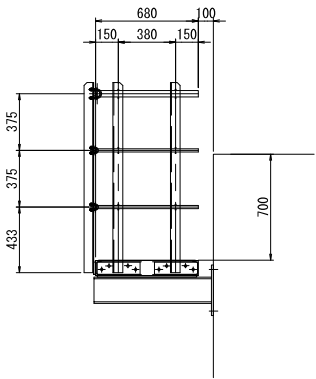


C - C

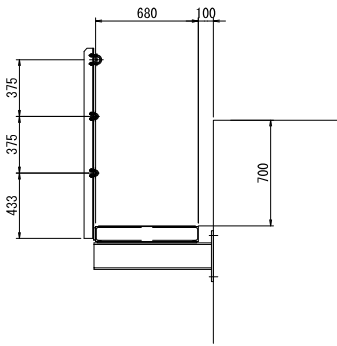


- 製作数 : 1
- 1 - PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 300$ (STK400)
 - 2 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 300$ (STK400)
 - 1 - L 65 x 65 x 6 x 1258
 - 1 - PL 80 x 12 x 285
 - 4 - B.N M16 x 45 (2-W付)
 - 1 - U.Bolt 呼び 32C
 - 2 - U.Bolt 呼び 15C

D- D



E- E

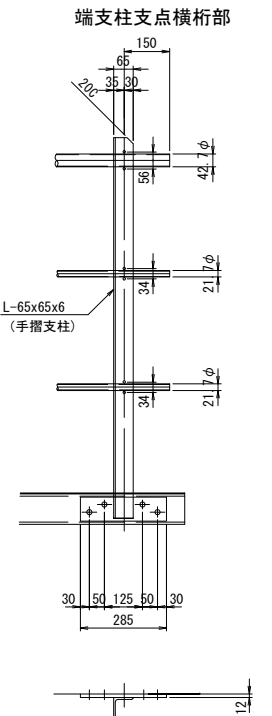


- 製作数 : 1
- 1 - PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 680$ (STK400)
 - 2 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 680$ (STK400)
 - 2 - L 65 x 65 x 6 x 1258
 - 2 - PL 80 x 12 x 285
 - 8 - B.N M16 x 45 (2-W付)
 - 2 - U.Bolt 呼び 32C
 - 4 - U.Bolt 呼び 15C

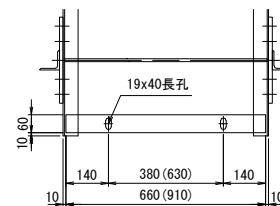
- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーップは、全てR=35とする。
 - ※印部材以外は、全て溶融亜鉛メッキとする。
付着量はJIS H 8641のHDZ55とする。
尚、ボルト、ナット及び板厚3.2mm未満の鋼材はJIS H 8641 HDZ35とする。
6mm未満の鋼板は、メッキ前にプラスト処理とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。

常盤自動車道 三郷1C～谷田部1C間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋(上り線) A1橋台下部工検査路改良図(その3)		
縮 尺	1:50	図面番号	／
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

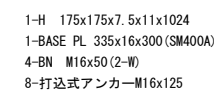
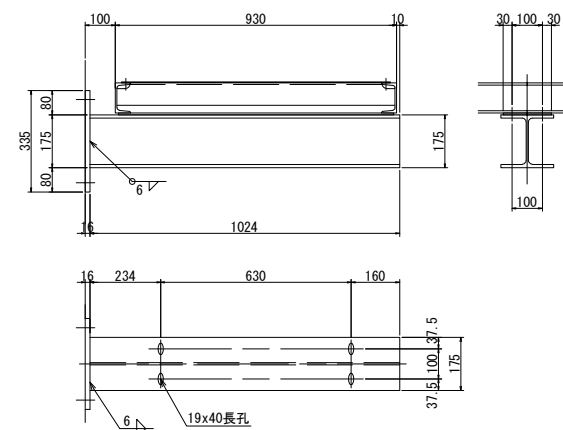
端支柱支点横桁部



1 - 1 S=1:12.5

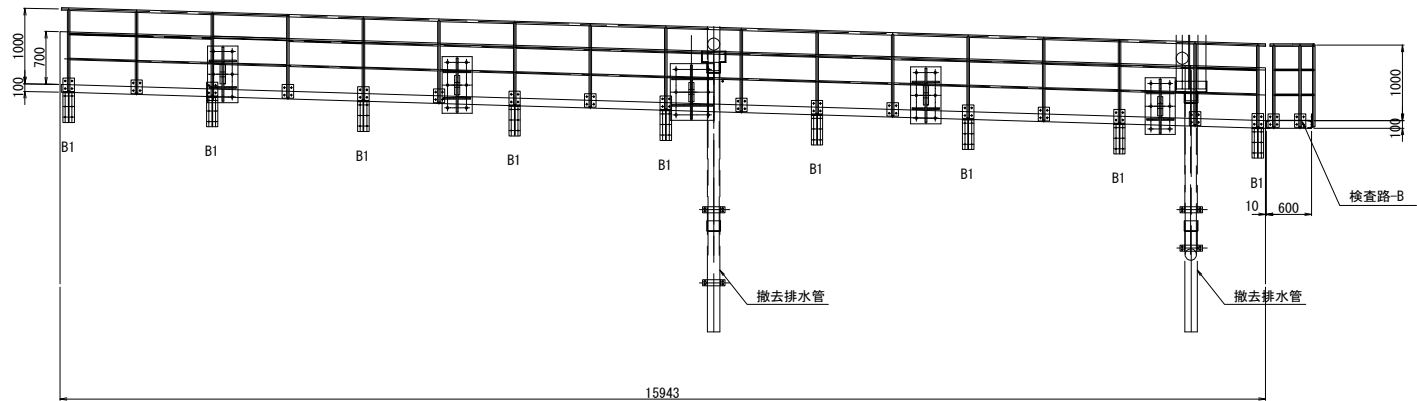


B1
製作数：2

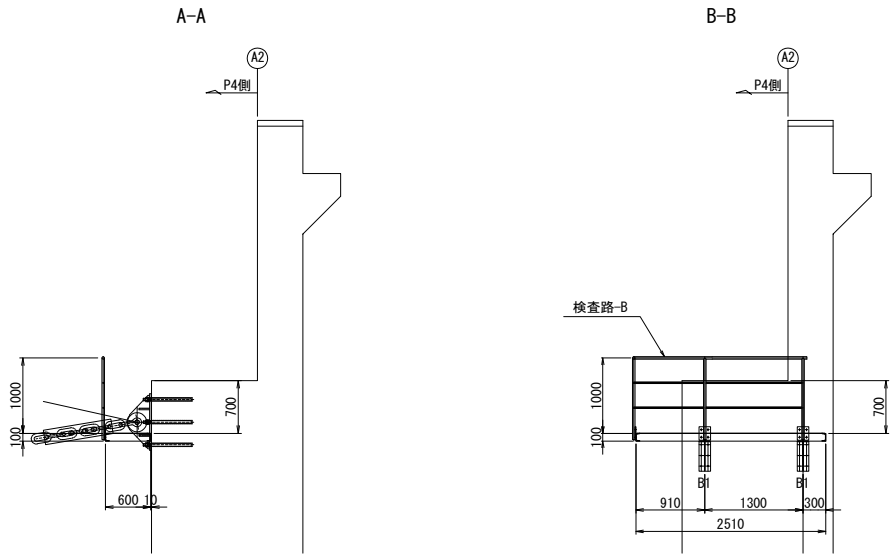


- | | | | |
|------------------------------------|---------------------------------|------|------|
| 常磐自動車道
三郷 I C ~ 谷田部 I C 間耐震補強工事 | | | |
| 図面の種類 | 小見川橋(上り線)
A1橋台下部工検査路改良図(その4) | | |
| 縮 尺 | 図示 | 図面番号 | / |
| 設計会社名 | 株式会社 建設技術研究所 | | |
| 施工会社名 | | | |
| 事務所名 | 東日本高速道路株式会社
谷和原管理事務所 | | 関東支社 |

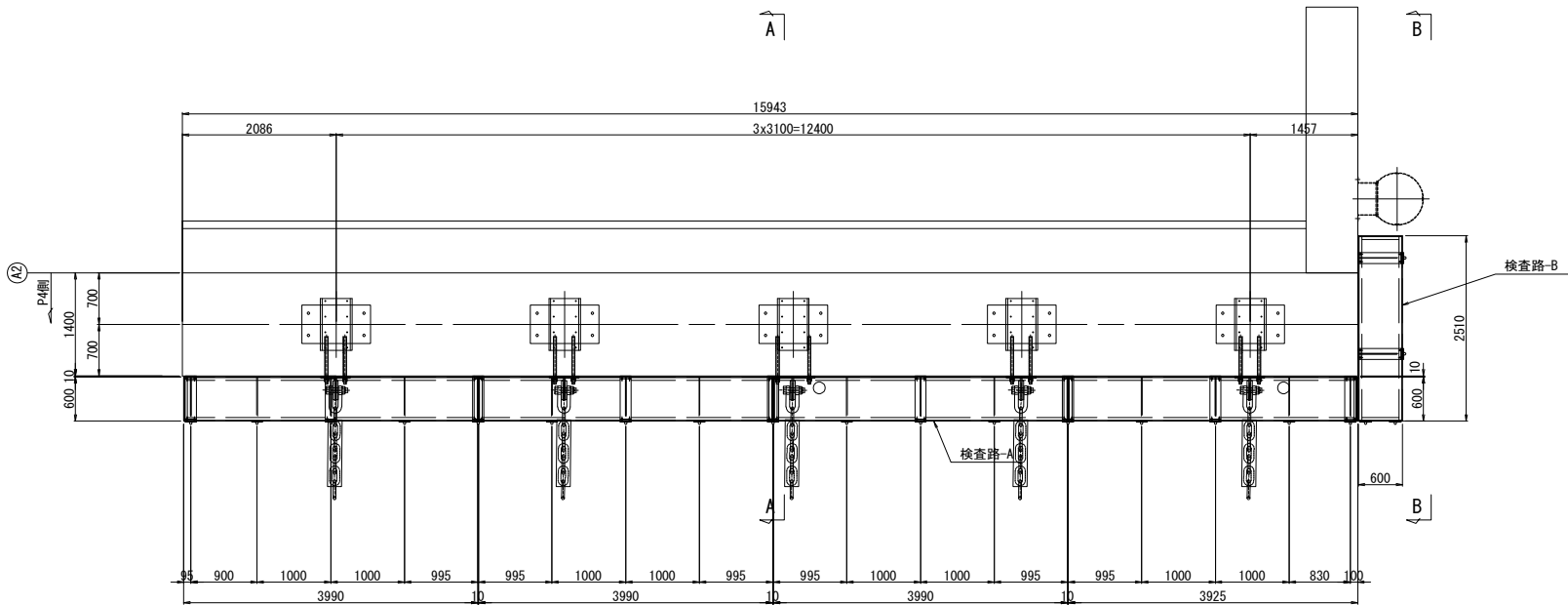
正面図



側面図



平面図



検査路-A

撤去数量 全1組
1-PIPE 25Ax 3763 (SGP)
4-PIPE 25Ax 1090 (SGP)
4-PIPE 15Ax 974 (SGP)
2-PIPE 15Ax 868 (SGP)
2-PIPE 15Ax 804 (SGP)
2-[100x50x5x7. 5x3930
2-L 100x75x7x 590
1-Ch. PL 550x3. 2x3970
4-FB 50x6x590

撤去数量 全2組
1-PIPE 25Ax 3983 (SGP)
4-PIPE 25Ax 1090 (SGP)
6-PIPE 15Ax 974 (SGP)
2-PIPE 15Ax 868 (SGP)
2-PIPE 15Ax 87 (SGP)
2-[100x50x5x7. 5x3985
2-L 100x75x7x 590
1-Ch. PL 550x3. 2x3972
3-FB 50x6x590

撤去数量 全1組
1-PIPE 25Ax 4053 (SGP)
4-PIPE 25Ax 1090 (SGP)
6-PIPE 15Ax 974 (SGP)
2-PIPE 15Ax 868 (SGP)
2-PIPE 15Ax 87 (SGP)
2-[100x50x5x7. 5x3985
2-L 100x75x7x 590
1-Ch. PL 550x3. 2x3972
4-FB 50x6x590

検査路-B

撤去数量 全1組
1-PIPE 25Ax 2306 (SGP)
1-PIPE 25Ax 596 (SGP)
4-PIPE 25Ax 1090 (SGP)
2-PIPE 15Ax 1274 (SGP)
2-PIPE 15Ax 937 (SGP)
2-PIPE 15Ax 324 (SGP)
2-PIPE 15Ax 177 (SGP)
2-[100x50x5x7. 5x2510
2-L 100x75x7x 590
1-Ch. PL 550x3. 2x2490
2-FB 50x6x590

ブラケットB1

撤去数量 全11組
1-PL 150x 8x 620
1-PL 150x 8x 394
1-PL 100x 8x 602
1-PL 100x 8x 282
1-L 75x75x6x 560
4-BN M16x40
6-HAWK ANC M16

数量表

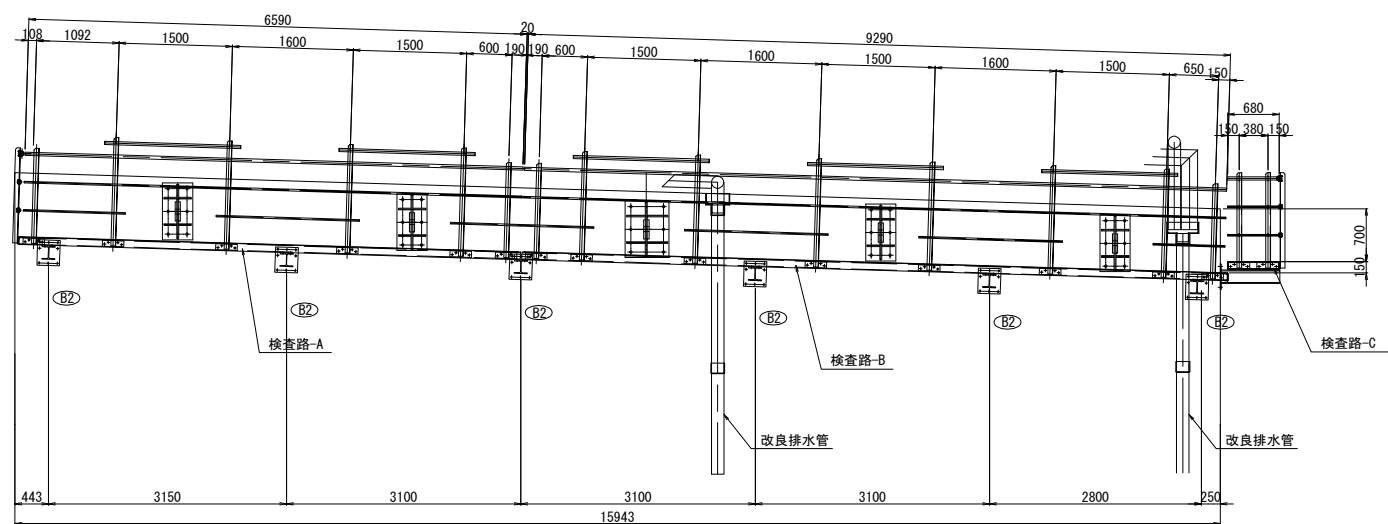
項 目	種 別	単 位	数 量
撤去工	検査路B	kg	1071.0
検査路	B	kg	1885.0

注記)

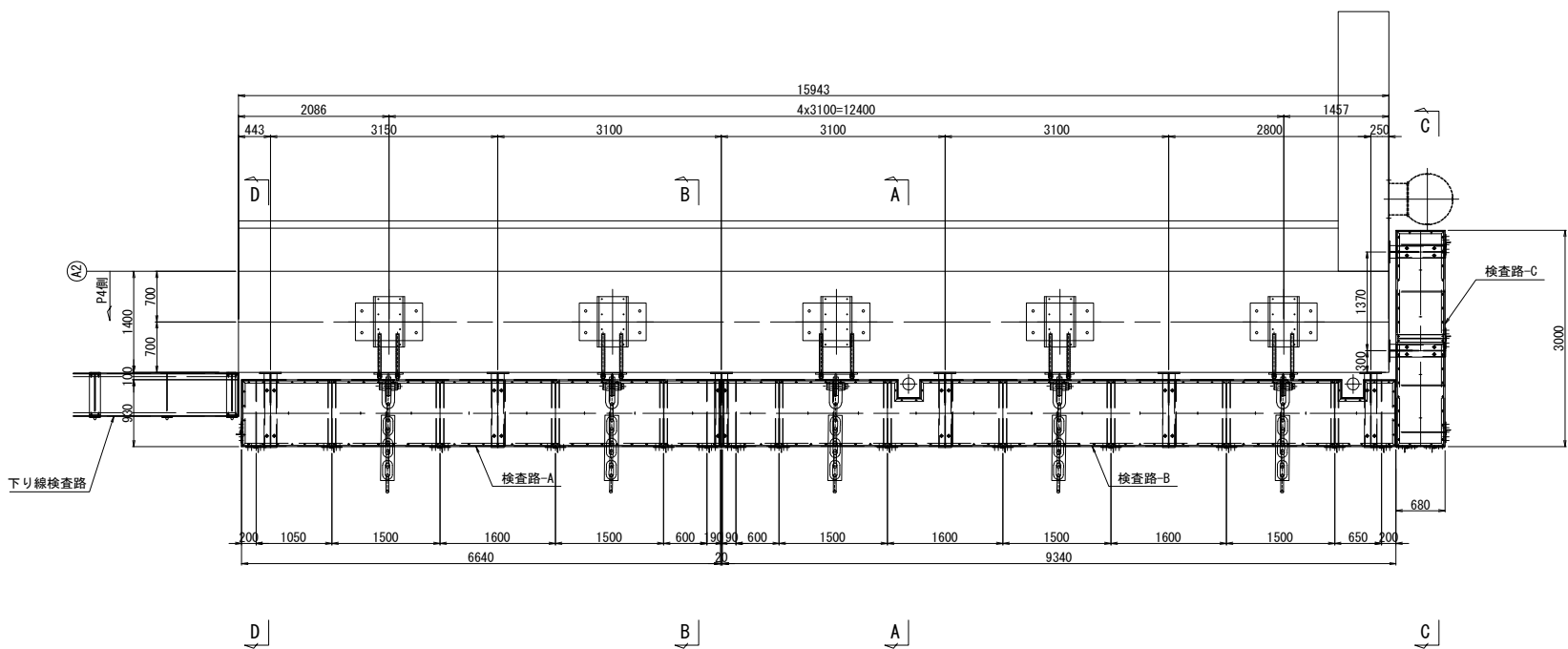
1. 現場実測の上、製作及び施工を行うこと。

常磐自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋(上り線) A2橋台下部工検査路撤去図		
縮 尺	1:100	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

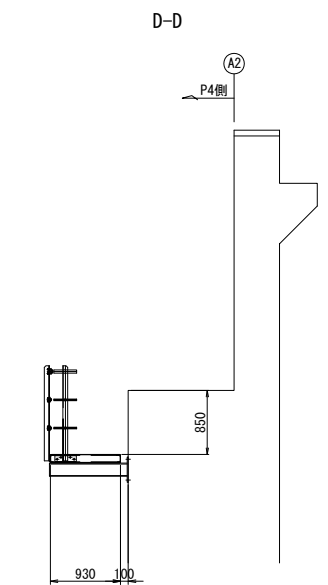
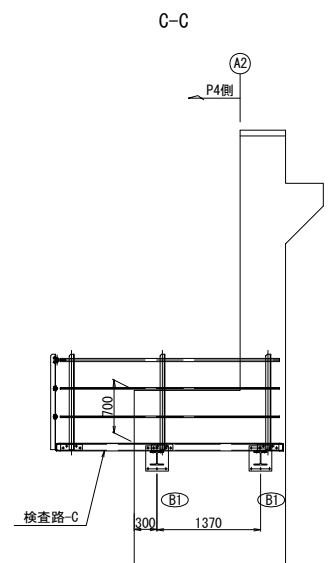
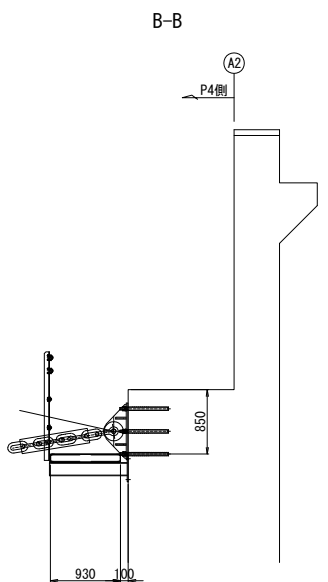
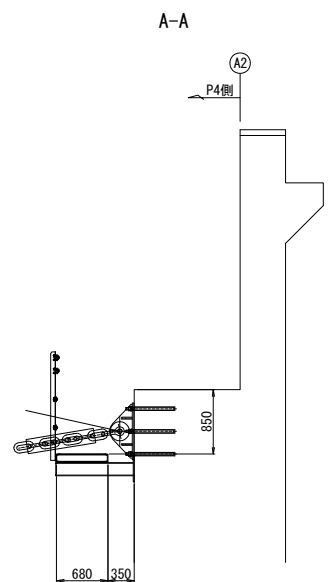
正面図



平面図



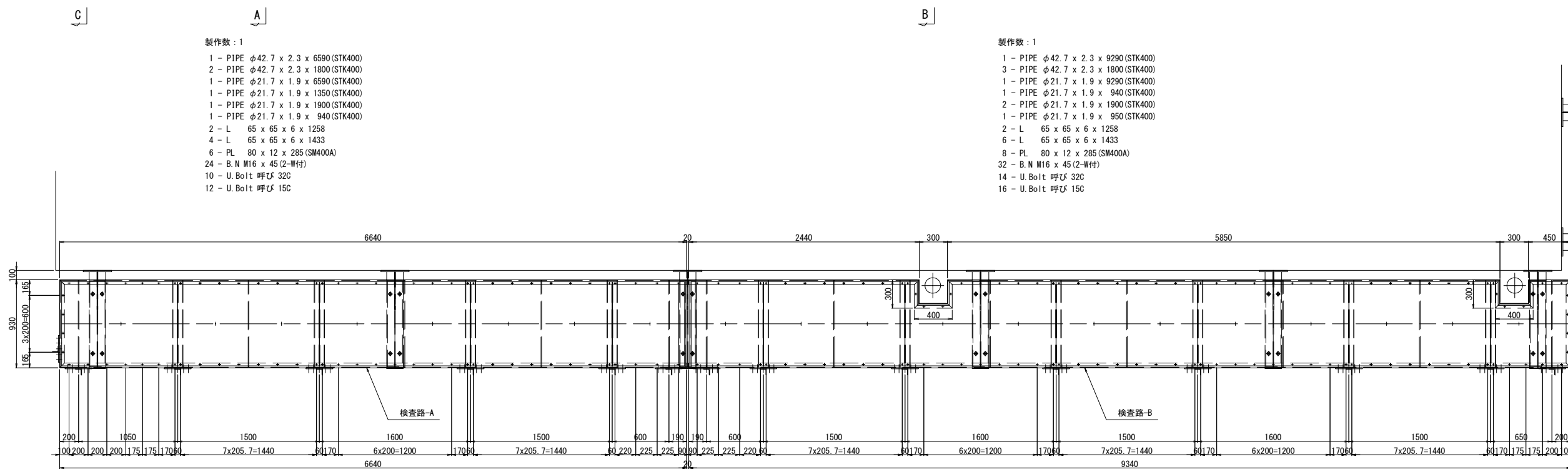
側面図



注記)
1. 現場実測の上、製作及び施工を行うこと。

常盤自動車道 三郷 I C～谷田部 I C間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋(上り線) A2橋台下部工検査路改良図(その1)		
	縮 尺	1:100	図面番号 /
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

検査路-B詳細



検査路-C

製作数：1

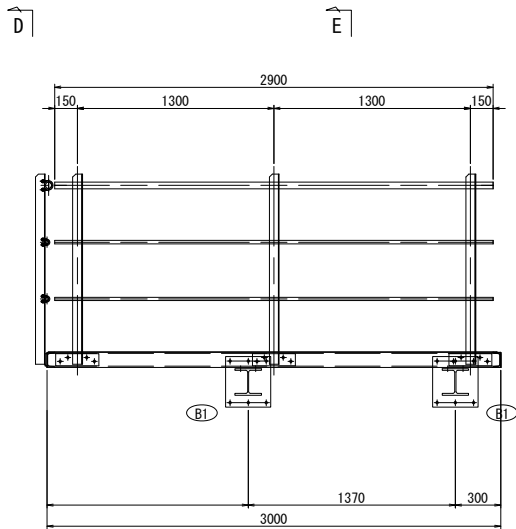
1 - PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 9290$ (STK400)
3 - PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 1800$ (STK400)
1 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 9290$ (STK400)
1 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 940$ (STK400)
2 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 1900$ (STK400)
1 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 950$ (STK400)
2 - L 65 x 65 x 6 x 1258
6 - L 65 x 65 x 6 x 1433
8 - PL 80 x 12 x 285 (SM400A)
32 - B.N W16 x 45 (2-W付)
14 - U.Bolt 呼び 32C
16 - U.Bolt 呼び 15C

注 記

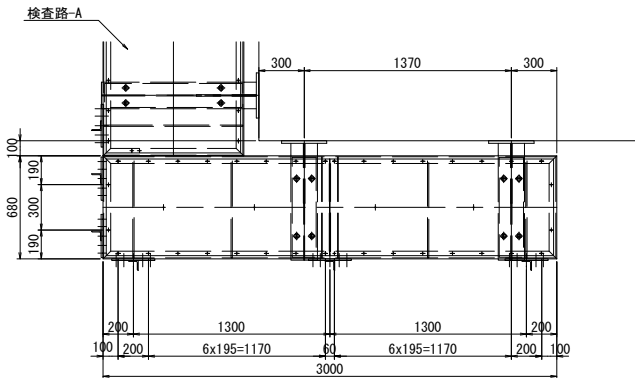
1. 特記なき材質は、全てSS400とする。
2. 特記なきスクラップは、全てR-35とする。
3. ※印刷材以外は、全て溶融亜鉛メッキとする。
付着量はJIS H 8641のHDZ55とする。
尚、ボルト、ナット及び板厚3.2mm未満の鋼材はJIS H 8641 HDZ35とする。
6mm未満の鋼板は、メッキ前にプラスチック処理とする。
4. Uボルト付き以外のナットは、全て締め止めナットを使用すること。

常盤自動車道 三郷：C～谷田部：I 間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋（より線） A2橋台下部工検査改良図（その2）		
縮 尺	1:50	図面番号	／
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

検査路-C詳細

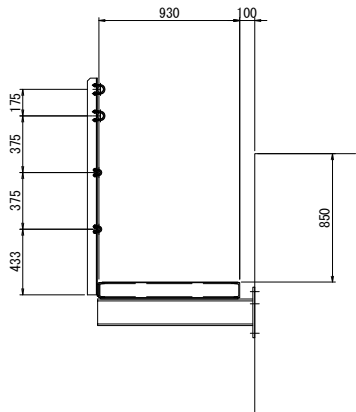


- 製作数 : 1
- 1 - PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 2900$ (STK400)
 - 2 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 2900$ (STK400)
 - 3 - L $65 \times 65 \times 6 \times 1258$
 - 3 - PL $80 \times 12 \times 285$ (SM400A)
 - 12 - B.N M16 $\times 45$ (2-W付)
 - 3 - U.Bolt 呼び 32C
 - 6 - U.Bolt 呼び 15C

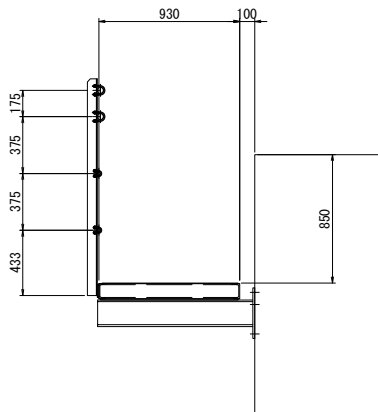


- 製作数 : 1
- 2 - [$100 \times 50 \times 5 \times 7.5 \times 680$
 - 2 - [$100 \times 50 \times 5 \times 7.5 \times 3000$
 - 2 - L $50 \times 50 \times 6 \times 670$
 - 4 - FB $90 \times 9 \times 670$
 - 2 - Ch. PL $640 \times 3.2 \times 1479$ (SS400相当品)
 - 36 - BN M10 $\times 30$ (1-W, 1-TW)
 - 2 - PL $160 \times 9 \times 660$ (SM400A)

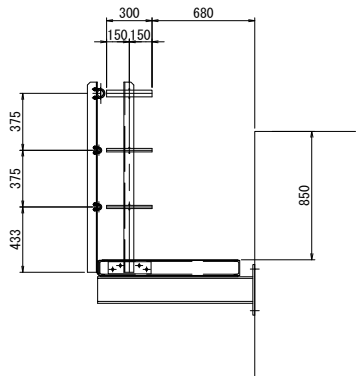
A - A



B - B

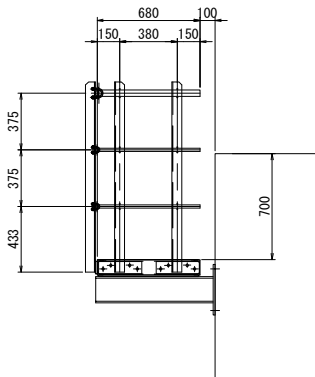


C - C

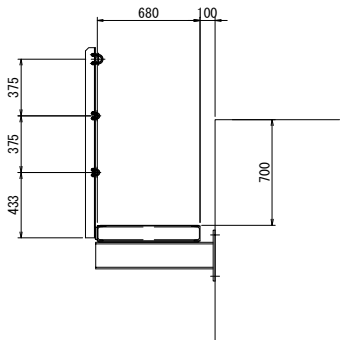


- 製作数 : 1
- 1 - PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 300$ (STK400)
 - 2 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 300$ (STK400)
 - 1 - L $65 \times 65 \times 6 \times 1258$
 - 1 - PL $80 \times 12 \times 285$
 - 4 - B.N M16 $\times 45$ (2-W付)
 - 1 - U.Bolt 呼び 32C
 - 2 - U.Bolt 呼び 15C

D- D



E - E



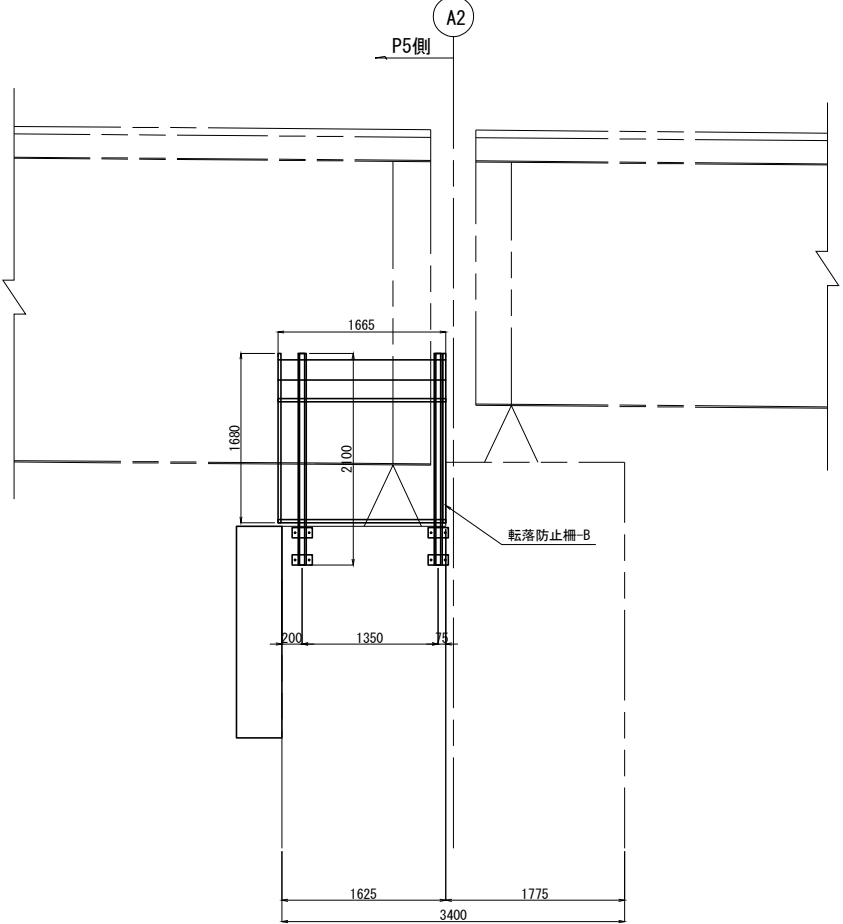
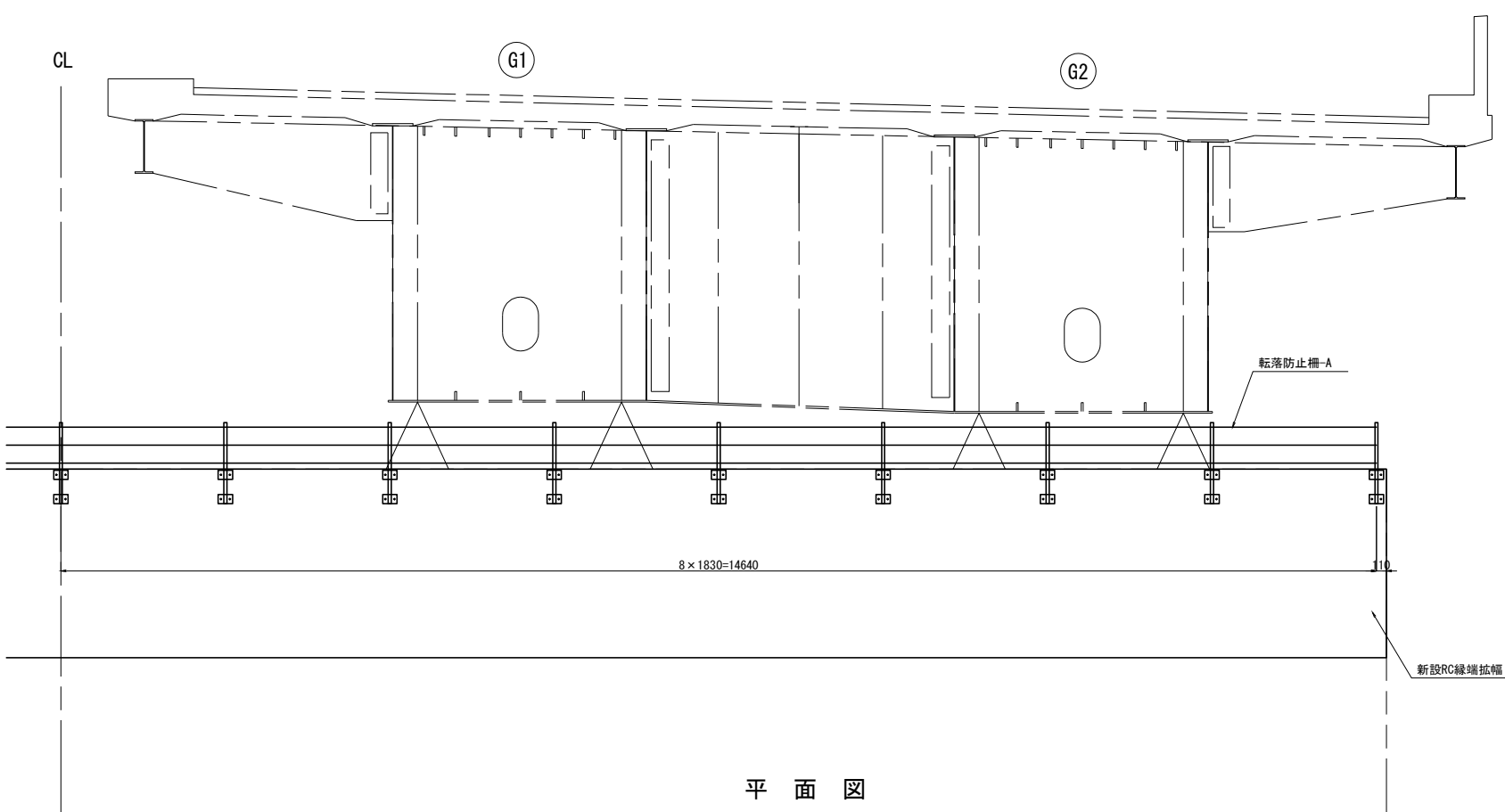
- 製作数 : 1
- 1 - PIPE $\phi 42.7 \times 2.3 \times 680$ (STK400)
 - 2 - PIPE $\phi 21.7 \times 1.9 \times 680$ (STK400)
 - 2 - L $65 \times 65 \times 6 \times 1258$
 - 2 - PL $80 \times 12 \times 285$
 - 8 - B.N M16 $\times 45$ (2-W付)
 - 2 - U.Bolt 呼び 32C
 - 4 - U.Bolt 呼び 15C

- 注 記
- 特記なき材質は、全てSS400とする。
 - 特記なきスカーラップは、全てR=35とする。
 - ※印部材以外は、全て溶融亜鉛メッキとする。
付着量はJIS H 8641のHDZ55とする。
尚、ボルト、ナット及び板厚3.2mm未満の鋼材はJIS H 8641 HDZ35とする。
6mm未満の鋼板は、メッキ前にプラスト処理とする。
 - Uボルト付き以外のナットは、全て弛み止めナットを使用すること。

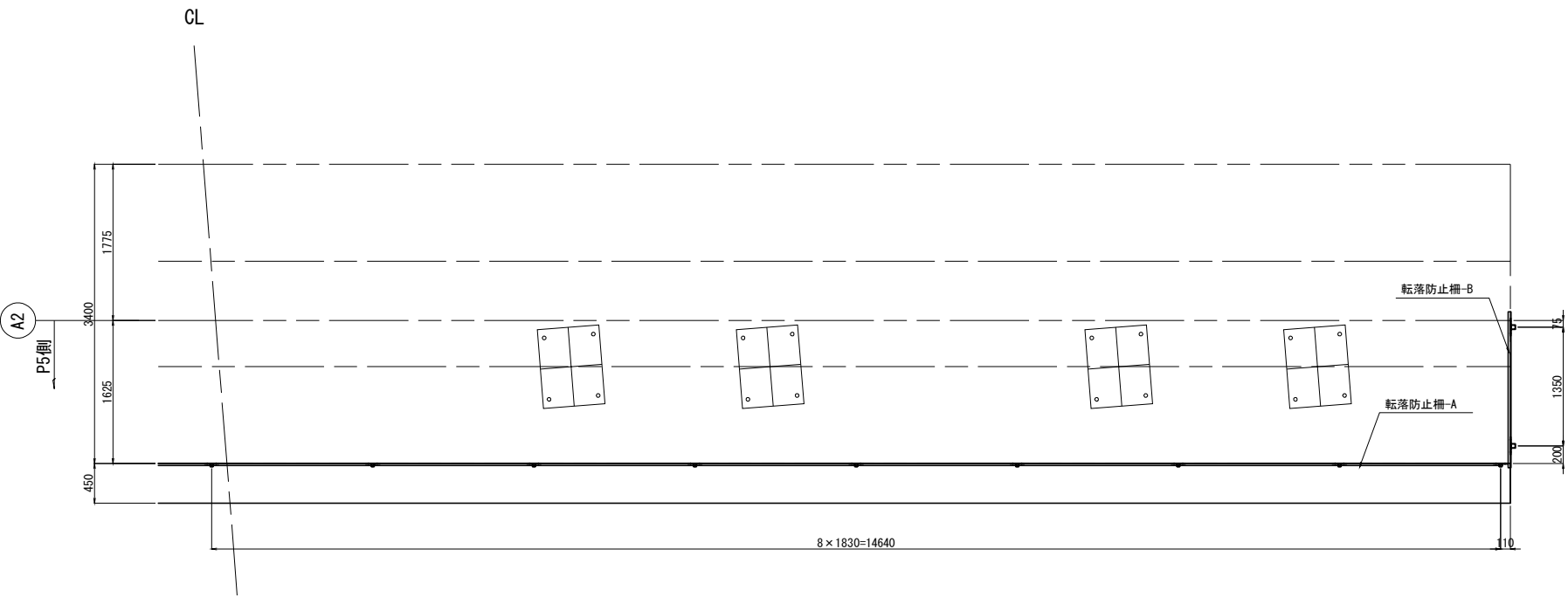
常磐自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋(上り線) A2橋台下部工検査路改良図(その3)		
縮 尺	1:50	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

正面図

側面図



平面図



数量表

項目	種別	単位	上り線	下り線	合計
撤去設置工	転落防止柵A	m	14.6	14.6	29.2
	転落防止柵B	m	2.1	2.1	4.2

撤去材料

転落防止柵-A

- 9 - Pipe 25A x 900 (SGP)
18- PL 100 x 6 x 160 (SM400A)
36- ホールインアンカー M12 x 100 (SS400)

転落防止柵-B

- 2 - □ 50 x 50x 3.2 x 2100 (STKR400)
2 - L 30 x 30x 3 x 1680 (SS400)
2 - L 30 x 30x 3 x 1665 (SS400)
4 - PL 100 x 6 x 200 (SM400A)
8 - ホールインアンカー M12 x 100 (SS400)

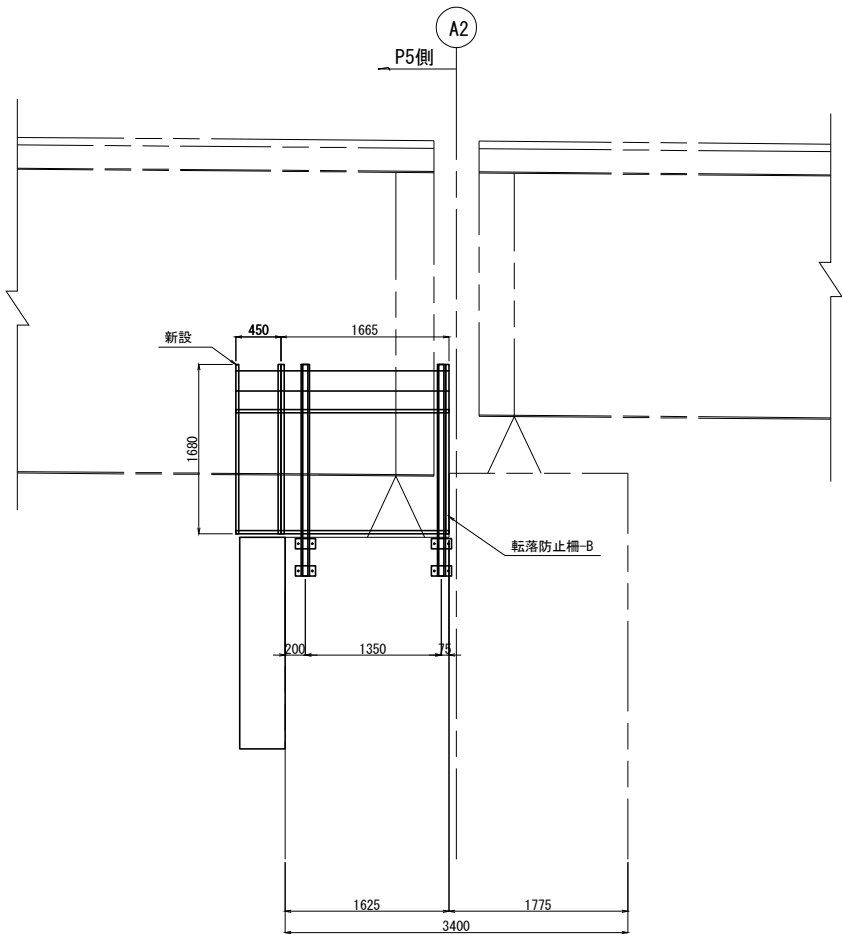
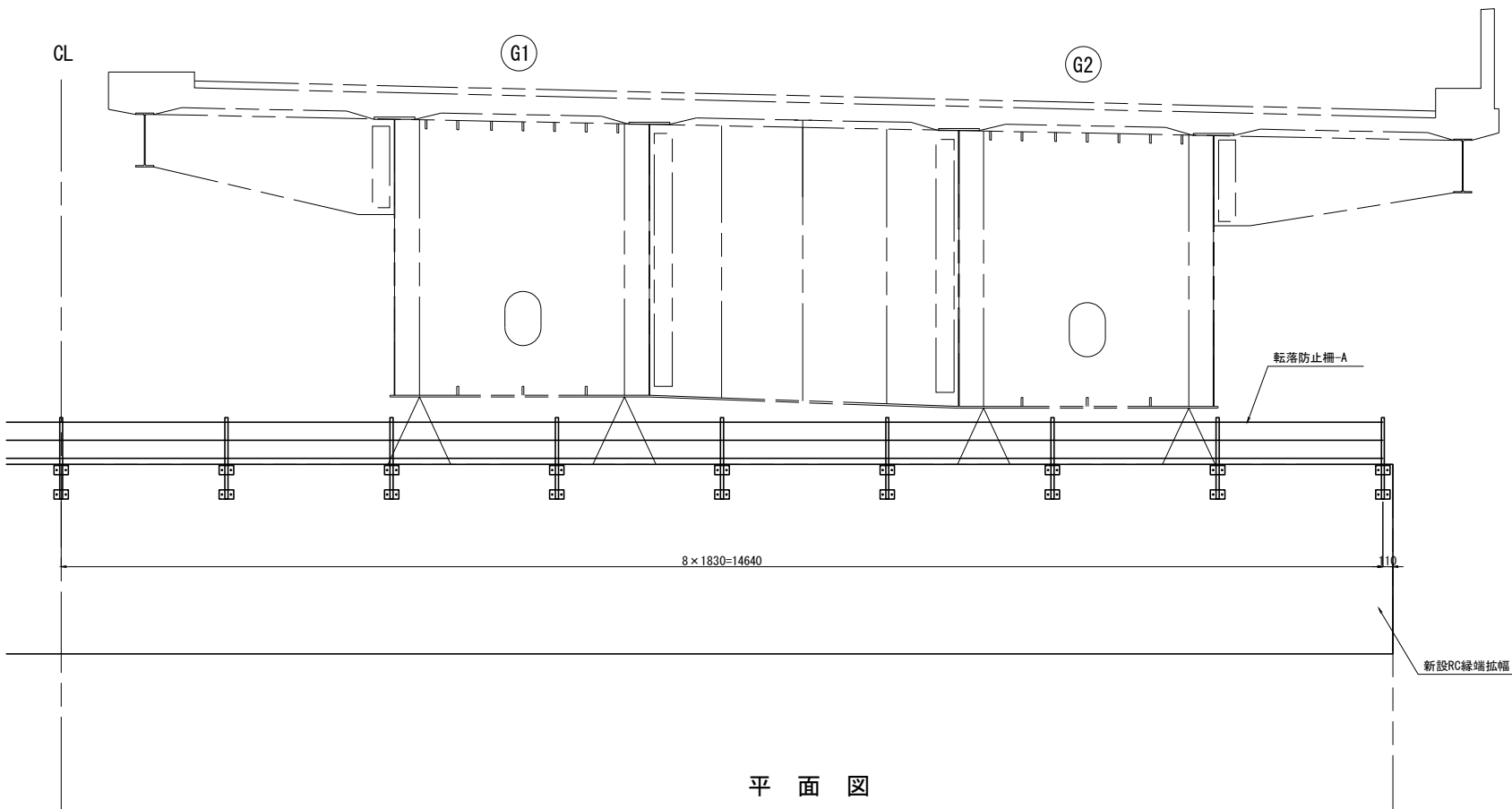
注記)

1. 本図の既設構造物の基準寸法・部材寸法などは全て完成図を基に作図を行っている。
2. 部材加工・製作に際しては現地計測を行い実測結果を反映すること。

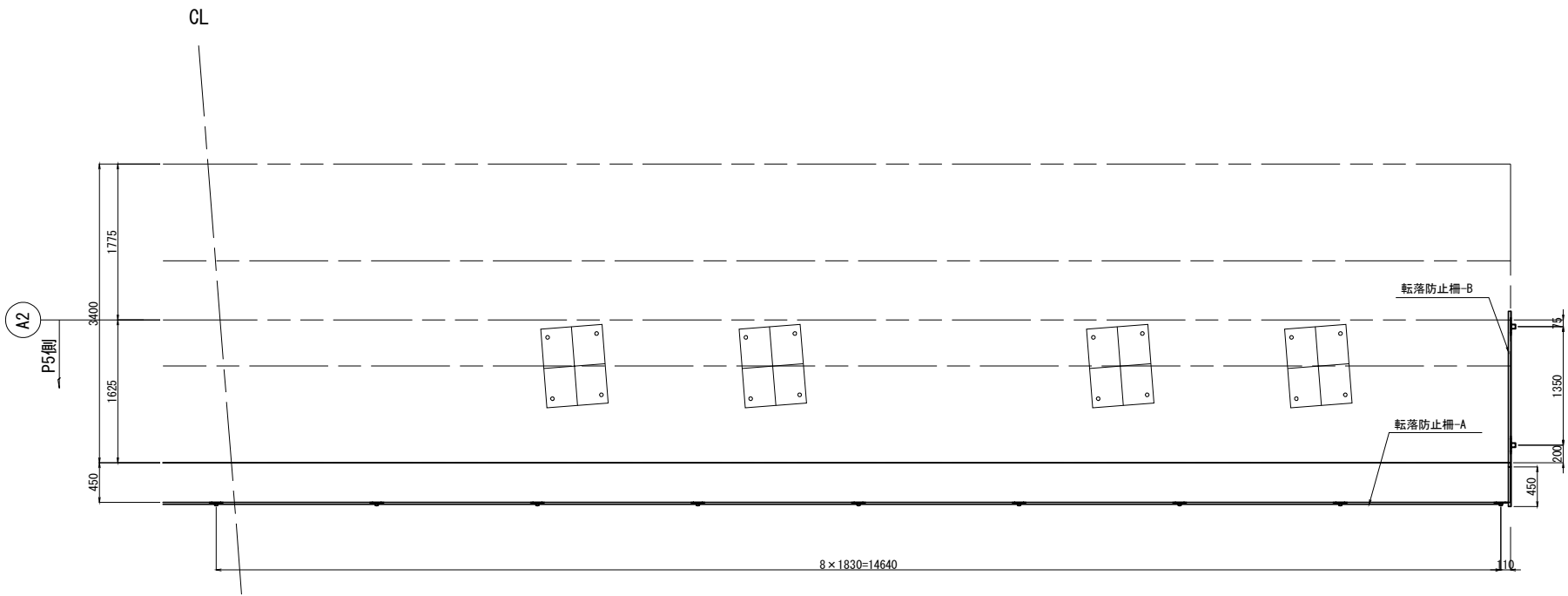
常磐自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事				
図面の種類	江戸川橋(上り線) A2橋台転落防止柵撤去図			
	縮尺	1:75	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所			

正面図

側面図



平面図



再設置材料
転落防止柵-A

9 - Pipe 25A x 900 (SGP)
18- PL 100 x 6 x 160 (SM400A)

転落防止柵-B

2 - □ 50 x 50 x 3.2 x 2100 (STKR400)
2 - L 30 x 30 x 3 x 1680 (SS400)
2 - L 30 x 30 x 3 x 1665 (SS400)
4 - PL 100 x 6 x 200 (SM400A)
8 - ホールインアンカー M12 x 100 (SS400)

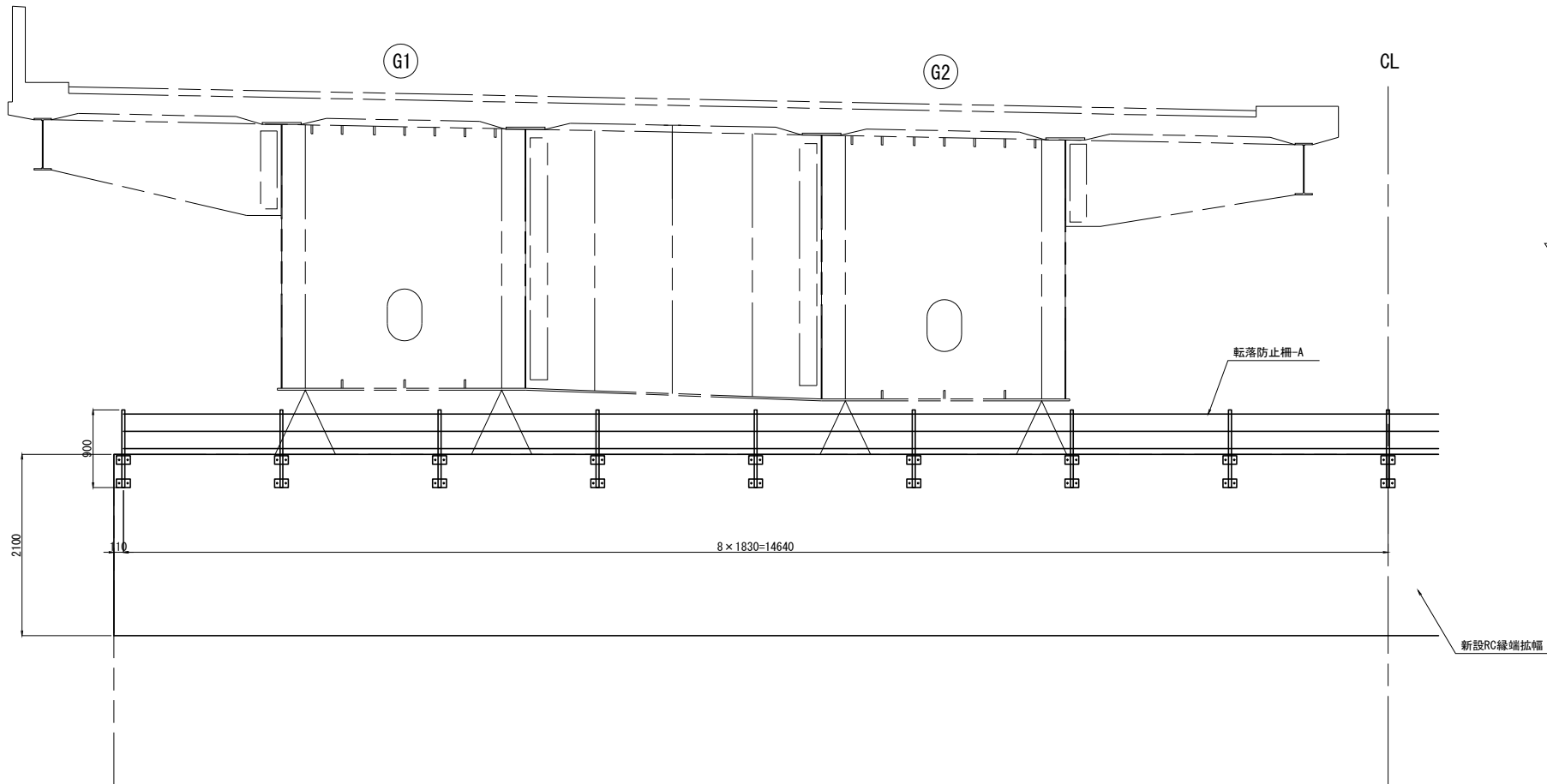
新設材料
転落防止柵-B

2 - L 30 x 30 x 3 x 1680 (SS400)
2 - L 30 x 30 x 3 x 450 (SS400)
36- ホールインアンカー M12 x 100 (SS400)

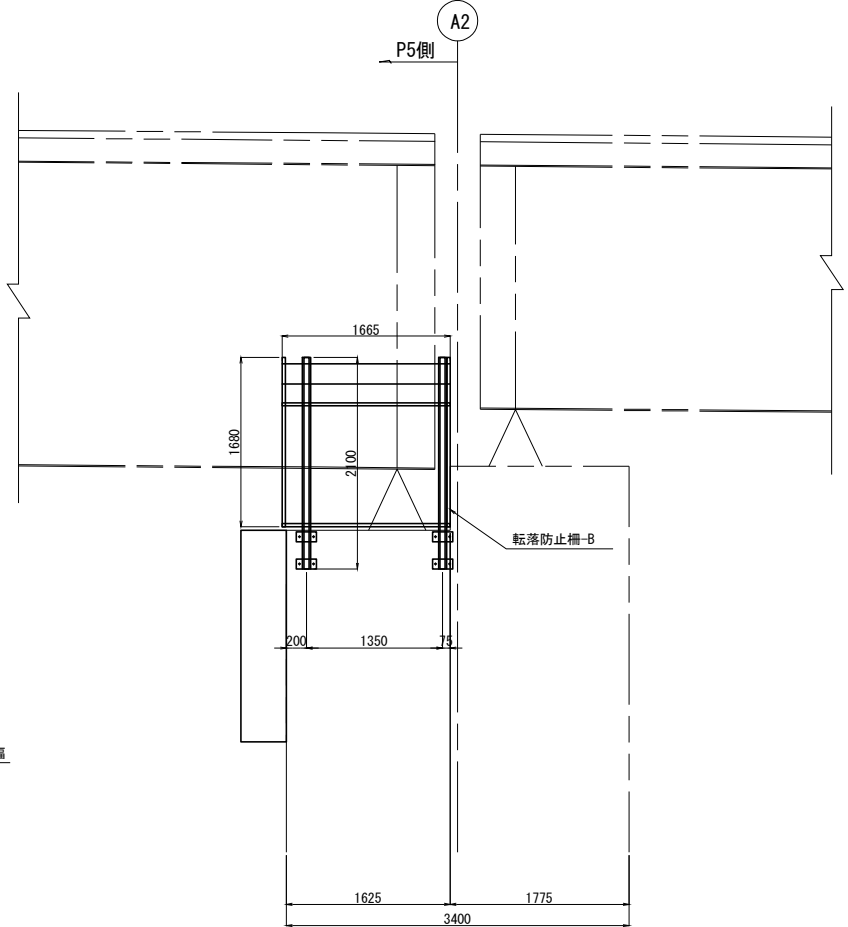
注記)
1. 製作は現地にて再度寸法を計測し確認後行なうこと。

常磐自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	江戸川橋(上り線) A2橋台転落防止柵改良図		
縮尺	1:75	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

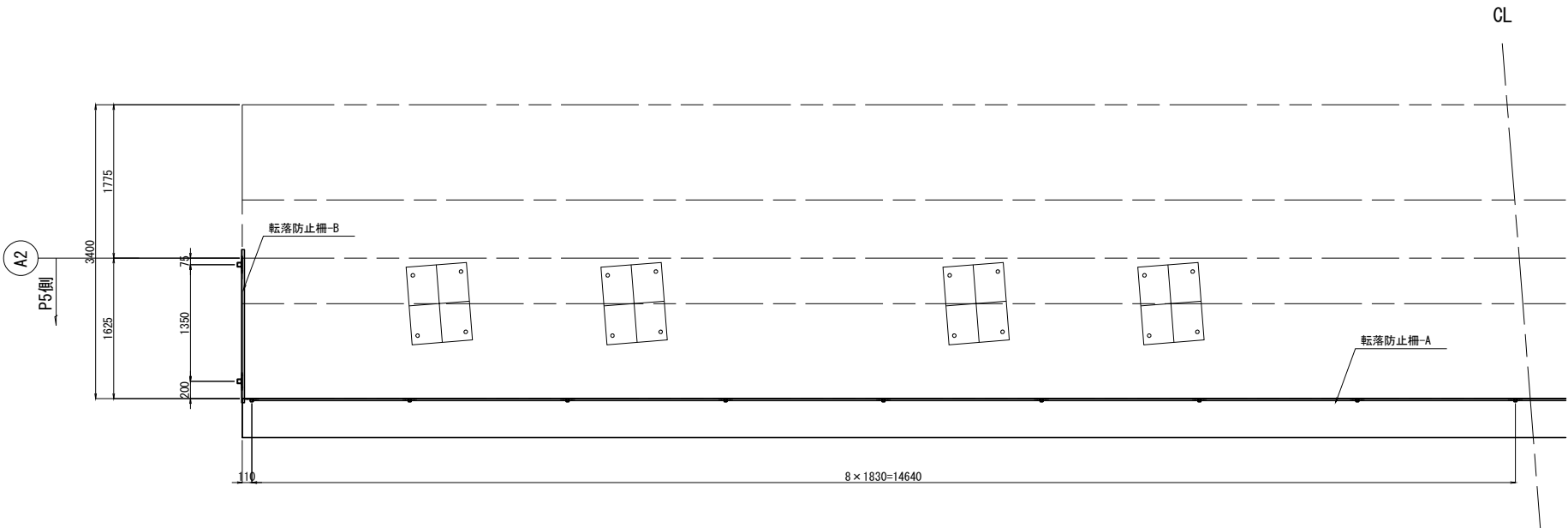
正面図



側面図



平面図



撤去材料
転落防止柵-A
8 - Pipe 25A x 900 (SGP)
16- PL 100 x 6 x 160 (SM400A)
32- ホールインアンカー M12 x 100 (SS400)

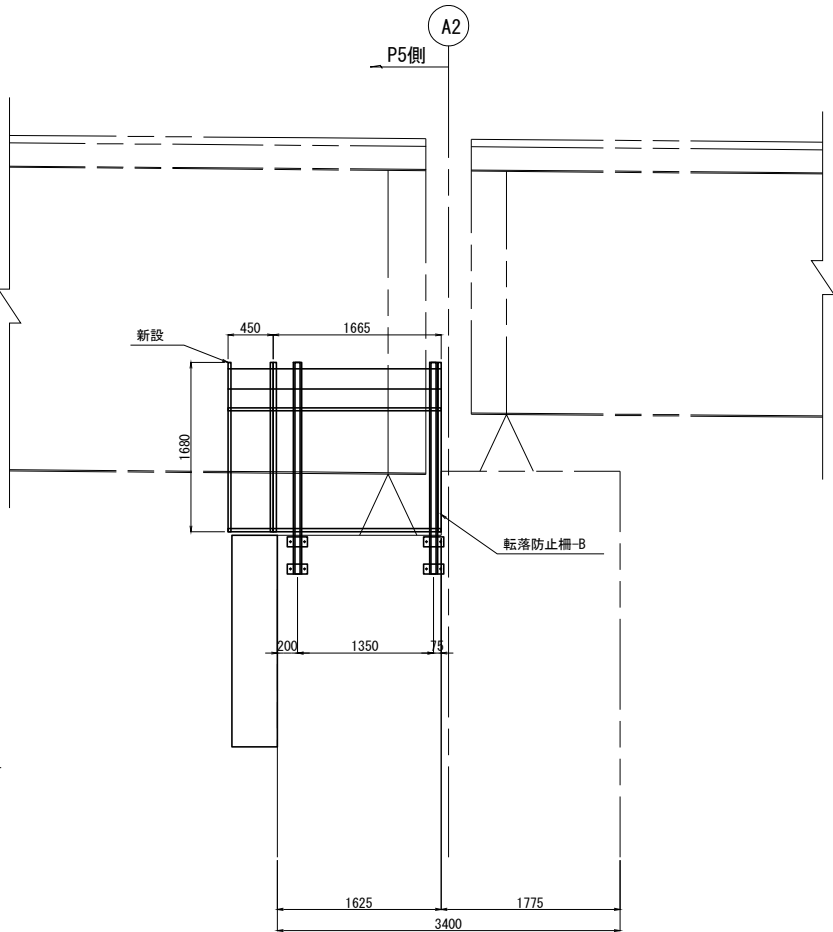
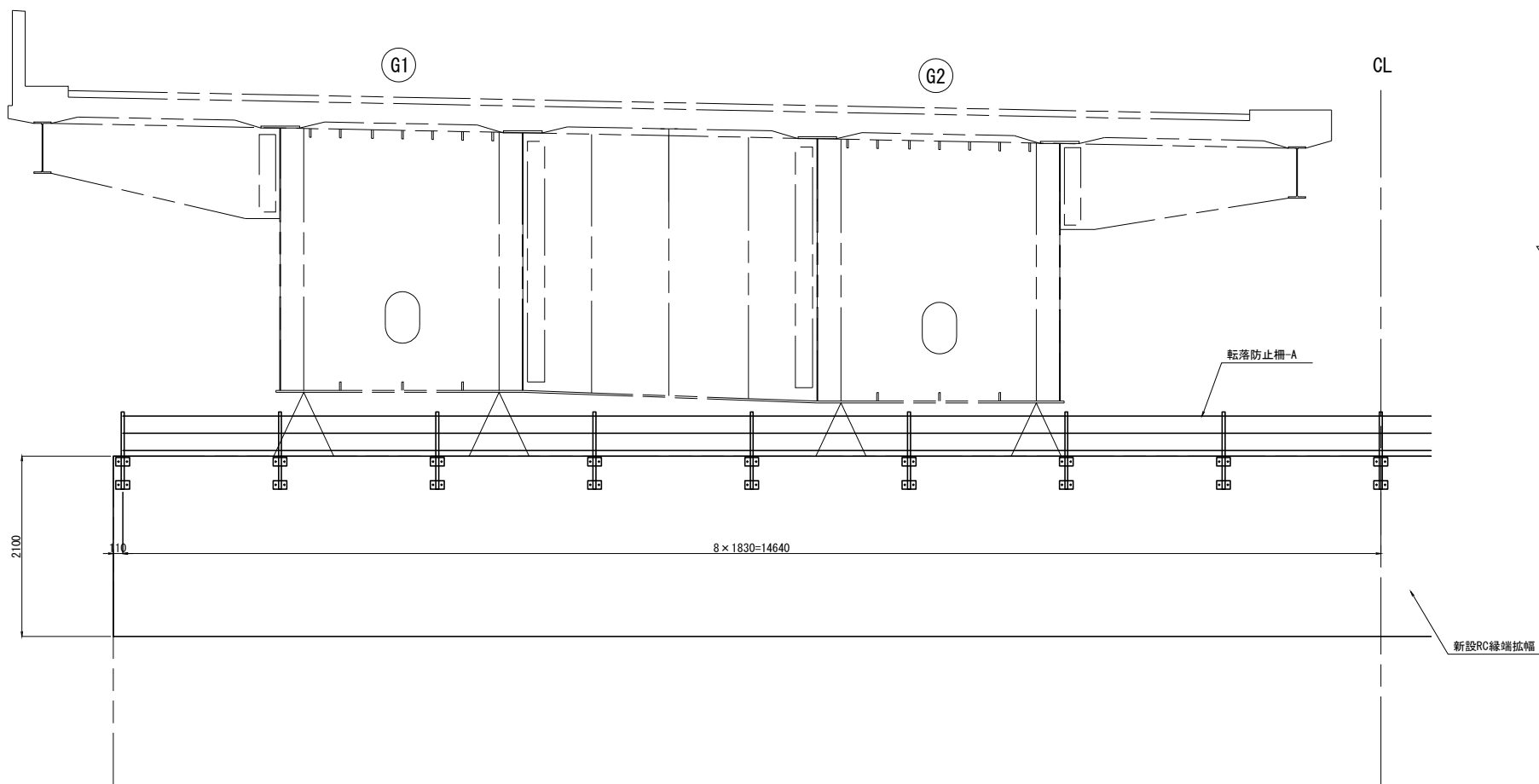
転落防止柵-B
2 - □ 50 x 50 x 3.2 x 2100 (STKR400)
2 - L 30 x 30 x 3 x 1680 (SS400)
2 - L 30 x 30 x 3 x 1665 (SS400)
4 - PL 100 x 6 x 200 (SM400A)
8 - ホールインアンカー M12 x 100 (SS400)

注記)
1. 本図の既設構造物の基準寸法・部材寸法などは全て完成図を基に作図を行っている。
2. 部材加工・製作に際しては現地計測を行い実測結果を反映すること。

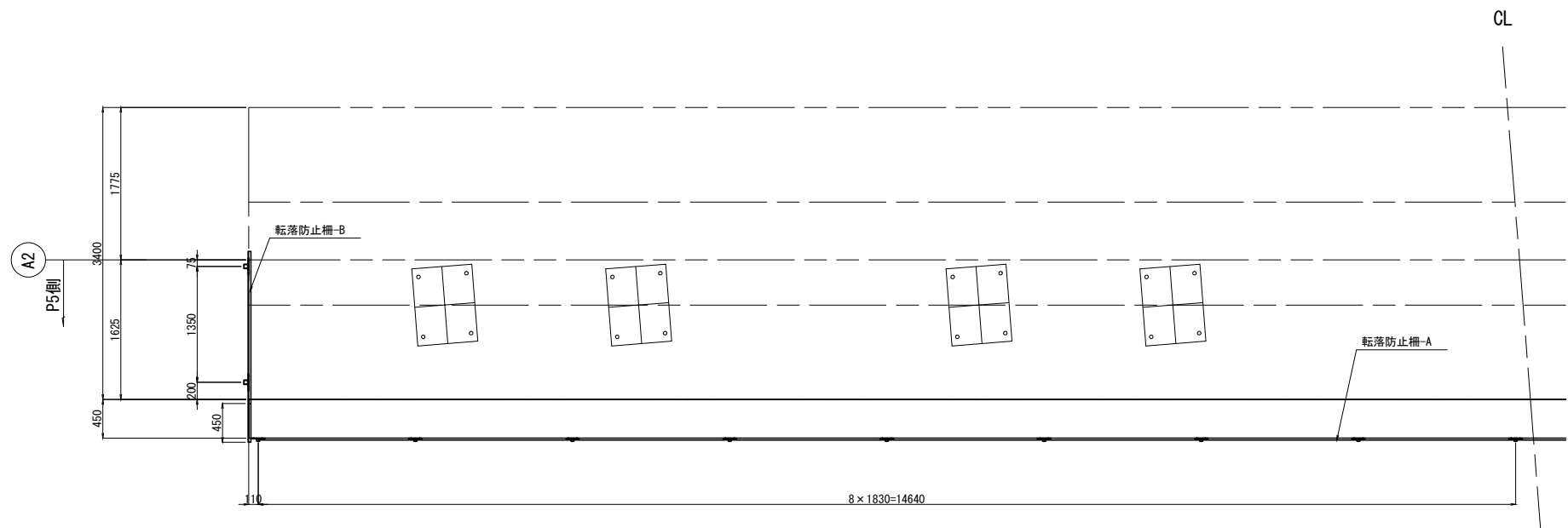
常磐自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	江戸川橋(下り線) A2橋台転落防止柵撤去図		
縮 尺	1:75	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

正面図

側面図



平面図



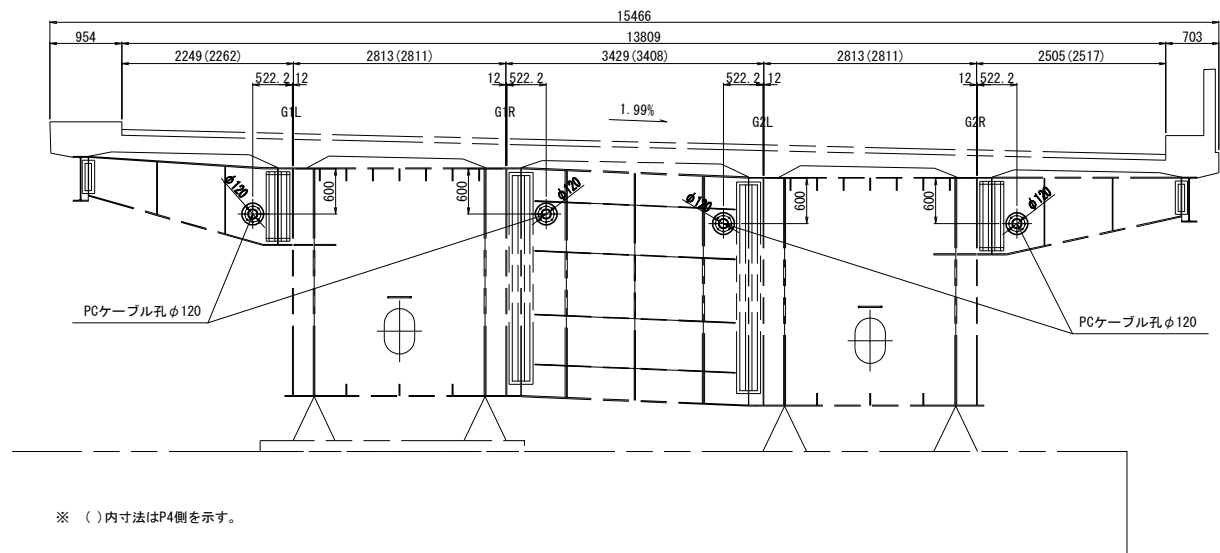
- 再設置材料
転落防止柵-A
- 8 - Pipe 25A x 900 (SGP)
16 - PL 100 x 6 x 160 (SM400A)
- 転落防止柵-B
- 2 - □ 50 x 50 x 3.2 x 2100 (STKR400)
2 - L 30 x 30 x 3 x 1680 (SS400)
2 - L 30 x 30 x 3 x 1665 (SS400)
4 - PL 100 x 6 x 200 (SM400A)
8 - ホールインアンカー M12 x 100 (SS400)

- 新設材料
転落防止柵-B
- 2 - L 30 x 30 x 3 x 1680 (SS400)
2 - L 30 x 30 x 3 x 450 (SS400)
32 - ホールインアンカー M12 x 100 (SS400)

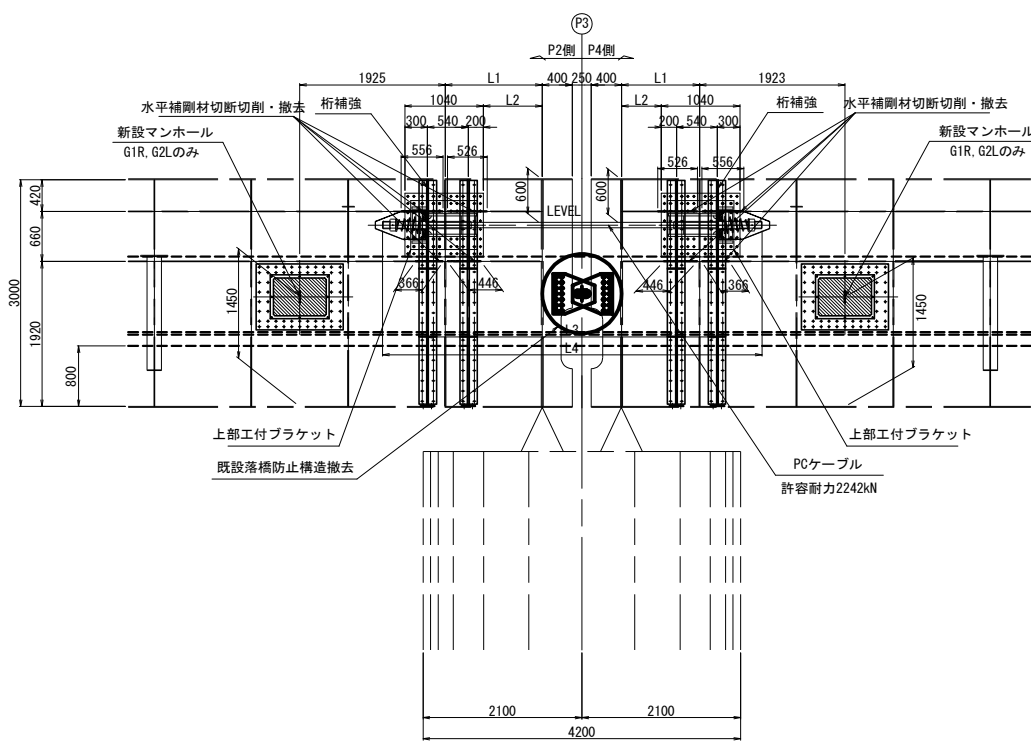
注記)
1. 製作は現地にて再度寸法を計測し確認後行なうこと。

常磐自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	江戸川橋(下り線) A2橋台転落防止柵改良図		
縮尺	1:75	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

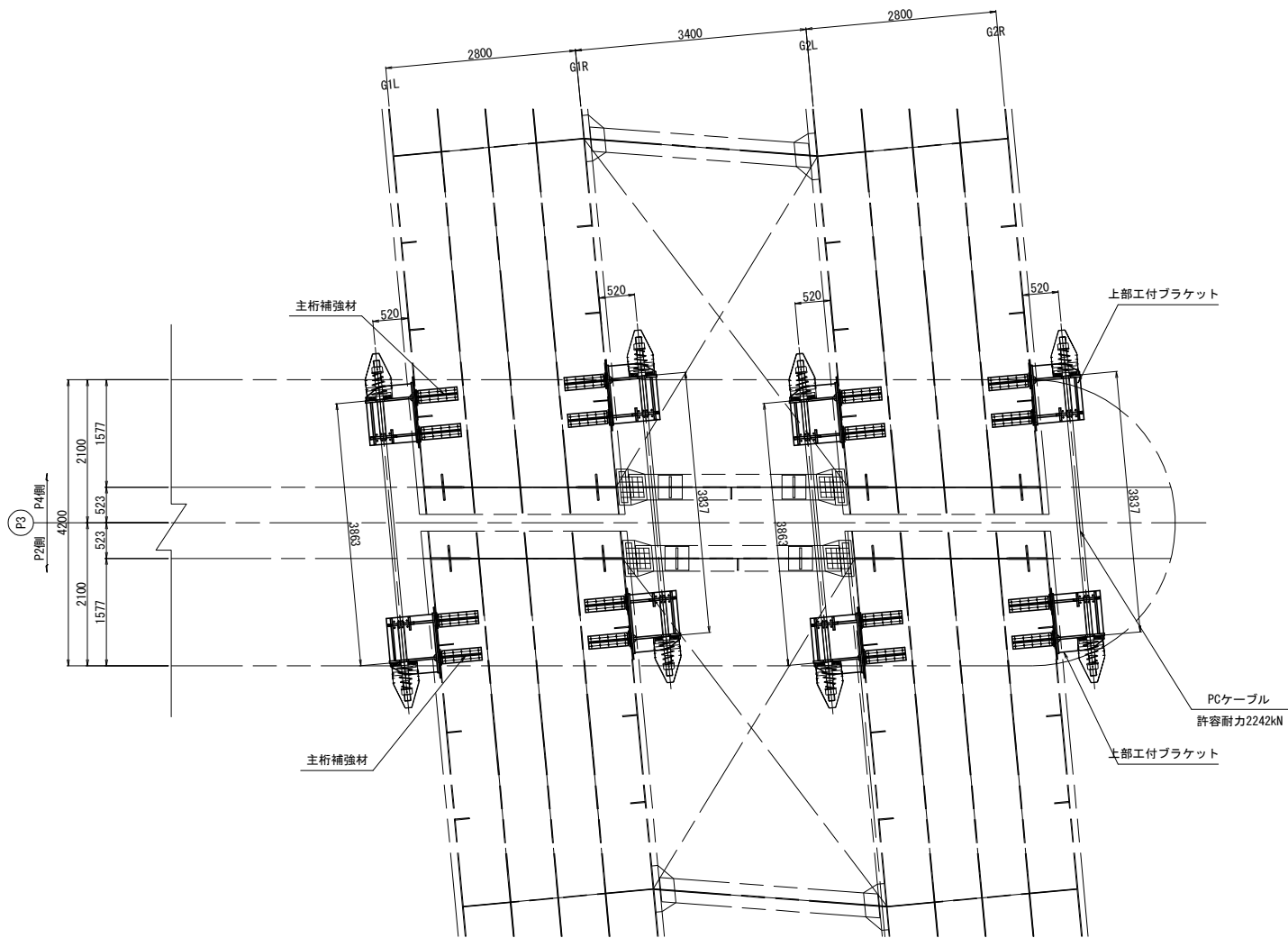
正面図



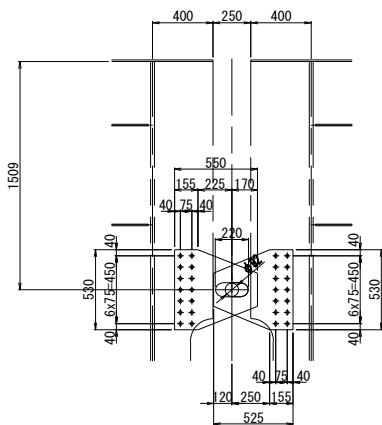
側面図



平面図



既設落橋防止構造撤去図 S=1:50



		L1			
		G1L	G1R	G2L	G2R
P2側	G1L	1283	778	3863	5023
	G1R	1009	504	3837	4997
	G2L	1283	778	3863	5023
	G2R	1009	504	3837	4997
P4側	G1L	1034	529		
	G1R	1282	777		
	G2L	1034	529		
	G2R	1282	777		

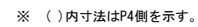
数量表

名称	種別	単位	数量
撤去工	落橋防止構造	箇所	4.0

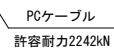
- 注記)
1. 本図の既設構造物の基準寸法・部材寸法などは全て完成図を基に作図を行っている。
 2. 部材加工・製作に際しては現地計測を行い実測結果を反映すること。

常磐自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	江戸川橋(上り線) P3橋脚既設落橋防止構造撤去図		
縮尺	図示	図面番号	／
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

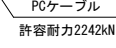
正 面 図



平面図



側 面 図



		L1	L2	L3	L4
P2側	G1L	1283	778	3863	5023
	G1R	1008	503	3836	4996
	G2L	1283	778	3863	5023
	G2R	1008	503	3836	4996
P4側	G1L	1034	529		
	G1R	1282	777		
	G2L	1034	529		
	G2R	1282	777		

既設落橋防止構造撤去図 S=1:50



既設落橋防止構造撤去(撤去数:4箇所)

- 2-PL 530x28x550 (SM400A)
2-PL 530x38x155 (SM400A)
2-PL 530x28x525 (SM400A)
1-PIN M90x310 (S35C)
1-1種、3種ナット M90
2-PL 180φx12
14-HTB M22x110 (F10T)
14-HTB M22x185 (F10T)

数量表

名称	種別	単位	数量
撤去工	落橋防止構造	箇所	4.0

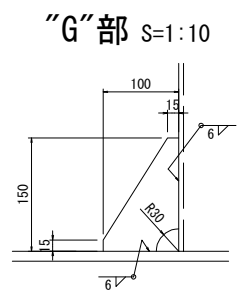
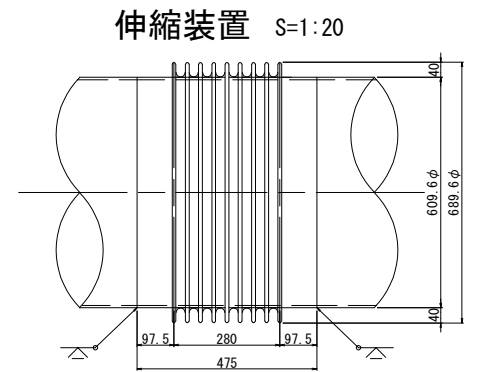
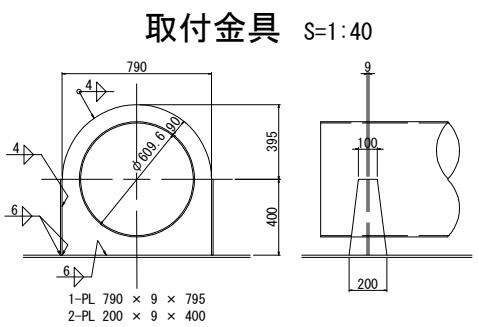
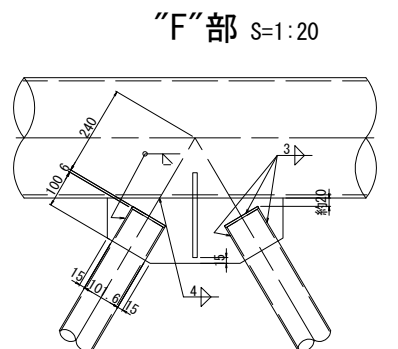
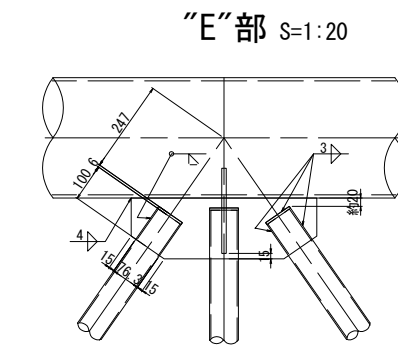
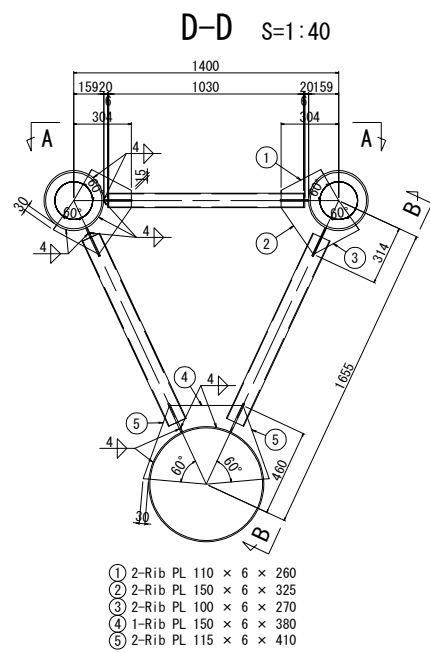
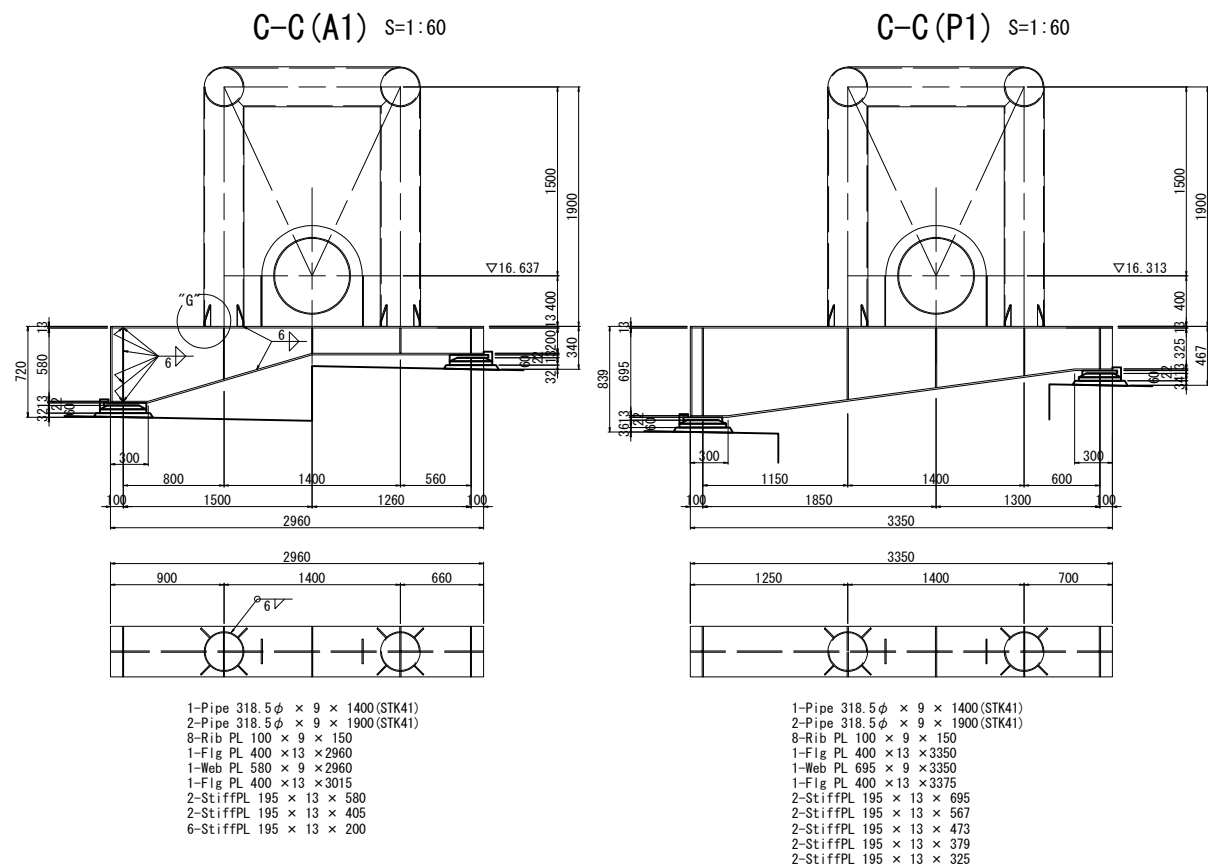
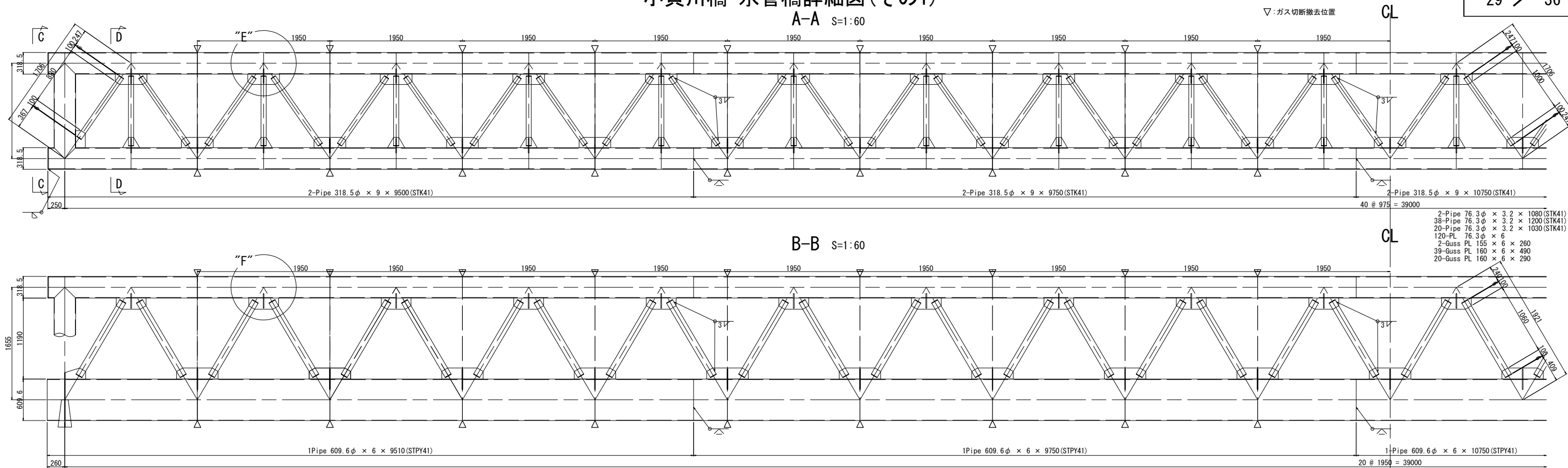
注記)

1. 本図の既設構造物の基準寸法・部材寸法などは全て完成図を基に作図を行っている。
2. 部材加工・製作に際しては現地計測を行い実測結果を反映すること。

<p>常磐自動車道 三郷 I C ～ 谷田部 I C 間耐震補強工事</p>			
図面の種類	<p>江戸川橋(下り線) P3橋脚既設落橋防止構造撤去図</p>		
縮 尺	図示	図面番号	／
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

小貝川橋 水管橋詳細図(その1)

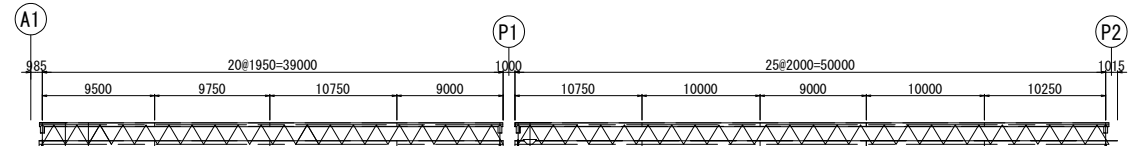
29 / 36



数量表

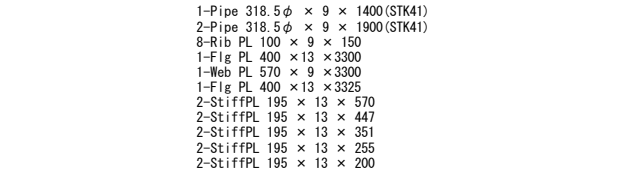
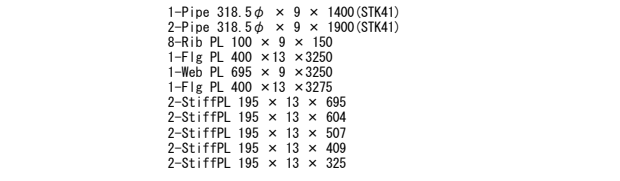
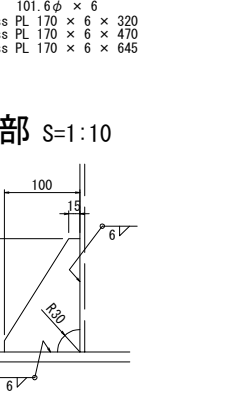
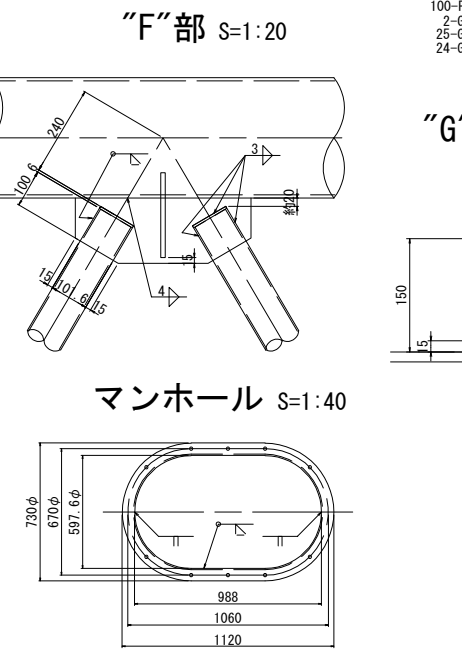
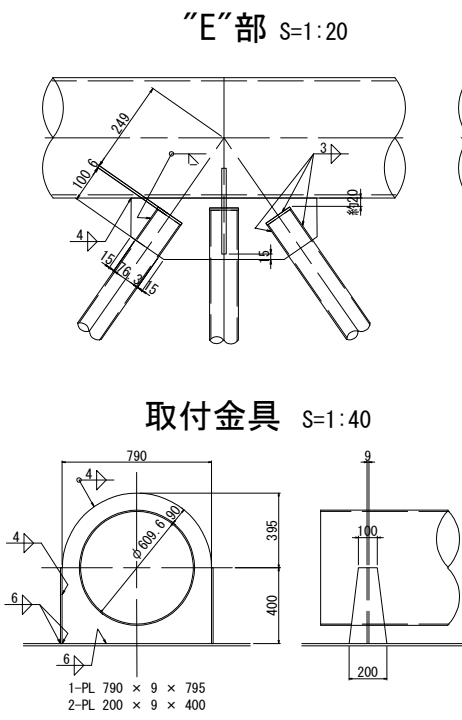
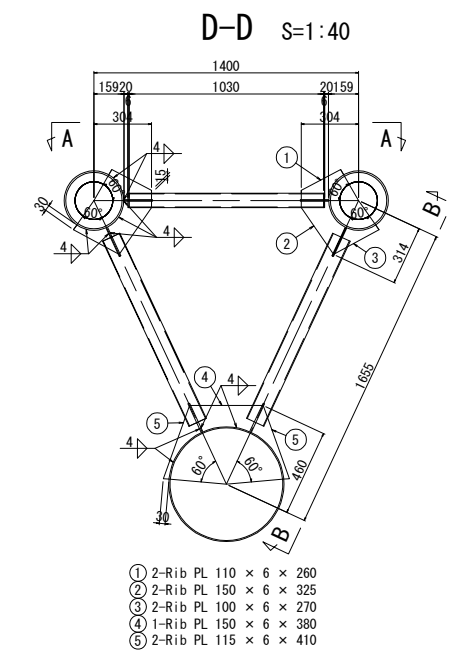
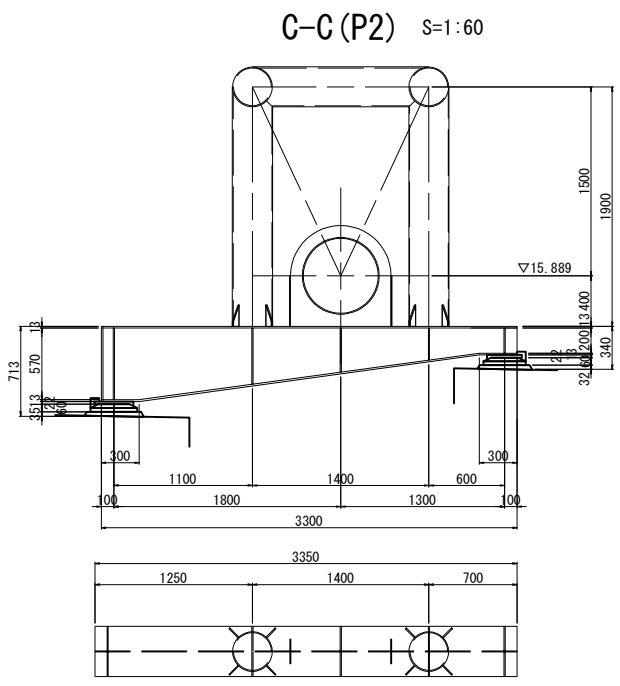
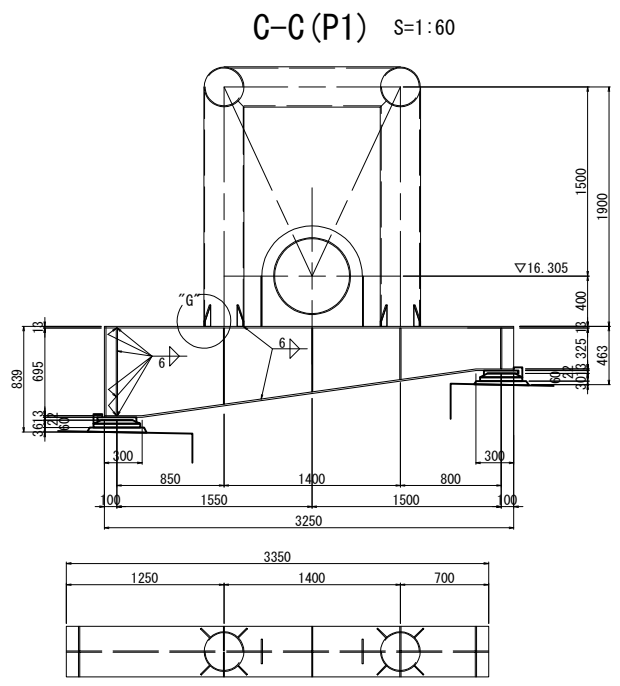
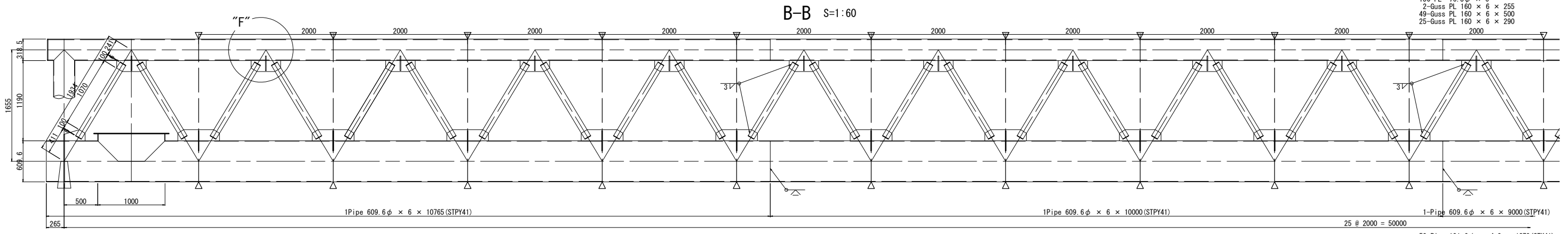
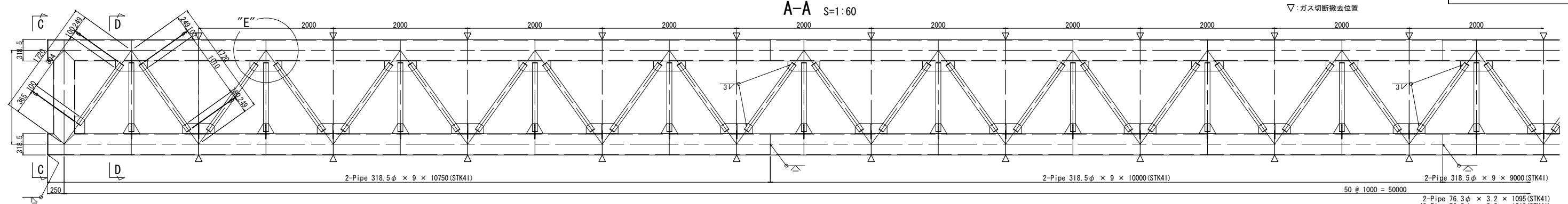
項目	種別	単位	数量	備考
水管橋撤去工		箇所	1.0	

位置図

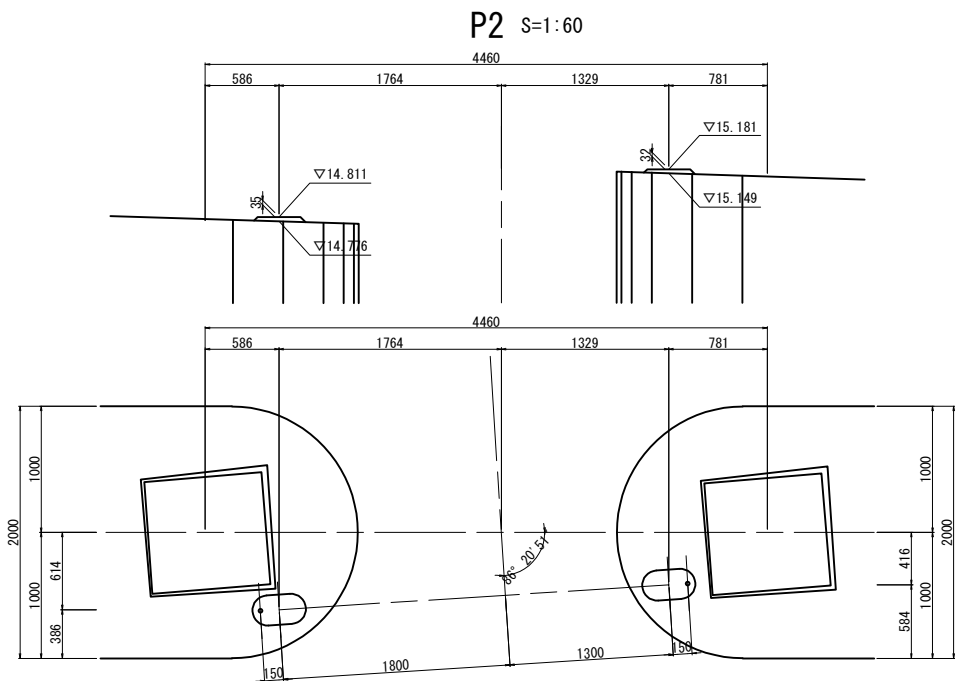
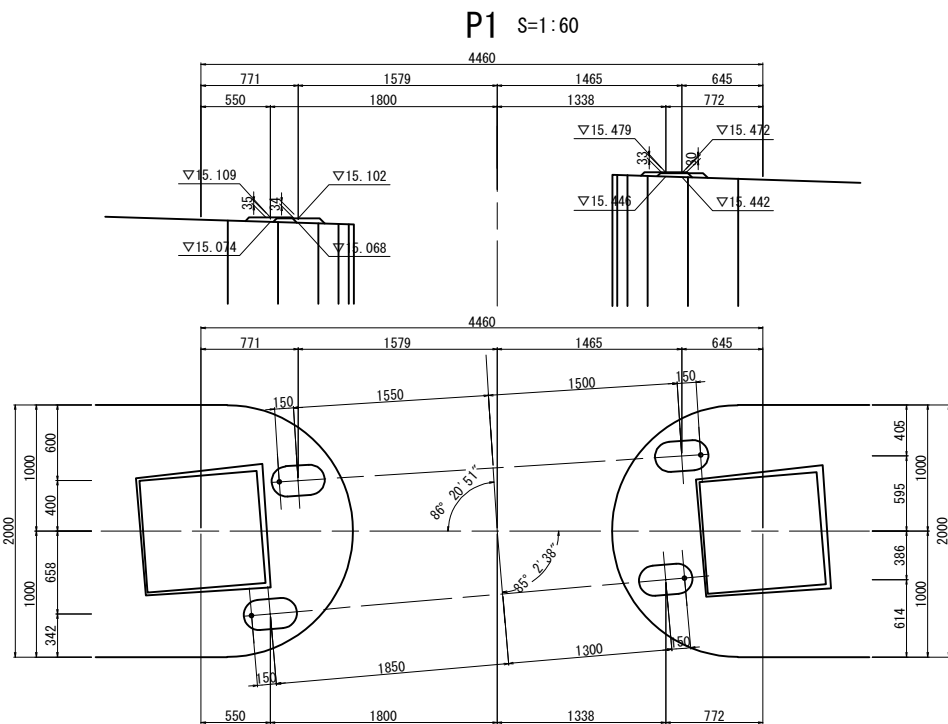
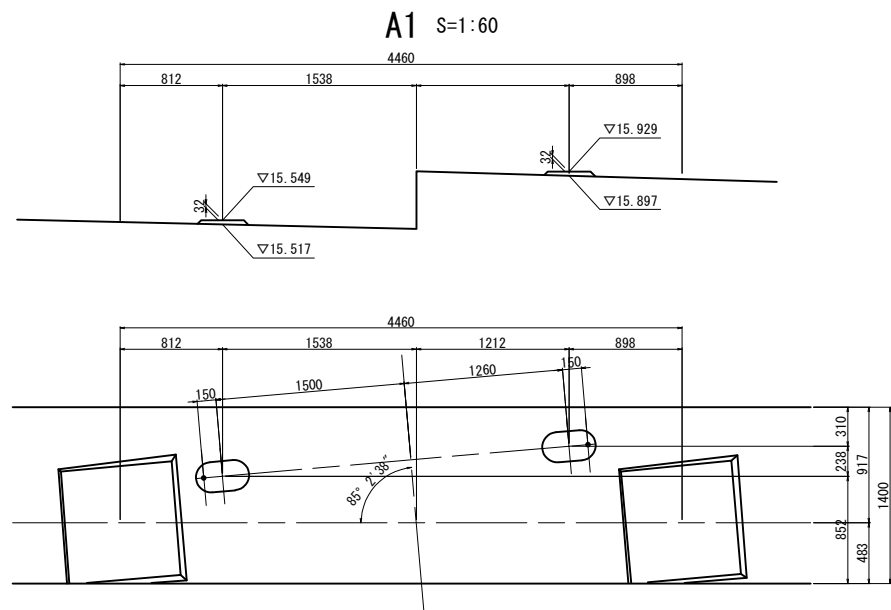


常盤自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋 水管橋詳細図(その1)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

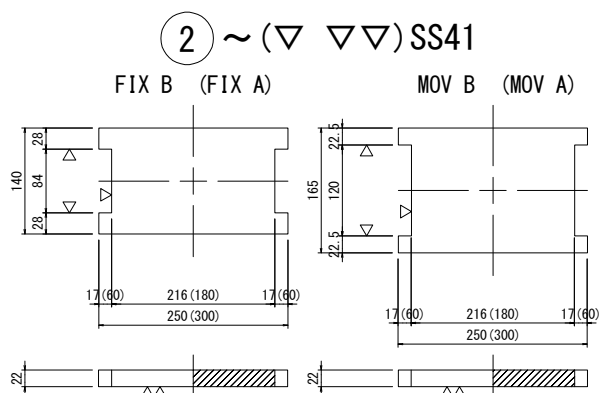
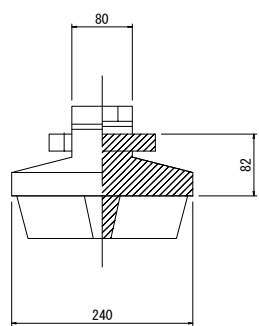
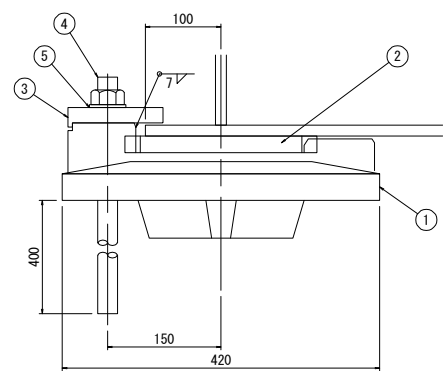
小貝川橋 水管橋詳細図(その2)



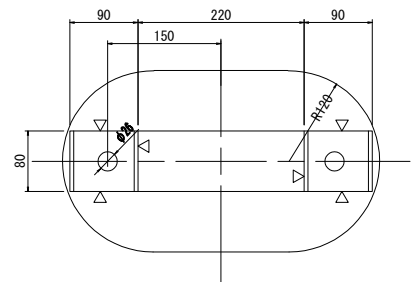
常盤自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋 水管橋詳細図(その2)		
	縮尺	図示	図面番号 /
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
事務所名	谷和原管理事務所		



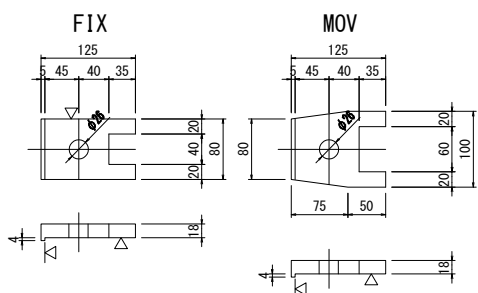
支承詳細図 S=1:10



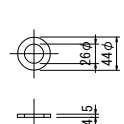
① ~ (▽▽▽) FC25 ※撤去対象外



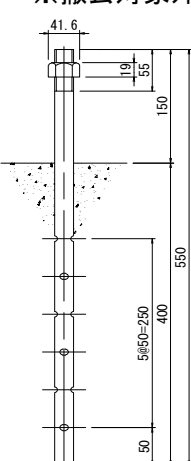
③ ~ (▽) SS41



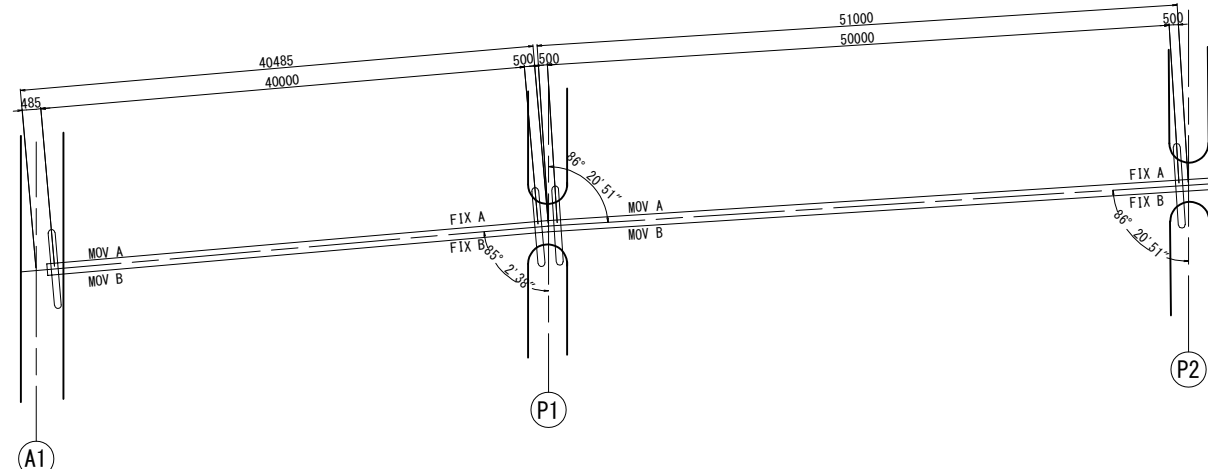
⑤ ~ SS41



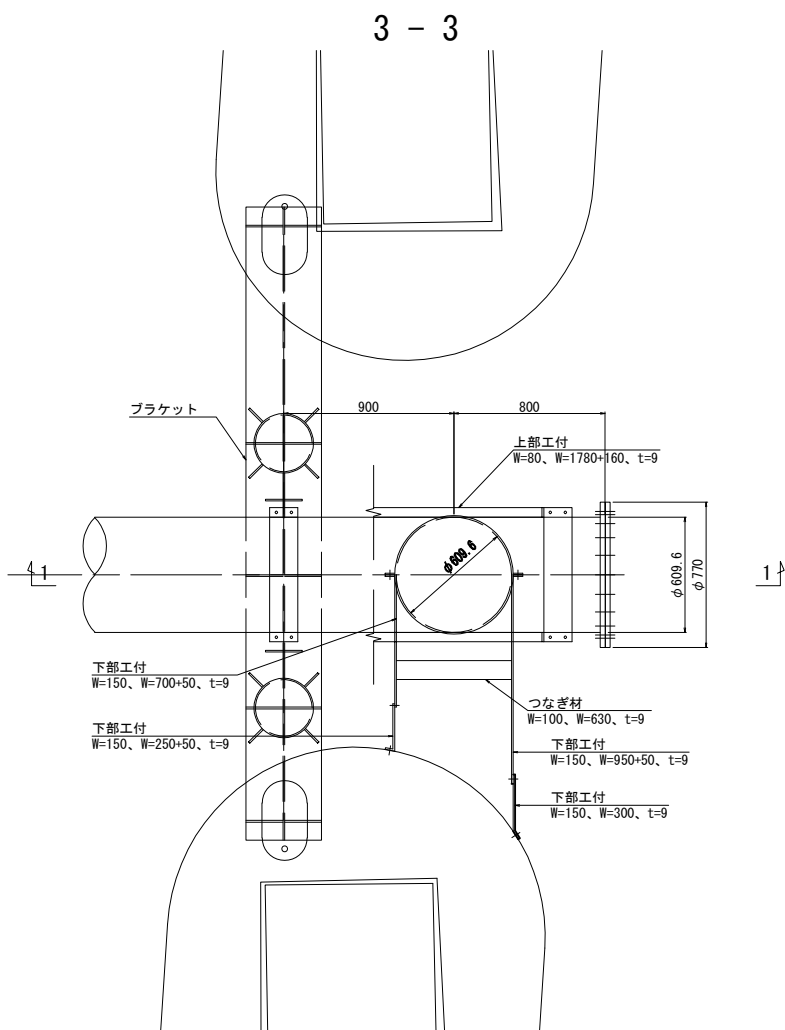
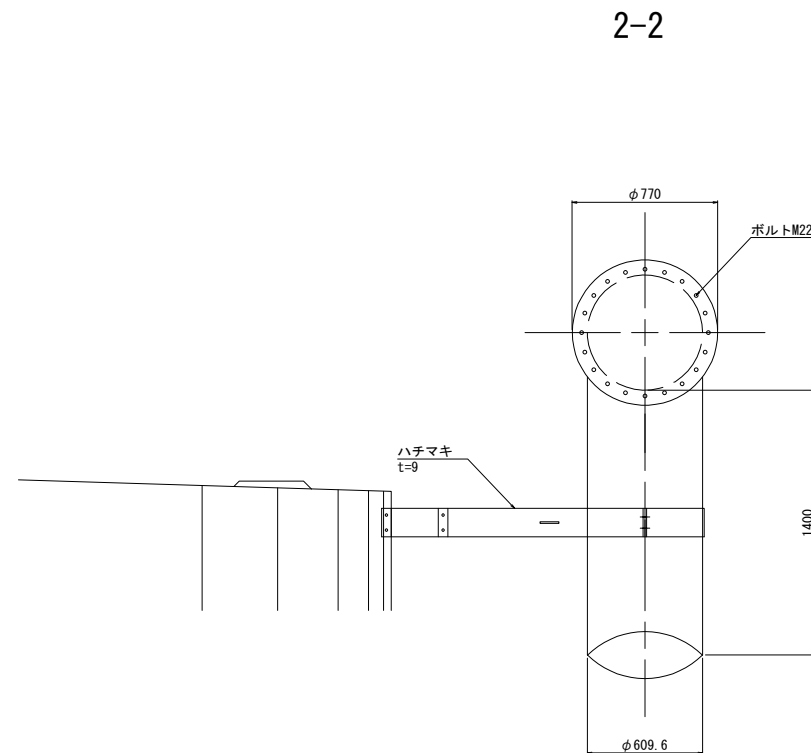
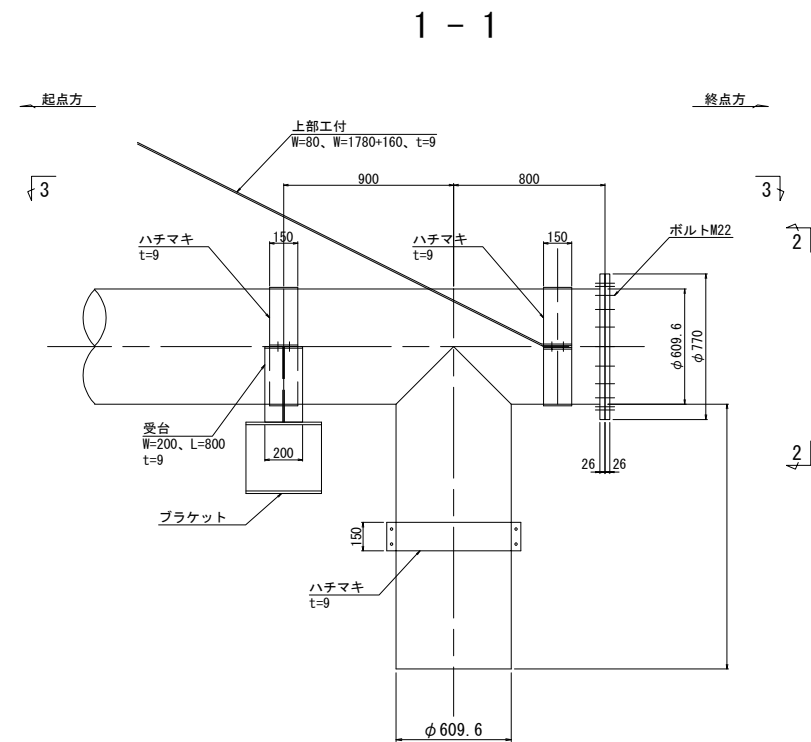
④ ~ SS41 ※撤去対象外



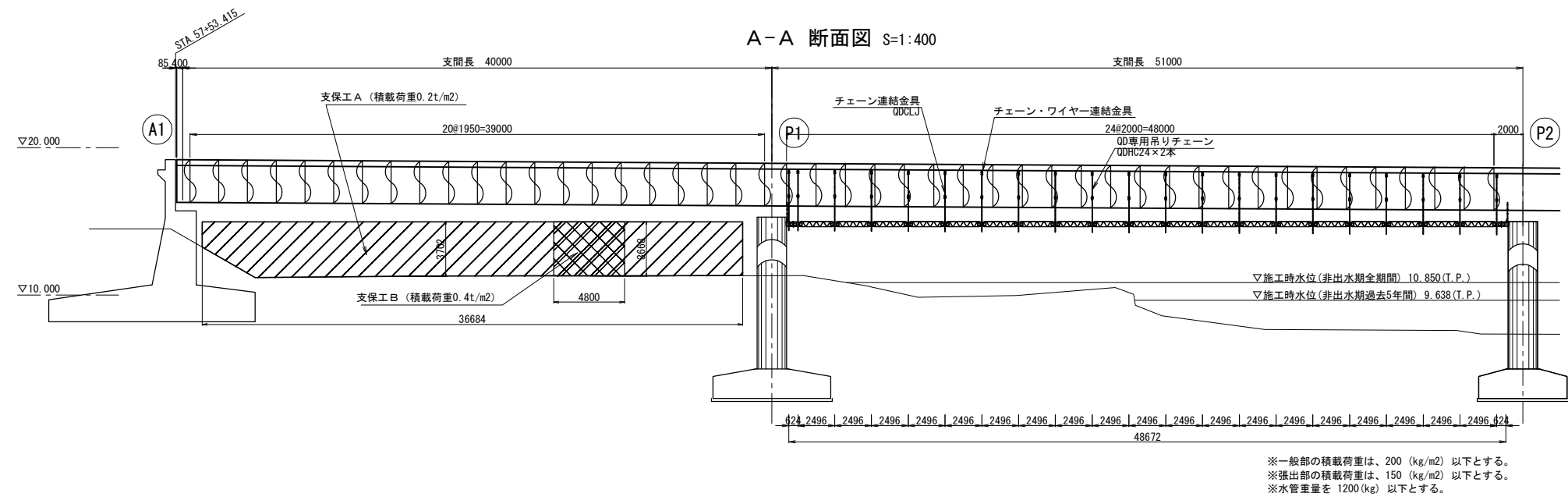
位置図



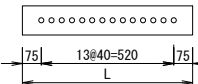
常盤自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋 水管橋詳細図(その3)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		



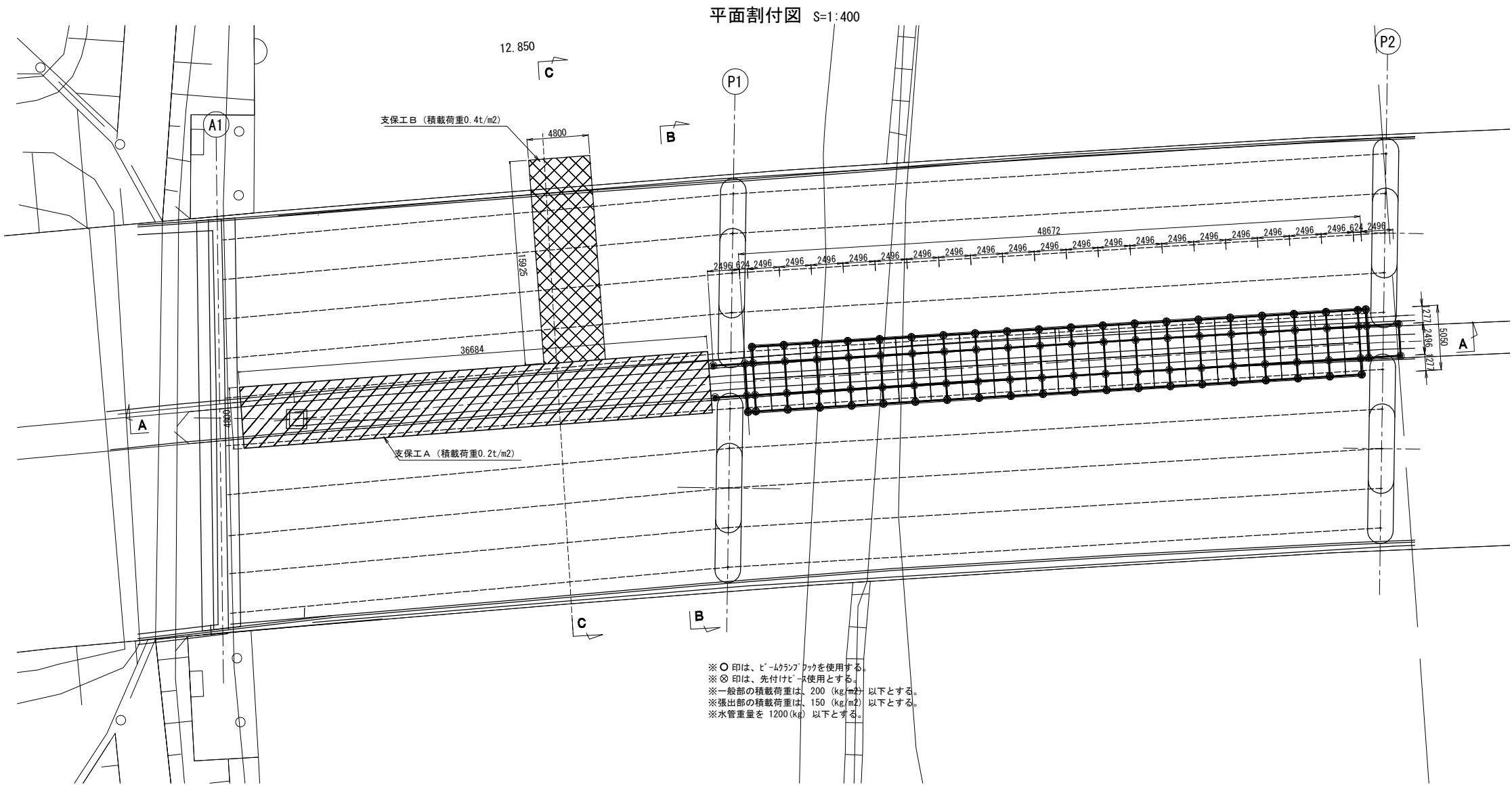
常盤自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋 水管橋詳細図(その4)		
縮 尺	1:40	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		



ビームクランプチューブ
対応寸法表



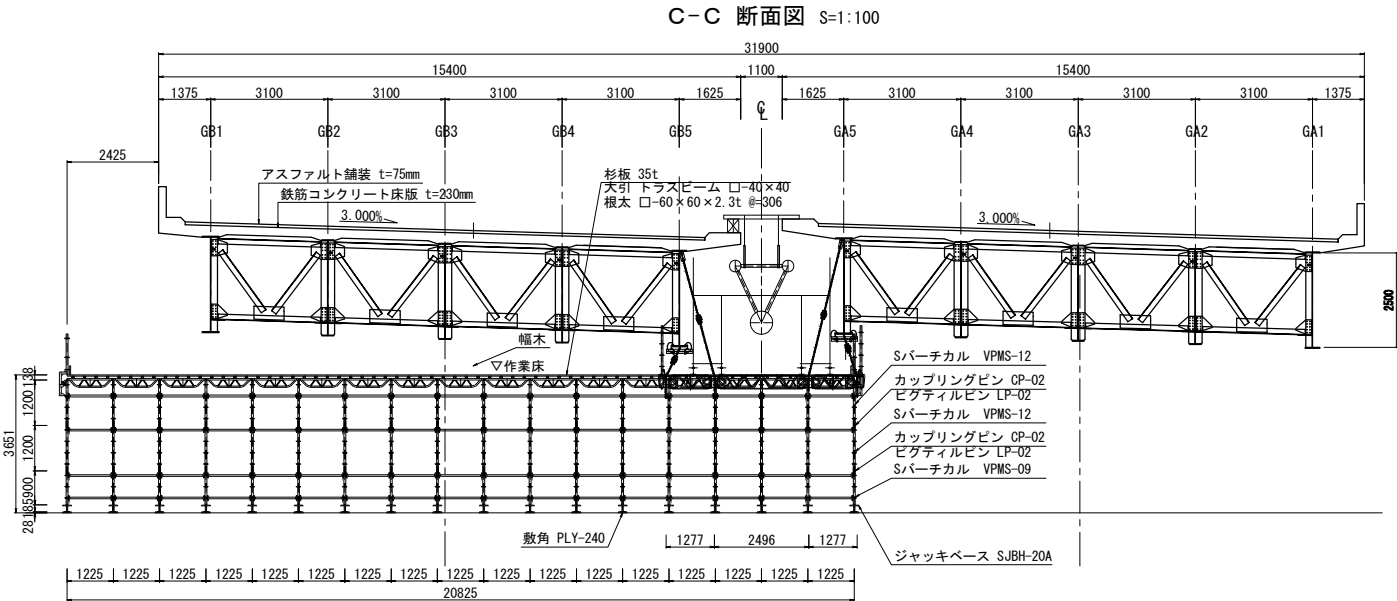
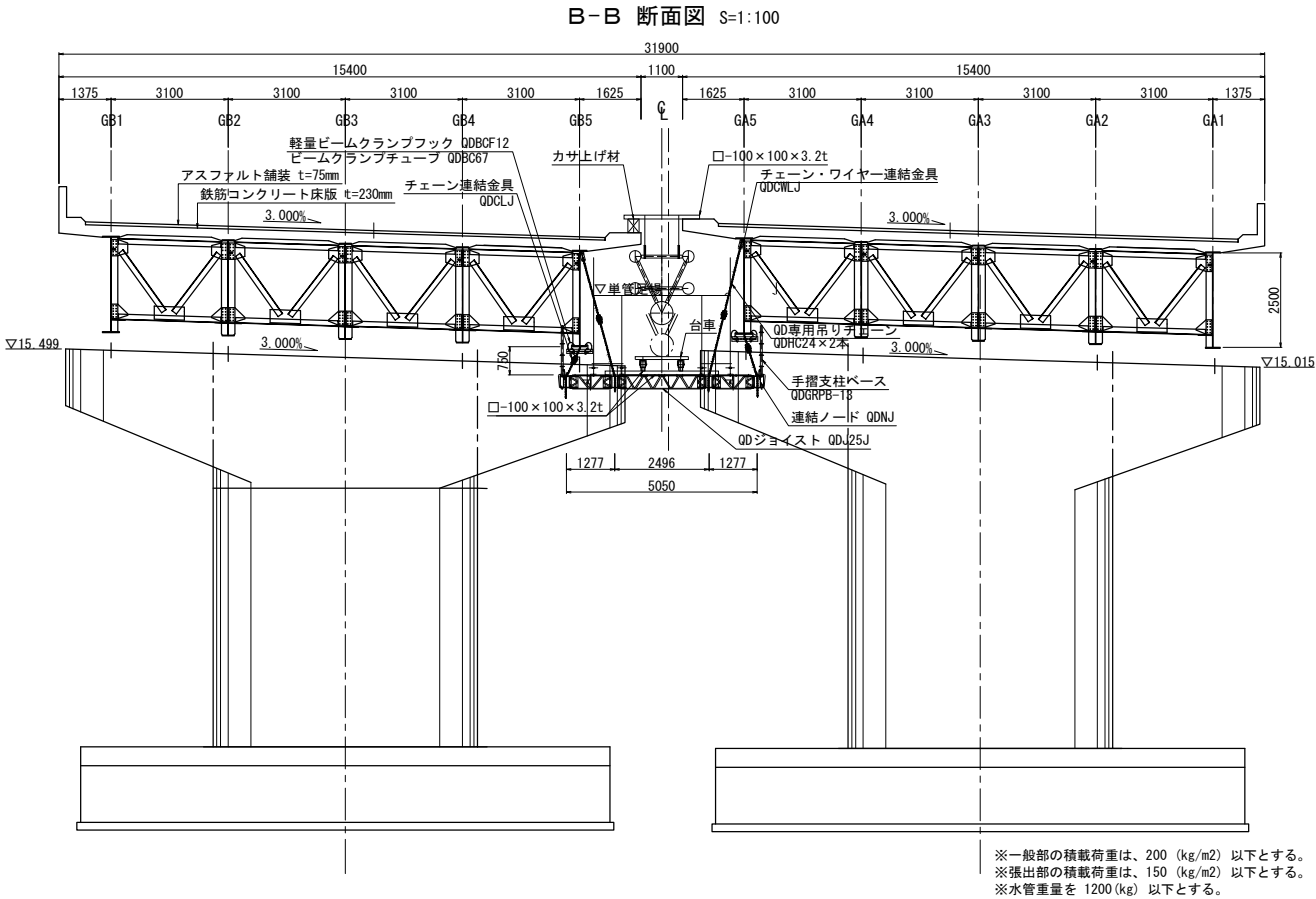
チューブ孔間隔	対応フランジ幅	対応チューブ
80 (2スパン)	170 ~ 197	91・67・39
120 (3スパン)	210 ~ 237	91・67・39
160 (4スパン)	250 ~ 277	91・67・39
200 (5スパン)	290 ~ 317	91・67・39
240 (6スパン)	330 ~ 357	91・67・39
280 (7スパン)	370 ~ 397	91・67
320 (8スパン)	410 ~ 437	91・67
360 (9スパン)	450 ~ 477	91・67
400 (10スパン)	490 ~ 517	91・67
440 (11スパン)	530 ~ 557	91・67
480 (12スパン)	570 ~ 597	91・67
520 (13スパン)	610 ~ 637	91・67



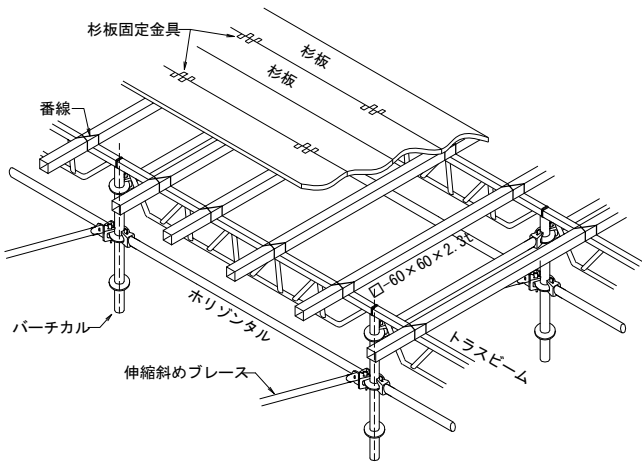
先行床施工式フロア型システム吊足場拡張(展開)
作業時の厳守事項

1. 先行床施工式フロア型システム吊足場の拡張(展開)時は、
2人1組で作業し、各々が適切に個人墜落防止具で安全を確保してください。
2. 部材の組み立て時は、必ず対象部材へ安全ブロックを設置後、
組み立て作業を行ってください。
3. 個人墜落防止具・安全ブロックは、墜落時・落下時の衝撃にも
十分耐えられる強固な箇所へ取り付けてください。

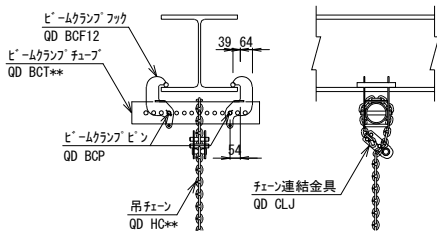
常盤自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋 水管橋撤去仮設図(その1)		
縮尺	1:400	図面番号	／
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		



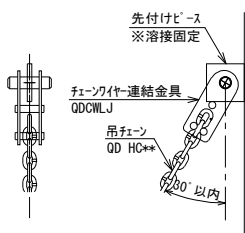
トラスビームタイプ納まり図



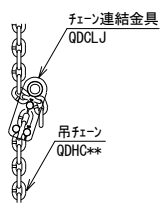
ビームクランプ (QDBC12) 納まり※軽量タイプ S=1:40



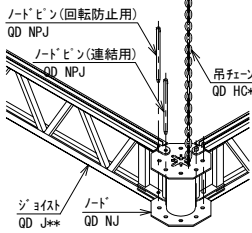
先付けピース納まり



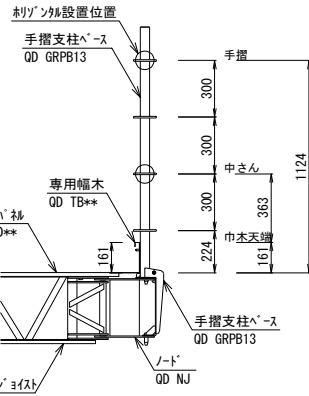
チェーン連結部納まり



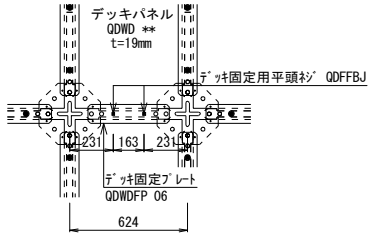
ノードピン納まり



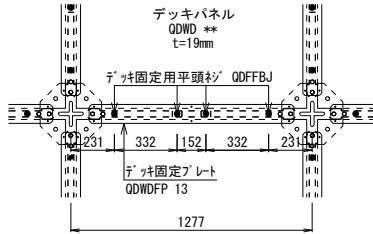
手摺支柱納まり S=1:40



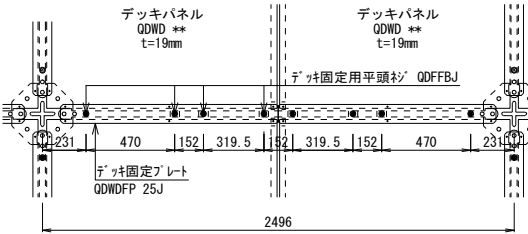
デッキパネル納まり (QDJ06部) S=1:40



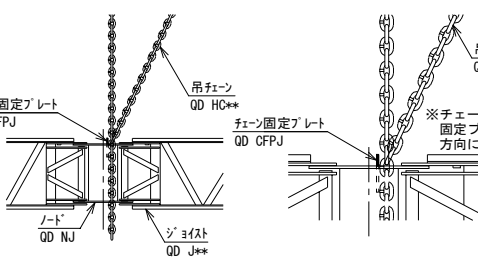
デッキパネル納まり (QDJ13J部) S=1:40



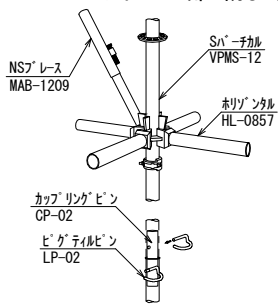
デッキパネル納まり (QDJ25J部) S=1:40



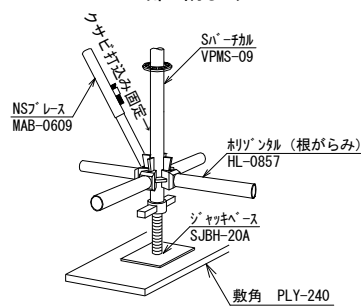
チェーン接続部納まり (ノード)



ジョイント部 納まり



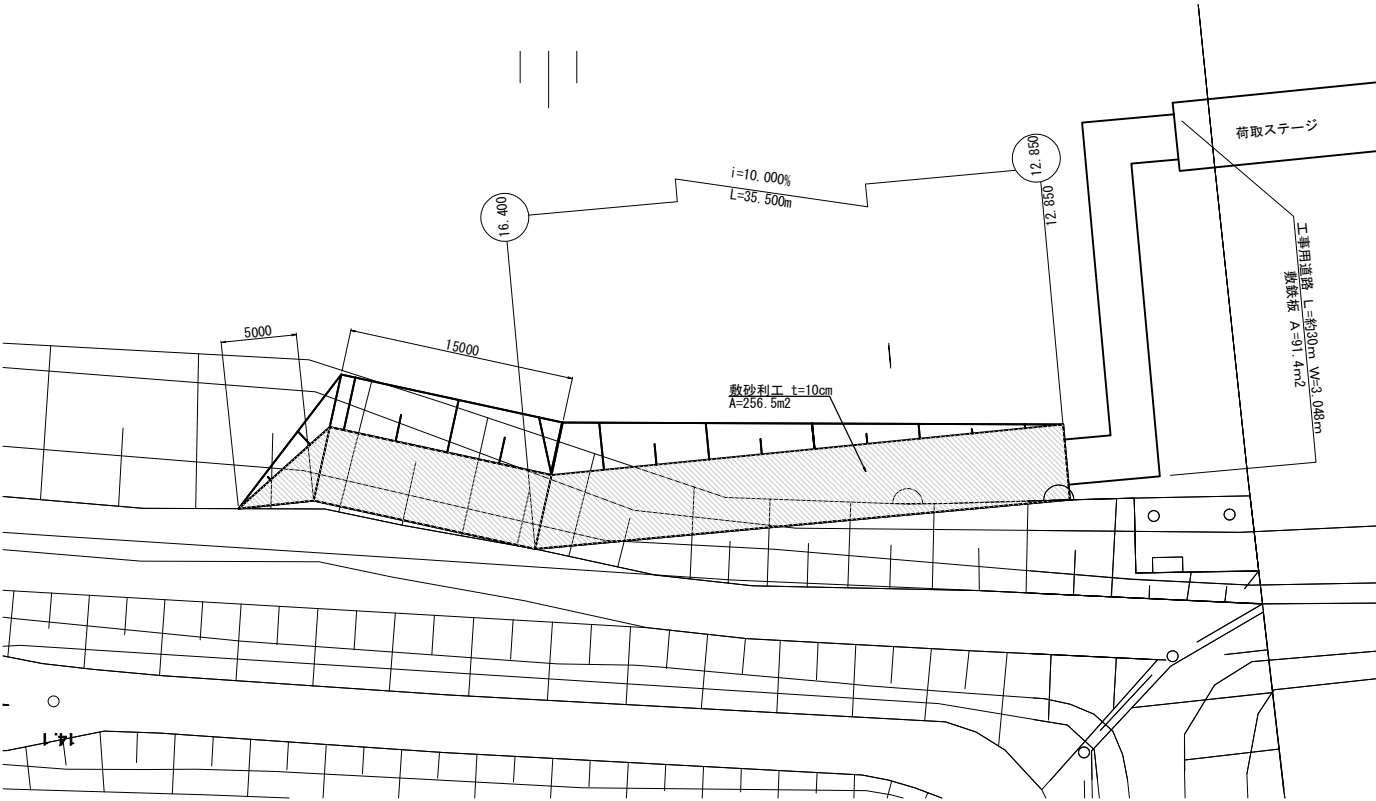
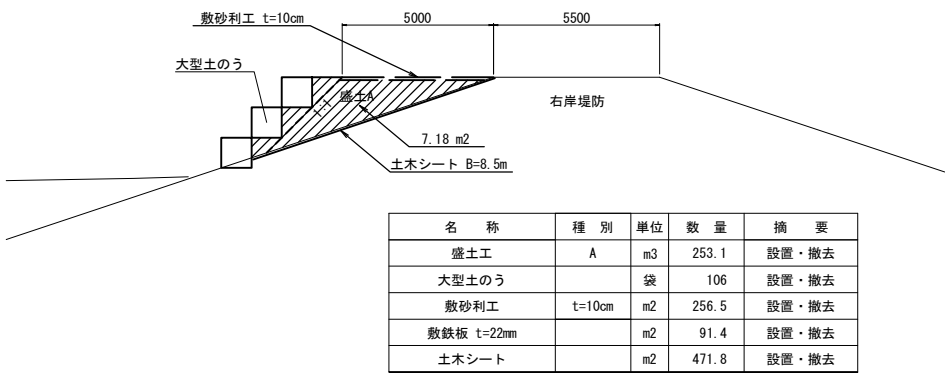
ベース部 納まり



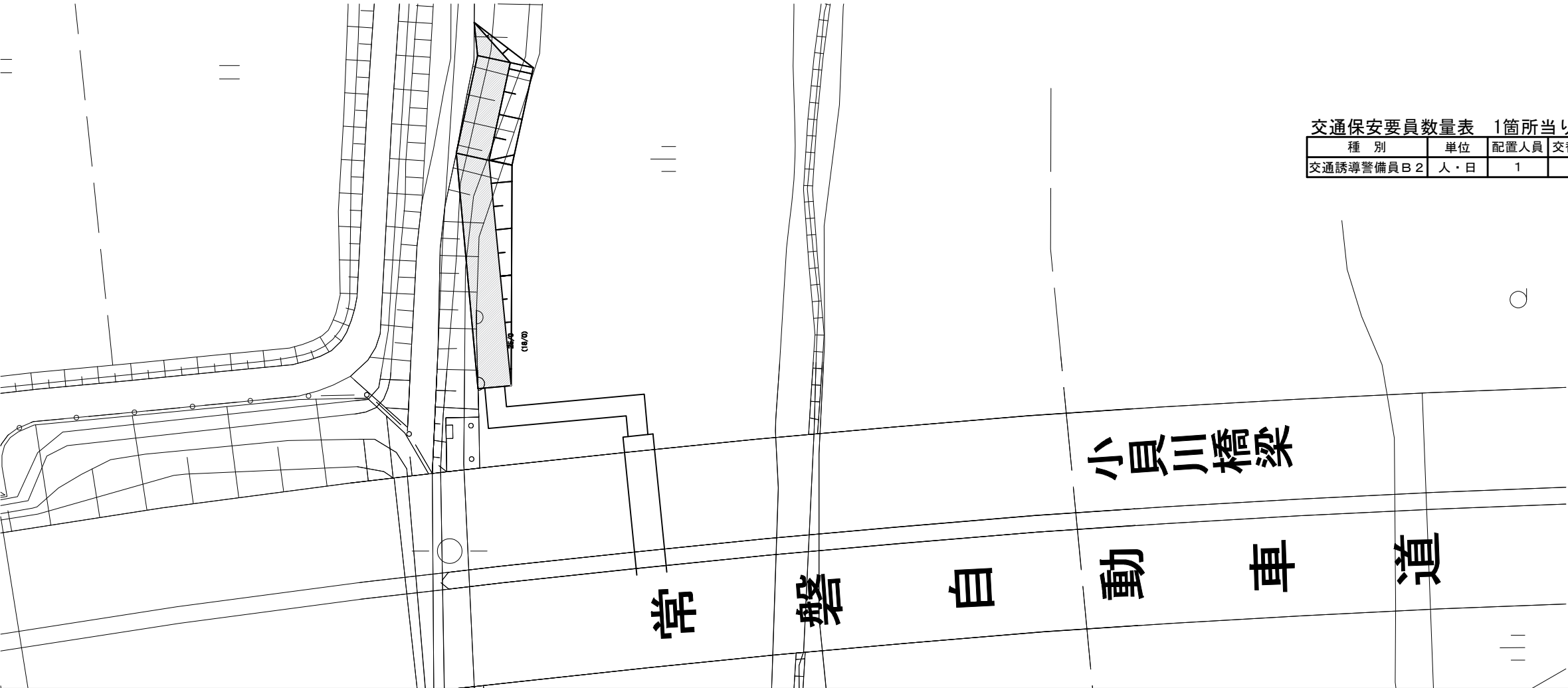
常盤自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋 水管橋撤去仮設図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	株式会社 建設技術研究所		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

右岸図 S=1:500

標準横断面図 S=1:250



平面図 S=1:750



交通保安要員数量表 1箇所当り

種別	単位	配置人員	交替要員	合計	備考
交通誘導警備員B 2	人・日	1	-	1	小貝川右岸河川管理用道路

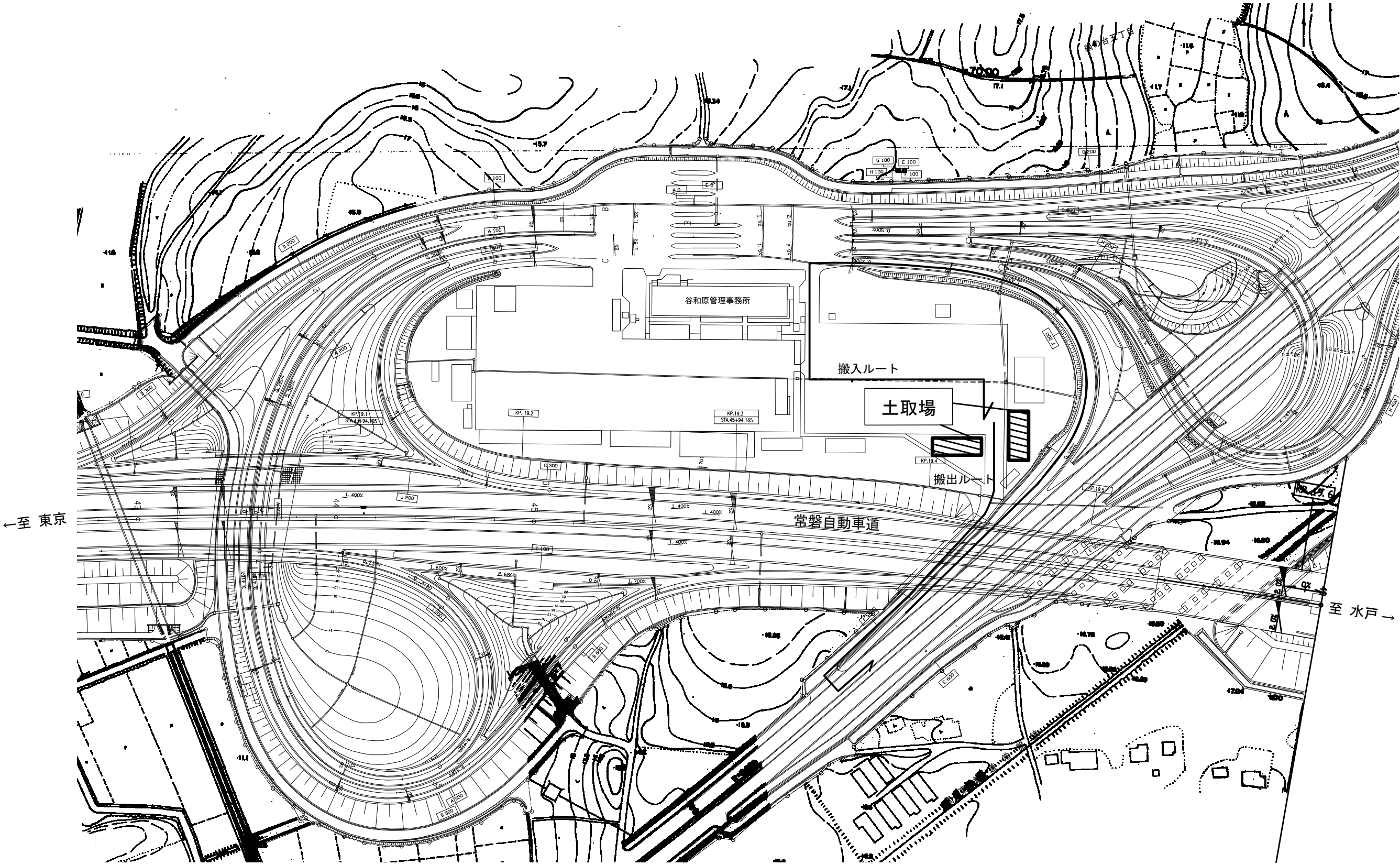
小貝川橋梁

常磐自動車道

常磐自動車道 三郷IC～谷田部IC間耐震補強工事			
図面の種類	小貝川橋 水管橋撤去工事用道路計画(参考図)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名			
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		

土取場・土捨場配置図

土取場・土捨場（谷和原 I C 内） 縮尺 1:2000



常磐自動車道 三郷 I C～谷田部 I C間耐震補強工事			
図面の種類	土取場・土捨場配置図		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 谷和原管理事務所		